夕刊　滿洲日報　七月十一日

根本方針を變更せずに適切なる對應策を實行

政府、與黨幹部懇談會の席上で濱口首相等方針說明

【東京十一日發電通】政府與黨幹部との懇談會は十日午後六時から首相官邸に開會、政府側から濱口首相以下各閣僚、鈴木議長、與黨側から各總務、幹事長、情報部長、政務調査會長、各幹部四十餘名出席し晩餐を共にした後濱口首相の挨拶ありて財界問題論議に入り主として不景氣打開、失業救濟策につき各方面の情勢に基き各氏から交々意見を開陳し且つこれが積極策につき希望しこれに對し濱口、井上兩相主として政府の方針を說明し來年度豫算編成に當つても緊縮の根本方針には何等變更の必要を認めぬが目下財界の實情並びに各方面の希望に鑑み不景氣の打開、失業救濟については國産振興、地方起債の緩和を始めそれぞれ適切な對應策を考慮し且つこれが實行に任じつゝありと述べて諒解を求め更に陸海軍々縮問題、國民負擔の輕減及びロンドン條約問題について意見交換し十時半散會した

不景氣打開策は緊縮、産業合理化に限る

色々意見あるが一も感心せぬ　濱口首相の演說要旨

【東京十一日發電通】閣僚と與黨幹部懇談會席上濱口首相の演說左の如し

ロンドン會議に赴かれた若槻、財部兩全權が非常なる國民の歡迎裡に歸られたるは大局において非常な成功といふ事を國民が諒解した結果と思ふ、ロンドン條約の批准奏請の手續きは着々準備を進めつゝあり、唯今幹事長から

政策轉換の噂ありといはれたが政府には政策轉換の意思は毫もない閣内に轉換論があるなどとは全く誤報である、政策を轉換しては國家の爲め有害なれば從來の如く整理緊縮の大道を歩み進むべき道は只一つである、進行の途中に障碍物が有ればこれを排するは當然である、一例を擧ぐれば現下の失業問題に對する方法としては官業の遂行に依つてするものもあり又地方の公共團體に依つて土木その他の事業を起しこれに依り救濟するものもある、從つて地方の起債を緩和するもこれとて從來の方針を變更するものでなくその範圍内において加減をするものである、景氣恢復問題については多くの人から色々の意見も聞いたが一つも感心するものはない、今日の不景氣は金解禁、消費節約の奬勵等も一部の原因ではあるが主なるものは世界的不景氣の結果に外ならぬ、もつと遡つていへば大正七、八年の好景氣時代の

放漫政策の影響を受くるものが多いこれを回復するには一面からいへば整理緊縮であり一面からは産業合理化である、而して我黨はこの所信を國民に愬ふる爲め部署を定め計畫を立てゝ大遊說を爲しては如何と思ふ

時局切拔けには自信がある

首相、與黨幹部に斷言

【東京十一日發電通】濱口首相は十日の閣僚及び與黨幹部懇談會席上與黨側より政府は果して軍縮問題を切拔ける自信ありやとの懷疑的質問が在つたに對し政府は條約を成立せしめ當面の時局を切拔ける自信があると確信的語調を以て斷言した

無産中間三派結黨委員會　日本大衆黨、全國民衆黨全國統一協議會の中間派三黨最後の合同準備委員は七日午後五時より芝協調會館で開かれた結黨式は多分二十日頃の豫定である（寫眞向つて右より古野周藏、田萬清臣、水谷長三郎、鈴木茂三郎、岡田宗司、村井一夫、五人飛んで宮崎龍介、阿部茂夫、庄建一、茂野三善、淺沼稻次郎、河野密、山名義鶴の諸氏）

この頃頻發する學校騷動の對策

主事を嚴選し取締を嚴にす

【東京特電十一日發】文部省では日大を始め富山、松山、浦和、三高等における學校騷動盟休事件頻發に痛く神經過敏となり、各學校當局の報告を徵するは勿論、特に浦和には藏田調査課長出張し實狀を調査し、又三高には久慈學生課長實狀を調査しつゝあるが、三高の如きは學校當局として絕對に認め得ない四箇條の要求事項を揭げて盟休の手段に訴へた事は、生徒にあるまじき不眞面な行爲であると爲し、學校當局の斷然たる措置を求めて居る、今後學生の思想對策としては訓育、福利施設を徹底せしめると共に外國における思想文獻の翻譯刊行、頒布を爲し、更に學生の訓育指導よろしきを得る爲めに直接訓育監督に任ずる學生主事の嚴選方針を執り一層監督取締を嚴重にすると

入營に因る失業防止具體案作成

兵役審議會幹事會で

【東京十日發電通】十日の兵役義務者及び應召兵の待遇に關する審議會小委員會は官公署及び民間會社等における使用人の入營入隊に依る失業の防止につき審議の結果これを實行するに決しこれが具體案は幹事會にて作成する事となつた

中央軍湖南を棄て津浦線方面に增兵

反蔣派作戰を練る

【濟南特電十一日發】蔣介石氏は湖南を放棄し同方面の軍隊を撤發した支那汽船十八艘で續々津浦線へ輸送しつゝある一方廣東に在る蔣光鼐、蔡廷楷の二ケ師にも津浦線へ出動を命じた、蔣氏はこれ等の精鋭を以て更に津浦線の總攻擊を開始するもの〻如く一師は既に徐州に到着したこれに對し閻、馮兩氏は數日來第三期作戰を協議中であつたが武漢軍及廣東軍の北上せざる機先を制して擊破することに決定したもの〻如く隴海線の正面では引つゞき守勢を取り鐵道の北側に馮軍の有力部隊を迂廻せしめ石友三軍と呼應して津浦線から進んだ山西軍の攻擊を援護しつゝあるが同時に山西軍の傅作義、李生達軍は秦紹觀の保安隊を加へて目下兗州を攻擊中である、これが爲め閻錫山氏は近く濟南に赴き自ら指揮するが戰況を極めて樂觀し開戰以來三ケ月になつたが今月中に蔣介石氏をして再起不能まで叩きつける方針だと豪語してゐる

和平運動と反蔣派

蔣介石氏の下野が實現すれば必らずしも反對せず

【天津特電十一日發】戰爭の長引くに半面に和平運動が暗につゞけられてゐる上海の孫寶琦、王一亭氏らの運動が反蔣側に傳へられたものか山西派政客から蔣介石氏は武力解決の容易でないことを覺り

一、南京政府の保全
二、蔣氏の下野外遊
三、直屬軍隊の保全

を條件にして一は張學良氏に和平通電を求め以て時局解決の階梯とすることを運動する一方馮閻兩氏にも下野の意を表示して來たが一方軍隊の保全については廣東の陳銘樞、陳濟棠兩氏に苦衷を訴へてゐる、近く特使として于右任、李石曾、賀耀祖氏らは各方面に派遣せられやうとの消息が洩らされ天津電報局長にして閻錫山氏の姻戚たる傅以棨氏もこれについて蔣氏の代表が北上し來り和平運動をつゞけてゐるのは事實だが北軍の作戰は順調に進捗してゐる際北方としてはこれを陰險なる策謀と認め容易に

諒解を與へてゐないと語り和平運動を肯定した、而して閻錫山氏は長引く戰ひに要する軍費と勝敗の容易に解決せざる場合を併せ考へれば開戰の當初目標としたのは蔣介石氏個人のみで若し蔣氏の下野が眞に實現するものとせば和議に異存のあらう筈がないからこれ等の提議を强硬に拒絕してゐるものとは考へられない所もある、しかし右の和平條件は蔣介石氏の極めて不利で少くとも徐州以南に退却した場合の如き內容を有つ點から考へて一の宣傳とも見られてゐるが要するに南北の交戰當局者を他にして

和平運動をつゞけてゐる人は前記の王一亭氏等を除き南京にも于右任、張靜江、潘毅氏らあり最近では或派の人々は北方においては天津の段祺瑞氏を始めとする在野政客を動かし南方においても李濟琛、唐紹儀氏らを動かして民國七年の例の如く上海に南北和平會議を開催し一切の問題を解決しやうと主張しつゝあることが傳へられてゐる、その成否は勿論別問題だが戰爭の長引く半面にこの種の運動がつゞけられてゐることは各方面より相當注目されてゐる

佛伊の海軍協定

佛より覺書を送る

【パリー十日發電通】フランス外務長官ブリアン氏は本日外交委員會でフランス政府は海軍協定につきイタリー政府に左の覺書を送つたと發表した

一、フランスは本年十二月迄新艦建造中を中止し現勢を維持す
二、その間に佛伊兩國は海軍協定に關する交涉を進める

而して同長官はイタリーの態度如何に依り三ケ月内に協定の成立を信ずると述べた

ロビンソン氏の修正案可決

米上院の特別議會

【ワシントン十日發電通】アメリカ上院特別議會は本日引續き開會民主黨コープランド氏はアラスカ諸島に對し悉く要塞設備を施しては如何、同地の港灣はわが全艦隊を容るゝに充分である

と質問しこれに對しリード氏は右の如き根據地を造るは日本に取り非常な威嚇であり又アメリカ沿岸の防備として不必要である、今回の條約にて太平洋防備に關して何等變更を加へず華府條約の規定が嚴存してゐる、諸君はアメリカ全權が日本の領海内にても日本をアメリカより劣勢に置くやうな虫の良い條約を締結して來る事を期待しなかつたであらう

と答へコープランド氏は更に一旦東洋に紛爭が起ると比律賓は日本の意の儘に委される

とリード氏に一矢を酬い、マツケラー氏はロンドン條約の結果海軍費の削減云々を嘲笑し華府會議後も同樣の說を聞いたが實何等の削減を見てゐないと詰り次いでマツケラー案に對するロビンソン氏の修正案の票決に入り五十四對四の大多數で修正案が可決された右修正案は大統領に對し公衆の利益と一致する條約關係書類を上院に提出せん事を要請すといふもので本會議最初の投票であつたがハイラム、ジョンソン氏は條約關係書類にはアメリカが日英に提出した原案及び日英の回答が有り上院として當然これを要求すべきでこれを爲さざるは上院の勇氣なきを示すものなりと述べた

走馬燈

荻川

滿鐵（其九）

競爭は人類の特有性であるが、優秀を競ふとそれが發達となり利得を爭ふとそれに損失を伴ふ、過去から東支鐵は、滿鐵に對し利得競爭の態度にあつたが、此頃となつては競爭よりも協定に傾く、卽は滿鐵の求められた競爭なら辭せないと云ふ度胸を、看取しての打算によるにあらざるか、然り、利得には競爭よりか協定が善い、若し更に此利得競爭で、對者を潰しやらうなんかの量見は愈々惡い。

◇

鼠も窮せば猫を噛む、況んや鼠ならざるものに於てをやで、全般から云ふと、當今に於ける支那の對外態度は、此利得競爭、而も無理不法な利得競爭で、對者を凹まさんと試み、之を國權恢復と心得るもの〻如きがあるが、國權恢復は斯くして來るものでない、來るは寧ろ反撥、反撥は嵩ずると喧嘩となる、但の國權恢復は、そんなことでは得られぬ、國力の涵養である、正々堂々の陣立であらねばならぬ。

◇

支那の民衆は克く之を知る、唯國民黨なる新軍閥の中に之を辨へざるものがある、辨へても辨へざる如くして、我利私慾の爲に之を敢てし、國家の禍祉を踏み躙つて顧みざるものがある、それであるから亦進んでは、國民黨の假面を被ぶつて、斯ることを爲す橫着者も出て來る、國民黨は民衆に對し專橫だと云ひそれで這次の南北戰が起つて居るが、こゝに云ふ點からも、國民黨の廓清を必要とし、徒に國民黨感ぶれした眞似をすべきじやない。

◇

東四省首腦に斯んな量見違ひはないと信ずるも、取圍む屬僚が或はどうかと疑はれんでもない、この疑ひを有つと、そこから日本の滿蒙に於ける特權に、不圖すると支那から利得競爭が起らぬとは限られぬ、滿鐵はこゝに油斷はならぬ、今は東支鐵も、露國の專有でないから、此利得競爭が、該道路にも復活せぬとも斷ぜられない、それで滿鐵としては、協定第一を主義とするが、萬一の競爭には準備がなくてはならぬ、其準備や奈何に。

歐洲聯盟とわが方針

芳澤大使に訓電

【東京十一日發電通】フランス首相ブリアン氏の提唱に係る歐洲聯盟組織に關し日本政府も駐日フランス大使を通じて諒解を求められてゐたが幣原外相は九日夜芳澤駐佛大使に電訓し

フランス政府提唱の歐洲聯盟案が聯盟所屬國の政治的獨立並びに主權を侵害せず且つ歐洲以外の諸國に對抗するものでなかつたならば日本政府は右聯盟組織に反對するものでない

との日本政府の意嚮を佛政府に傳達した

膠濟線列車

運行辦法交涉

【靑島特電十一日發】膠濟鐵路の交通中間杜絕のため内外住民の不便尠からざるに鑑み少なくとも一定時を限り淄河における兩軍の交戰を一時停止して列車を通過せしめんとする辦法につき濟南へ出張中の膠濟鐵路車務處長加賀山學氏及び櫻井濟南駐在武官は戰線にある山西軍の總指揮張蔭梧氏と交涉中

製鋼所最後陳情

州内設置同盟會から

昭和製鋼所州内設置期成同盟會では上京中の石本、小澤兩委員より既報の如き樂觀し難き飛電に接したので恩田市會議長、仙波議員は十日關東廳に太田長官を訪問し種々陳情する處あつたが更に最後的運動として同夜七時總理大臣、滿鐵總裁、各大臣、陸軍、外務、拓務、大藏各政務、事務次官、書記官長、伍堂社長、副島、小澤、民政黨幹事長、原總務、田中會長の名を以つて陳情電を發した

滿蒙開發の重大使命を有する滿鐵が在鮮失業者救濟の意味にて新義州に製鋼所設置せらるゝが如き事あらば國策の誤られたるも是より甚だしきものなしと思考す、希くば國家百年の見地より豫て陳情の如く關東州内設置のことに御明斷仰度懇願し奉る

尚大連、小崗子の華商公議會側でも蹶起し目下猛運動を開始すべく寄々協議中である

歐亞直通小荷物開始

【ハルビン特電十一日發】東鐵商業部は歐亞連絡會議による直通小荷物の取扱ひを開始するに當りハルビン、パリー間を試驗發送したところ發送十三日半で到着するに成功した、一個の重量三百五十キログラムまでゞハルビン、モスクワ間は四・三三、リガ間五・〇一米弗である

製鋼所位置陳情聽取

民政政調總會

【東京十一日發電通】民政黨は十日午後二時より本部に政務調査總會を開き昭和製鋼所設置の候補地問題に關し新義州並びに大連の有志からそれぞれ熱心な陳情を聽取した後意見交換の結果委員を擧げて調査研究するに決し午後五時散會した

子爵議員豫選

【東京十日發電通】貴族院の子爵議員選擧母體たる尚友會は十日朝本多忠鋒氏の補缺選擧豫選をなし大多數で植村家治子當選正式選擧は八月三十日執行さるる筈

菱刈軍司令官南下

【長春特電十一日發】菱刈關東軍司令官は既報の如き豫定の巡視を終り十一日八時三十分長春發列車にて軍隊側ならびに官民多數に見送られ南行した

市重要問題の打合せ

永井大連市助役は目下懸案中である白菊町市營住宅の十四萬圓市債問題、彌生高等女學校の關東廳移管問題、商工學校の夜間中種商業部設置問題等につき關東廳の意向を確むべく十一日午前九時發赴旅した

山西地方次長巡視

山西地方部次長は本社の事務が大體一段落ついたので來る二十日頃沿線巡視に出ると

小坂次官の動靜

けふ旅順を視察す

管下事情視察のため目下來滿中の小坂拓務次官、織田事務官の一行は十日星ヶ浦ホテルに一泊十一日は午前八時から約一時間半に亘りホテルにおいて滿鐵大藏、藤根兩理事と會見して最近の

滿鐵業態一般を聽取して同九時半關東廳より出迎への水谷地方課長、神田大連民政署長の案内に依り自動車にて赴旅、途中龍王塘水源池に立寄り竹内土木課長の說明を受けて同水源池を視察、十時五十分旅順に來たが、旅順では白玉山納骨祠に參拜したる後、關東廳を訪問し太田長官と會見し長官室において三浦内務、中谷警務兩局長以下各課長の挨拶を受けたが、約二十分間にして辭去直ちに旅順師範學堂における支那人教授の實際を參觀、次いで

軍司令部を訪問し、三宅軍司令官代理以下各部長の挨拶を受け、正午將校集會所における軍部主催の午餐會に臨席したが午後は二時から水谷地方課長、松田技師の東道にて双頭溝鹽田を視察、三時半より博物館戰利品記念館等を視察したが、同七時より官邸における晩餐會に臨席の上、同夜星ヶ浦の宿舍に歸還の豫定である

辭令

【東京十日發電通】

帝國美術院會員被仰附　松岡映丘　中澤弘光　赤塚平左衞門　清水六兵衞　平福百穗

香港丸

十二日午前十一時大連港外着豫定

人事

▲小日山直登氏（元滿鐵理事）十四日出帆の香港丸で歸京すと、住居は東京牛込市ヶ谷仲の町四九
▲宇佐美寛爾氏（滿鐵哈爾賓事務所長）十日午後八時半着列車にて來連
▲神成季吉氏（輸組聯合會理事長）滿洲見本市御禮のため十一日各方面歷訪
▲菅原省三氏（愛知縣商品陳列所長）同上
▲岩本德明氏（愛知輸出協會主任）見本市御禮並びに十一日出發挨拶のため各方面歷訪
▲近藤博祠氏（名古屋市産業部長心得）同上
▲千葉宗正氏（大連警察署司法係警部）今回長春署に榮轉せる田畑警部の後任として大連署高等係に轉任、十一日市内各方面を歷訪挨拶
▲保々隆矣氏（滿鐵前地方部長）十一日出帆うらる丸にて内地へ
▲西川虎吉氏（九大教授）同上
▲桑重儀一氏（書家）同上
▲福井宗治氏（前吾妻驛長）同上
▲寺島由松氏（辯護士）同上
▲岡茂氏（三菱哈爾賓支店長）同上

大觀小觀

濱口首相、「景氣回復問題については多くの人から色々の意見も聽いたが一ツも感心するものはない」。全く仙石滿鐵總裁の口吻。

◇

かくて政策轉換など國家のため有害なれば從來の如く整理緊縮の大道を進む、ただ障害物は排除するのみと。

◇

根本對策として整理緊縮を轉換するの要はあるまい。たゞ問題は障害物たる失業、不景氣問題を一掃することに努力されんことを濱口内閣に望むのみである。

◇

七月上旬の對外貿易、約三百萬圓の出超、整理緊縮の政策も相當効目が現はれて來た譯。問題は失業と不景氣との退治に存する。

天氣豫報

十一日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、七	二七、九
旅順	二四、三	二九、〇
營口	二九、一	二九、三
奉天	二九、一	二九、二
長春	三〇、七	二六、四

滿潮（午前）十一時二十五分（午後）十一時三十五分
干潮（午前）四時三十五分（午後）六時十五分

接待辨當二千のうち 半分が殆んど腐敗

招待された滿洲見本市のお客御難 時節柄に批難の聲

輸入組合聯合會主催の滿洲見本市は盛況裡に九日午後五時閉市し同六時より參市者並に市中各方面の有力者を招待して報告會を開き、閉會後そのまゝ一同を大日活並に常盤座に案內し二千箱のサンドウイッチ並に洋食辨當（一箱一圓二十錢）を饗應した、これ等の辨當は自由亭並に大日活食堂で調製したものであるが、折からの酷暑のため著るしく變味して臭氣鼻をつくもの多く、中には明かに腐敗を思はせるものがあった、それで多くの者は手をつけなかったゝめ中毒者が續出したとの噂はあまり聞かないが、暗がりのため少量食べた中には腹下りをしたとか、腹痛に惱んだといふ人達が少くないので時節柄大いに批難されてゐる

何とも申譯ない ハムが惡かったらしい 請負った自由亭恐縮して語る

右に就いて常盤座へ辨當千人分を納めた自由亭では恐縮して語る

何とも申譯ないことであれは九日の午前一時からつくり始めたのです、扇風機をかけ乍らやったのですが惡い日でござんして ハムが惡かった樣です、材料も私どもで買入れてやりましたので責任は全く私どもにございます、早速輸入組合の方にも謝りに參りましたが何とも申譯のないことを致しました

氣づいて食べられず 幸ひだった 松原輸組聯合會主事談

右につき松原輸組聯合會主事は語る

當會としても何とも申譯なく恐縮してゐます、自由亭の方が殊にひどかった模樣で、それぐ\陳謝に見えました、二千の入場者が殺到するのと、當日が特に蒸暑くて最も腐り易い日だったことを多少含んで頂きたいとも思ひますが、ともかく申譯ないことでした、日沒前の入場者の分はさうでもなかったと思ひますが日沒後のは確かに惡かったです、多くの方が氣付いて召上らなかったので幸でした

私の方には 間違ない 大日活食堂の談

大日活食堂では語る

その辨當は九日の午前十時ごろから製り始めました、引き受けた數は千本で皆んな大日活のお客さんに配りましたが私の方は惡かったといふ樣なことは御座いません、勿論午後九時ごろには八十箇殘りましてその中には魚類に少し臭ひのするのがありましたがそれは全部捨てゝしまひました、常盤座の方の辨當が惡いのがあるとかで係の方が調べに來られましたが、私の方は大丈夫だったので私の方の辨當を常盤座に少し融通した程で、このことは見本市の係の方に聞いていただいても間違は御座いません

けふ羅病兵 淋しく歸還 六月分の卅五名

六月分の在滿部隊內地送還患者合計三十五名は十一日出帆河南丸にて宇品に向け太田一等軍醫に引率されて出帆した、病氣の內譯は胸膜炎十四名、肺尖炎六名、肺結核三名その他であるが、埠頭において大連衞戍病院長尾坂軍醫は今回東京軍醫學校に入學近く上京するが語る

自分は着任以來過去二ヶ年の間に概ね一回宛患者を內地に送ってゐるがその數は五百八十四名に昇り毎日平均二十七名となってゐる、その間常に感じた事は世間に守備隊その他の入除隊兵に對しては盛んに歡送迎をするが不幸にも病人として歸る兵卒に對しては一般に無頓着ではなからうかと云ふ事である、これは一つには毎月の事でもありまた出帆日時等もよく解らない故もあらうが、この際自分は毎年數多くの在滿兵のうちから毎月平均廿七名位の病人が淋しく歸る事を知って貰ひたいのである

兩陛下けふ 御避暑 照宮樣御同伴 葉山御用邸へ

【東京十一日發電通】天皇、皇后兩陛下は照宮殿下御同伴にて十一日午前十時半東京驛御發、十一時五十分逗子驛御着のうへ葉山御用邸に入らせられた、今月中御避暑御滯在の御豫定であるが天皇陛下は十九日士官學校卒業式に親臨のため當日は御歸京遊ばされ、來月始め那須御用邸にお移りあらせられ九月初め御歸京あらせらるゝ筈である

孝宮さまは 鹽原に御避暑

【東京十一日發電通】孝ノ宮殿下は十一日午前九時七分上野驛發列車で鹽原御用邸に御避暑あらせられた

高松宮兩殿下 十日の御動靜

【ロンドン十日發電通】高松宮同妃兩殿下には十日午前國立美術館にお成り美術御觀賞に午前中を過され、午後一時半よりはセントジェームス街にかけるアスター公夫人御招待の午餐會に御出席遊ばされた、なほ兩殿下には松平大使夫人の御案內でバッキンガム宮殿御訪問謁見式に御參列あらせられた、殿下はダイヤモンドを鏤めた銀色ガウンの神々しき御姿に拜された、またイギリス皇帝陛下は最近御再發のリウマチスを推させられ皇后陛下と御共に出御あらせられた

大連から旅順へ

軍用自動車の性能試驗

國產品獎勵の聲喧しき折柄、陸軍省ではTGC型軍用六輪自動車宣傳のため新庄大尉に同自動車一臺を携行、大連に派遣したが、同大尉は十一日午後零時三十分大連發、旅順まで同自動車の性能試驗を行った【寫眞は關東倉庫前出發の六輪自動車】

遼陽大矢組の 馬糧倉庫燒く 損害二萬餘圓

【遼陽特電十一日發】十日午後八時二十分ごろ市內櫻木町師團長官舍東方にある大矢組の馬糧倉庫から發火約一千坪の建物と貯藏馬糧全部を燒失、午後十時四十分ごろ鎭火した、原因取調中であるが損害は建物六千圓、馬糧一萬五、六千圓の見込み

日支兒童の交驩

けふ夏家河子で日本橋校と伏見臺公學堂の女生徒達が

日支親善は先づ兒童からのモットーの下に計畫された日支兒童交驩會は非常なる成功を收めつゝあるが、今回日本橋小學校並びに伏見臺公學堂の共同主催により十一日夏家河子において、日本橋小學校第六年女生徒、伏見臺公學堂高等科二年女生徒の交驩會を開催、談話、唱歌、遊戯等の後一同會食歡談し、頗る盛會であった

錦華紡績減給 社長を筆頭に

【金澤十日發電通】金澤市に本社を有する錦華紡績會社（資本金五百萬圓）は不況對策として社長以下重役も減俸をなし同時に九日各工場に對し社員は一割乃至二割職工八分の減俸を申し渡した、同會社は金澤の外大阪、佐賀にも工場を有し一ヶ月一萬圓を浮き上らせる計畫である

「うどん」「そば」値下 麵類業者に慫慂す

「二割以上値下はならぬ」の一項削除 大連署保安係から

「うどん」「そば」類の値下げが最近喧しく唱へられてゐるので大連署保安係は過般飲食店規約認可に際し規約中「二割以上値下するを得ず」とある一項を削除し、規約認可と同時に全麵類業者に對し非公式値下げの慫慂を行った、元來「そば」類は原料工賃が安いのに拘らず內地より二、三割方高く、一般物價低落の今日、麵類のみ依然好況時代の賣値であることは不合理で數日前大阪市でも一錢方の値下した點に鑑み大衆相手の「うどん」「そば」の値下げは焦眉の急務とされてゐる、よって大連署では大衆利益は勿論最近安値な支那料理に壓倒され、とかく食ひの經營難に陷ってゐる麵類業者窮狀の打開策として

二三割方 の値下げ斷行の慫慂を正式當業者に發することゝなったが、既に當業者間でもその必要を痛感してゐる向も相當あり近く實現の見込みである

大連市內の「うどん」「

我子可愛い 親の心 長女の家督相續人廢除訴訟

我子可愛さの親心から長女を相手取り家督相續人廢除の民事訴訟を起し十一日原告勝訴の判決が大連地方法院行山裁判長の手で下された――市內信濃町九五番地秋田松の長女春は大正十五年五月、市內山縣通滿洲土木建築協會書記羽藤氏と華燭の典を擧げ現在提子正子の二女を設け幸福な結婚生活に入ってゐる、ところで春は秋田家の法定家督相續人であるが爲め元來他家へ嫁入することが出來ない身分であり、そこで事件となったものであるが、秋田家では被告の外に昭子（二三）外妾があって春を相續人廢除しても相續人に缺くるところがないので兩家の幸福のため原告勝訴の判決があったものである

ホルワット將軍の 實妹に諭示退去 借金して各方面に大迷惑

目下北平において極東における白系露人の巨頭として白系露人の采配を振ってゐるホルワット將軍の實妹エカリナ・ベレッカヤ（五〇）は本年二月頃のアレキサンドル・バラキン（五七）を伴って來連し星ヶ浦東黑石礁九六五に居住してゐるが頃のバラキンは永年の肺病のため最近喀血甚だしく瀕死の重態に陷り、これがためベレッカヤは貧困のあまりバラキンを大公爵にまつり上げて多額の借金をなし在連白系露人その他各方面に迷惑を及してゐるので沙河口署では遂に十二日諭示退去を命じた

お盆を迎ふ貧困兒童に 浴衣を二萬四千枚

失業者家庭に仕立を依賴して 閣僚夫人らの美擧

【東京十一日發電通】お盆を迎ふるのに不景氣のため新しいものも着られない氣の毒な幼少年少女のため濱口首相夫人始め各閣僚、鈴木翰長、丸山警視總監等の各夫人が浴衣一萬反を購入し一ツ身、四ツ身の着物二萬四千枚を作り貧困家庭に贈る事となり、且つ失業家庭救濟の一助とも仕樣と云ふのでその仕立てを失業家庭の主婦等に依賴する事となり、十日警視廳から各署に反物を配給して町村、青年團等と聯絡をとって仕立てさせる事となった

見本市代表等で 滿員の出船

西川博士、保々氏らも內地へ けふの商船うらる丸

十一日出帆のうらる丸は見本市で集った全國よりの知名士で一、二等は滿員、三等も八分通りの乘客船ボーイの久方ぶりのニコやかな愛嬌ぶり

關東州では鹽ばかりに全力を注いだだけで州內產業の合理化が出來る、州內で最も有望なものは鹽業だと氣强い意見を持ってさきに來連した九州大學教授西川虎吉博士も歸途につくが船中で語る

目的通り關東長官にも會ったし三浦內務局長にも面會できた、そして私の方から抱負を述べたり意見を吐いたりしたが、何れもよく理解して貰へて好かった、一年に一度位來連するが州內鹽の今後は實に前途洋々たるものがあり、自分の計畫通りうまく進んでゐる、又來年の五月ごろ來連するつもりだがどうしてもこの製鹽に對しては官民一致でやり通さねば噓だと思ふ

◇

滿鐵職制改正で勇退、一時閑職に就いた前地方部長保々隆矣氏の談 ひまを見て一寸內地に景氣を見に行ってくる、どこにといふあてがあって行く譯でないが東京には是非行きたいと思ってゐる約一ヶ月の豫定だがやはりこんな立場でないと出掛けられないからね

◇

その他哈爾濱三菱支店長岡茂氏、三越で開いた個展で評判をあげた日本畫家一畫伯、辯護士寺島由松氏前吾妻驛長福井京治氏等も同船で出帆したがこのほか一、二等は神奈川縣の見本市一行廿名を筆頭に一杯の有機何れもこの珍しい大規模な催しの好成績だったことを口々に語り合ひ、土產をしこたま抱へて晴々しい顏つき、それに滿期の看護卒六十一名、青山學院の旅行團一行四名等々……何れも見送りの人達のさよならを浴びながら定刻離陸內地へ向った

簡閱點呼狀 交附不能者 卅一名に達す

大連における關東軍の簡閱點呼は來る二十六日から八月二日までの間大廣場小學校で高野中佐の手により執行されるが、轉出先不明のため點呼令狀の交附不能者左記三十一名に達してゐる、心當りの者は民政署兵事係において令狀を預ってゐるから申出でゝ貰ひたいと

尼田常藏、松原喜六、片岡和太郎、船木運太郎、清水英男、大石喜一、山崎啓市、相馬義則、小林司馬、中山武男、石谷次郎、池ケ捨三、高橋甲子、村上重之進、小田常夫、吉田保一、江口猛夫、齋尾正史、唐崎一人、藤田俊明、小松萬太郎、考藤長男、渡邊圓四郎、大矢增雄、福島仁三郎、奧村正美、佐藤甫、松井武虎、池田正作、泉良雄、野見庫之助

双頭灣で 黑姫丸坐洲 滿潮に漸く離洲

神戶黑姫汽船合資會社所屬黑姫丸（四、六〇九噸）は十日午後十一時半濃霧のため旅順管內双頭灣（關東州西海岸）內に坐洲したが十一日午前十時の滿潮時を利用して離洲した

轢殺運轉手に 同情の判決

慘めな運轉手生活の裏面をえがいた公判が十一日大連地方法院長島判官係開廷された――被告は市內沙河口タクシー運轉手鮮人李永桂（二三）といひ、去る六月二十三日午後四時ごろ連鎖商店街に向ふべく伏見臺溫泉前に差かゝったところ前方の馬車を避けんとして運轉を過り市內惠比須町楊桂黑（二二）を轢き殺し業務上過失致死に問はれたものであるが、被告は事件の數日前から病氣であったに拘らず車庫料九十圓を始めいろいろ〱費用を經營者から差引かれると月收僅か五十圓程度より殘らず、一日休めば家族七人に食はすことが出來ないので、病を押して仕事に從事してゐた爲め精神朦朧としてこの事件を惹き起したものである、檢察官も判官も被告の境遇に同情し罰金八十圓の求刑に對し六十圓の罰金を言渡された

法院で拾った 世智辛い話

法院の廊下で拾ったせちがらい世相の一斷層――市內二葉町三番地森田長吉は昭和三年十月、市內若狹町二二番地古迫清を連帶保證人に立て、家主東村正司の貸家を一ケ月二十五圓の契約で借受けた、ところが一年三ケ月分の家賃三百七十五圓が滯ほったので家主は借家人森田に支拂能力なきものとして連帶保證人たる古迫清を相手取り家賃請求の訴へを大連地方法院民事部に提起し、その第一回辯論が十日開かれ證人として當の借家人森田長吉が呼出された、ところで森田は自分のために友人が被告として訴へられてゐる辯論の證言したのに拘らず、證人出頭日當一圓五十錢を被告に請求したので法院側では事件の筋から日當の請求は蟲がよすぎるといへば「法律上取れるものを請求するに何も不都合はない」と頑張り一圓五十錢を受け取って立退ったが、せちがらくなると道義が廢れるものだと法院側でもあきれてゐた

けふから 日伊決勝戰 デ盃歐洲ゾーン

【ゼノア十一日發電通】デヴィスカップ歐洲ゾーン日本對イタリー決勝戰はいよ〱今日から三日間當地で開かれるが、日程は十一日シングルス太田對ステファン、原田對モルプルゴ▲十二日ダブルス原田、阿部對モルプルゴ、ガスリン▲十三日シングルス原田對ステファン、太田對モルプルゴの組合せで歐洲スポーツの人氣はこの一戰に集中されてゐる

印鑑盜用の訴へ

市內惠比須町五六美術裝飾請負業上野仙藏（四〇）は共同經營者たる莊山俊治（三九）を相手取って十一日小崗子署へ印鑑盜用の告訴を提起したが右は莊山が上野方に同居中同家にてワタリ洋行より販賣依託を受けて既に抵當に入って居る金庫（時價六百圓）を上野に無斷印鑑を盜用して右金庫を更に二重抵當に入れ去る十四日市內西公園町共信社內より百圓を借りたのを最近に至って上野が知り右告訴に及んだものである

大連川柳會

大連川柳會では十一日午後七時から連鎖街自由亭で川柳會を催す、宿題（雲、銀、モダニズム）の三題會費卅錢

大連園藝會

は十二日午後六時から市內常盤町市社會館で各種肥料實費分讓とこれに關する使用法の研究例會を開くと

艶色生膽秘譚 (169)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

哀別（五）

「何んだ騒々しい……」

宵からとび廻つた疲れに、うと／＼まどろむでゐた重五郎、フツと眼ざむれば枕もとにさしいるひの光り、樂屋下では三藏とお染とがどうやら云ひ爭つてゐるらしい。

それも左近に堅くたのみこんである筈が、大事な對面を控へてどこかへ出てゆくらしい氣配を感じたからに他ならない。

いきなり樂屋のれんをかゝげてどなりつけた。

「やい三藏、どけえゆかうてんだ」

「あツ、」

左近から身の素性、明されての ち、始めて重五郎と顔見合せたのである。

從つて何とよんだものか？すぐには言葉が出て來なかつたも無理はない。

かゝつたを、」

「危なうござんす、あつしが手を支へてあげやせう」

「あ、ありがたう……」

お力も泣いてゐた。

「これが三十年の間逢ひたい見たいで戀れぬいた伜か……」

涙にぬれた三つの魂、皮付丸太の柱に荒むしろの壁、襖障子には色あせた幟旗、かうした變つた住居の中に、ピツタリ膝をよせ合せて、

「さて三藏……」

重五郎がふるえる聲で唇をきれば、

「あツ、お父つあん、今更改つて……、もう左近樣から逐一承はりやした。想へばいまゝで知らなかつたことたア云へ……」

三藏は重五郎を仲間扱ひにしてゐたを悔る心で一杯だつた。

「それにあたしやア、何と云つて詫びてよいやら……」

お力の唇を押へた三藏、

「あ、お母さん、詫びにも何もねえ、そんなこたア水臭えや、どうであつしやア御覽の通りのザツカケねえ男だ—」

「これお染よ！」

重五郎はお染をもよびあげた。

「どうしたものかなア、と、とんでもないことに相成つたぞ」

いよ／＼出るもいくもならなくなつたのは左近だつた。

とも知らぬ重五郎、お染をお力にひき合せ、互に手をとつて泣いてゐる。

が、三藏は左近のことが氣になつた。

「ええ、はやい處、ぬけだしてえもんだなア」

「時にお力！」

重五郎がかうお力をよぶのも廿年ぶりだつた。

「この三藏、大それた仕事に關りあつてゐての、顔の怪我も昨夜のこと……何の祟りもなければよいが」

「まア危なかつたねえ火傷かえ」

「まアよれ……」

重五郎の言葉はうんでゐた。

「チエツ、しまつた！」

三藏は當惑しきつてゐる。

と、そこへ荒むしろがかゝげて入つて來た老婆。

「あら……」

お染はあたふた樂屋はしごを驅けあがつた。

「あの目黒の……」

「おゝ見えたか、こりやアまた早かつたな」

重五郎にとつては廿年ぶりの對面、昨日すませてゐたが、さて改つて訪ねて來られて見ると、且また三藏との名乘りあい、それを考へると心が躍る。

身をかたくひきしめ、

「さ、汚い處だ、これでも住めば何とやら、さ上つておくんなせえ」

三藏もこの言葉にハツと顔をつかれた想い、お染をかへり見ればさすがは女心、もう双眼涙あふれ、唇も利けぬらしい。

「あツ、これがお母さんか！」

老婆が恐る／＼樂はしごにとり

キネマと演藝

本社映畫會 本日限り 「この母を見よ」

好評のため二日間日延した大日活の本社主催「この母を見よ」映畫會はいよ／＼本日限りで大盛況裡に閉會することゝなつたが、大日活にては明十二日より内地同時上映の「唐人お吉」を封切すると

河合「唐人お吉」返送さる 寶館の休館

問題の渦中にある寶館にては十日より河合映畫村松春水原作村越章二郎監督、琴糸路主演の「唐人お吉」を上映すべく豫告ビラをつると共に大々的宣傳をなしつゝあつたが當日に到り突如館内の改造に着手し臨時休館を發表したので映畫界より疑問視されたが、その裏面には寶館と河合映畫の紛糾が傳へられつゝある。即ち「唐人お吉」のプリントは去る九日入港のうらる丸で丸仲運送店扱ひにて到着したところ、商船支店にては荷主よりの電報によりプリントを引渡さず寶館より交渉したるも遂に解決せず本日出港のうらる丸で門司へ返送されたので寶館は止むを得ず臨時休館したもので帝キネ契約問題に絡んで紛糾と見られてゐる右に關し大阪商船支店では語るこちらは門司の出張所から電報が來て荷主がお渡しするなといふのですからけふの船で返送い

高宮氏送別謠會

白井靖敏氏主催にて十三日午前九時から市内近江町白井舞臺にて高宮元三郎氏送別謠會を催すが番組は左の如くである

▲素謠八島、鉢木、花筐▲仕舞紅葉狩、小袖曾我、蟬丸、羽衣鐵輪、籠太鼓、天鼓、枕慈童、經政、笠之段、富士太鼓、山姥烏頭、清經、雲雀山、殺生石▲囃子櫻川

天活寶館主と帝キネの沿線配給契約がこの程正式に成立したとのこと

大日活より一足お先に「唐人お吉」を上映する見事な作戰に出た寶館▲折角來たプリントに故障が出來て遂に當日になつて上映出來ず千仞の功を一簣にかく▲そこでこの機會を利用して拔からず館内の改造に着手したので▲一體いつになつたら舞臺に立てるのかと橘天樹が眼をパチクリ▲しかし御本人負けてゐず一月給を貰つて好きな尺八を吹いて暮してゐた方がいゝ」▲儲けたのは大日活で林サン事務所で「せいては事を仕損じます」と詐り涼しい顔▲身上奉

◇◇唐人お吉◇◇

久し振りで内地の盆興行と同時封切される日活作品で現代劇部の出演になる時代劇で溝口監督が「日本橋」以來の意氣を示し梅村蓉子主演で日本文藝賞を得た十一谷義三郎氏の小說「時の敗者」を映畫化したもので全十二卷【大日活上映】

大連 JQAK

七月十二日午後七時三十分

▲ラヂオ體操▲獨逸語講座（第二課）大連語學校講師萩榮▲ピアノ獨奏（イ）練習曲（クレマー作）（ロ）クレスセンドー（ラツセン作）（ハ）小さいワルツ（カルガノフ作）（ニ）空想者（チヤミネード作）メデウエデフ夫人▲長唄（忍車）（唄）中村精子（三味線）中村愛子▲三曲（まゝの川）（尺八）奧村遼秀（唄）中島勾當（三味線）伊藤夫人（箏）安藤夫人▲料理献立▲天氣豫報

東京 JOAK

七月十二日午後八時二十五分

▲趣味講座（レヴイユー漫談）永田辰雄▲謠曲（三井寺）梅若龜之、同マサヨ▲哥澤（一）ぎんがさい（二）夕涼みふく川風（唄）哥澤芝勢（三味線）同芝壽春、同芝加竹▲義太夫（本朝二十四孝）（淨瑠璃）竹本小土佐（三味線）豐澤操

大連棋院臨時稽古碁戰

四段　都筑米子女史
五子　鳴尾直人氏

【5】

○八一ルの十四
●八二ワの十六
○八三ルの十六
●八四ラの十五
○八五ヲの十二
●八六ワの十一
○八七ヌの十二
●八八リの十二
○八九カの十二
●九〇ルの七
○九一ヌの二
●九二リの二
○九三ルの二
●九四リの三
○九五カの二
●九六ヨの二
○九七ワの二
●九八ヨの一
○九九ヨの三
●一〇〇ヨ四

下半期貿易は必らず好轉

棉花輸入一巡、生糸輸出增

◇…井上藏相語る

【東京十一日發電通】井上藏相は外國貿易出超に關し左の如く語る

外國貿易が七月上旬から二百九十五萬圓の出超に轉換したことは豫てから豫想して居つた處である、棉花の輸入が前年同期の千四百萬圓に比し二百八十萬圓と五分の一に減退したのは數量に於て既に入るだけ入つたからで一割繰短の關係もあり、下期には大した輸入はないと見てよい、生糸の輸出も次第に伸びて居り、綿糸布も南洋を除く以外は好轉してゐる、また貿易總額の減少は物價下落の關係あり、數量に於ては前年度に比してそんなに減少して居らぬ、こうした諸事情から綜合すれば下半期の貿易は世間で氣遣つてゐるやうな事なく、必ず好轉するものと信じてゐる

七月上旬の對外貿易

消極的に出超

【東京十一日發電通】七月上旬に於ける對外貿易額は（單位千圓）

輸出	三五、三四一
輸入	三二、三八八
計	六七、七二九
出超	二、九五三

となつて漸く出超に轉換して來たが昨年同旬に比すれば輸出は二千八十萬二千圓、輸入二千五百六十二萬一千圓を共に減少してゐる、一月以降の累計は

輸出	七六七、五三五
輸入	九八八、四五一
入超	二二〇、九一六

を示し昨年の二億八千四百二十七萬一千圓に比すれば六千三百三十五萬五千圓の入超減である、而して本旬の出超は主として棉花の輸入が二百九十萬圓と昨年の一千七百四萬八千圓に比し五分の一以下に激減したる甚く消極的原因に依るものである

滿鐵收入

六月も減收

滿鐵線の六月中に於ける收入は五百九十六萬七千四百二十七圓で、これを前年同期に比し百七十六萬七千四百六十一圓の減收である、これを收入別に示せば左の如くである（×印減）

	六月中	前年との比較
客車	[illegible]	×[illegible]
貨車	四、六九五、六六八	×一、一〇五、四九五
倉庫	六、六六八	×一三、三三〇
港灣	八六、九七〇	[illegible]
諸口	九〇、八三三	×四四、三六四
技研	―	×八、五三五
計	五、九六七、四二七	×一、七六七、四六一

山西派が契約無視

【天津十日發電通】山西派は天津海關乘取り後、附加税に止まらず外債擔保の正税收入も進豐銀行に預け入れず勝手に變更して交通銀行をして保管させてゐるので、此の規約違反行爲は早晩外交問題化するものと見らる

挾雜物混入の程度が纏り難い

利害相反し一致難の製油原料取引統一改善協議會

滿洲製油原料取引條件の統一に關する内地側代表と當地委員との聯合協議會は既報の如く十日午後一時より滿鐵社員倶樂部にて開催、内地側代表の原案十三項目に亘つて逐條審議する所あつたが、商取引の實際に這入つた極めてデリケートなものがあり、内地側と當地側とはその立場上利害相反し容易に意見の一致をみるに至らず協議は午後七時迄六時間に亘つたが纏りたるもの僅かに二三項目に過ぎず、今十一日に持越すことゝなつた、而して問題の性質上十一日中に於ても決定をみるは困難とされ更に十二日迄續行を餘儀なくされるものと觀られるに至つた、第一日の協議にて兩者の意見一致し決定したるものは

一、包裝麻袋の件
一、袋積の件
一、呼値單位の件

その他の附則に過ぎず、具體的成案を得るは至難の模樣であり、就中重要問題は挾雜物の混入程度の問題であるが、殆ど具體的協議に入らざりし模樣で十一日午後一時半より更に續開の筈で主催者側として飽く迄成案を得ることに最善の努力を試みることゝしてゐる

錢取委託手數料値下論再び擡頭

反對論も相當有力

大連錢鈔取引人間では最近又委託手數料値下問題が擡頭しつゝあるが、これは古く三年以前からの問題で今だに何等の決定を見ず取引人の癌とまで云はれてゐる程である、今回又この問題が

再燃した 理由は現在委託手數料は十五圓になつてゐるが、顧客爭奪等のため規定通り徴收してゐるところは殆どなく割引は公然の秘密となつてゐる、又信託手數料半減を陳情した手前及び銀價の暴落等によりあまりに高過ぎるといふのである、この度は種々なる事情のもとに何等か意見の一致を見るであらうと觀られてゐる、尚規定十五圓を十圓に一致してはといふ意見が最も濃厚の樣である、

現在値下げの急先鋒は 前田氏（徳記錢莊）であり、値下げ反對の代表は山本氏（山本錢莊）であるが、現在値下げ反對の方が多數の樣である、兩者の意見は大體左の如くである、而して値下げ贊成者の意見は

規定は十五圓となつてゐるのに割引は公然の秘密となつてゐる又銀が百圓以上もしてゐた時と現在と比較すれば十五圓は少し高すぎると思ふから十圓位に下げ今後は裏切り者がない樣に規定を嚴重にしたいと思ふ

更に値下げ反對者の意見は

規定を十五圓にしておけばマバラ筋では十五圓出す人もゐる、又十五圓を顧客には値下げすればよい、又十圓に値下げしても又割引をなすものが出れば何もならないではないか

錢信手數料半減問題で兩者の水掛け論

『信託あつての取引人』『取引人あつての信託』

錢鈔信託手數料半減問題は信託に陳狀されたのみで行惱み狀態となり、取引人側では信託の不誠意に對し不滿の聲が出てゐる兩者の意見を記せば左の如くである

信託側 出來高が旺盛になつたから値下げしてくれといふのは理窟に合はない、現在信託の收入は資本收入は何もなく全然手數料收入のみである、この唯一の收入たる手數料を半減すれば信託に取つては重大問題である、信託が困窮すれば取引人の方までも影響を及ぼすことは當然なことである、又現在大連市場は世界的市場に躍進しつゝある無暗に値下げ等は出來ない

取引人側 信託あつての取引人ではなく取引人あつての信託である、昔やつてゐた如く信託なくとも取引は出來るのである、又資本收入がないと云つてゐるさうだが信託の本來の目的は資本收入でなく手數料收入である、手數料を値下げして取引をやりよくすれば取引人が活況を呈し延いては信託も事業旺盛となるは當然なことである、ぜひ世界的不況の折柄値下を斷行して欲しい

浦鹽港積より大連港積が有利

烏鐵、東鐵、浦港商船隊に運賃引下げを交渉

哈爾賓商業委員會は東鐵管理局に對して最近浦鹽及大連の兩港から歐洲に輸出する大豆の船運賃が大連港より荷繰した方が非常條件がよい、其れは七月一日から大連港は一噸十二、三シリングと低い運賃率になつたが、浦鹽からする時は十九乃至二十シリングで推衡がとれない、故に東鐵、ウスリー及浦鹽港ではこれに匹敵する運賃安の方法を講じて欲しいと交渉した東鐵にてはウスリー代表、浦鹽商船隊の各機關と目下研究協議中であると

發達せしむべき滿洲の重要工業

紡績、製麻、毛織、柞蠶の分

經調小委員會答申書

（五）

二、現行滿鐵運賃を内地省線と同程度に低減すると同時に其の他不條理なる運賃制度の改正を要望す

【說明】滿鐵の運賃は旅客又は貨物を問はず一般に高率にして商業及交通の發達を阻害し居るは周知の事實なるが、今具體的に之を說明せむ爲綿糸一梱の運賃を假りて省線と滿鐵線とを對比し其の差を明確にせむに滿鐵線大連、安東間の距離は六百四十一粁にして綿糸一梱の運賃は五圓卅錢を要し恰も省線鮮鐵線運賃の大阪——開城（朝鮮）間此の距離一千三百二十五粁に匹敵す、即ち其の距離より兩線運賃を比較せば滿鐵線は省線の二倍以上の高率運賃を貪り居るものと云はざるべからず

其の他滿鐵が貨物吸收策として制定せる現行海港發着特定運賃は海港より又は海港へ發着する貨物にとつては多大の便益あらむも、中間驛に發送する貨物にとりては全く右の海港發着貨物移動の犧牲に供せられ中間驛に存在する商工業者の被むる苦痛甚大なり、一例を擧げんか奉天より長春哈爾賓に仕向けらるゝ運賃は大連より同一地に仕向けらるゝ運賃より却つて多額を要するが如き、之れが爲め長春哈爾賓の近接地には小口逆送荷を見るが如き不合理なる運送行はれつゝあり、之を要するに滿鐵會社としては其の運輸政策より海港發着貨物に對して或程度の便益を圖るは敢て不可なしと雖現在の如く之が爲め中間驛商工業者の便益を全く無視せる如き運賃制度は速に之を改正すると同時に、滿鐵の現行運賃は往年銀貨の昂騰を理由に引揚げられ其の儘据置かるゝものなれば銀貨の暴落したる今日に於ては相等程度に低減するを至當とす

三、燃料炭價の引下を要望す

（說明）動力の源泉たる石炭の價格如何が其の地工業の成否に甚大の關係あるは今更云ふ迄もなきことゝ乍ら殊に滿洲の如く多期寒氣酷烈にして且其期間長きに亘る地方に在りては煖房用として亦石炭の消費巨額に上るを以て炭價の割高は直接間接の製造原價を膨脹せしめ工業家の經營を困難ならしむるは自明の理なり

然るに滿鐵の石炭販賣政策は最近漸く其の輸出方面に主力を傾倒する爲輸出先に於ては格安に石炭を供給し地場の需要に對しては法外なる高價を以て販賣する一種のダンピングを採用するものゝ如し

之が爲め當地工業家の消費する炭價と内地に於ける夫れとを比較するに次の如き懸隔あり即ち撫順炭の當地工場渡し一萬斤の代價は六十九圓にして之を同炭の内地に於ける賣價と比較せむか京濱間工場着撫順炭は七十一圓にして其の切込炭との値鞘を假りに四圓と見れば七十五圓となるも大連より内地工場迄の運賃諸掛約二十二圓なるに付之を大連渡に還元せば一萬斤當五十三圓に相當し前記當地工場買入れ價額は約十六圓餘の割高を示す而かも内地に在りては三パーセントの水分を石炭價より控除するに滿鐵は何等斯る斟酌を爲さざるを以て此等をも考慮に入れ彼此對比せば滿鐵販賣炭價は非常なる割高となる

而して現下内地工場に於ける新契約買入炭價は一萬斤宛大約六十二圓乃至六十五圓にして昭和四年八月當時に比し平均八パーセントの値下りを示し其の他電力代に於ても低下の一途を辿り居る情勢に在るを以て滿鐵會社の販賣する炭價は尠くとも之を内地九州地方に於ける炭價と同等程度に引下ぐるの要あり

朝鮮木炭增產

五割は輸出

咸鏡南道における木炭の生產は近年著るしく增加し昨年中の如きは三百六十九萬三千三百八貫に達しこれを前年に比すれば百五十萬貫餘の生產增となつてゐるが總生產量の五割を道内で消費し其他を京城仁川釜山を始め下關名古屋横濱東京大連の各地に輸出されてゐる尚種別生產高左の如し（單位貫）

白炭	二、七二六、三三一
黑炭	五一七、四七三
根炭	二、六〇三、二二一
合計	五、八四七、〇二五

印度銀利下げ

【カルカッタ十日發電通】印度帝國銀行は本日公定割引歩合を一分引下げ五分と改訂した

朝鮮製鹽豐作豫想

二億斤突破か

朝鮮專賣局最近の調査によれば六月末現在天日採鹽高は合計一億五千八百七十九萬斤にして、前年度の採鹽高に比すれば幾分の減收を示してゐるが、今日迄の氣象概況より豫想して本年の總採鹽豫定高二億三十萬斤は優に突破するであらうと見られてゐる

獨逸が滿洲に資本投資を約束

視察團と政務委員との打合せ

但し進捗の度は疑問

支那内地における商工業狀態視察のため過日來奉せるドイツ實業視察團一行の行動は各方面から非常に注目されてゐたが、一行は東北政務委員と種々打合せを了した結果資本を滿洲に投下せんと意志を表示したので更にドイツ代表が來奉し支那側と投資契約調印につき具體的方法を進めると傳へられてゐる、これに對し某方面の調査によればまだ問題はそこまで進んではゐないとのことである

端境期迄の需給豫想

結局持越高は二百萬石減

【東京十一日發電通】七月一日現在の在米高は二千百八十四萬一千九百七十石と發表されてゐるが、此の數字を基礎として本年度端境期までの需給情況を推算すれば次の如き結果となる

△供給

七月一日現在高	二一、八四一、九七〇
七月一日以降十月末日までの外米輸入見込み高	四〇〇、〇〇〇
同臺灣米移入見込高	八七〇、〇〇〇
同朝鮮米移入見込高	五八〇、〇〇〇
供給合計	二三、六九一、九七〇

△需要

七月一日以降十月末日迄の消費見込み高	一八、六一八、〇〇〇

（人口六千四百二十萬人として四ケ月間一人當り平均消費量を二斗九升として計算せるもの）

輸出見込高	二〇〇、〇〇〇
需要合計	一八、八一八、〇〇〇
差引端境期に於ける持越米	四、八七三、九七〇

となり昨年の端境期持越高七百二萬七千五百六十一石に比し約二百十五萬石の減少を來す譯である

天津海關の副税務司任命

【天津特電十一日發】閻錫山氏は天津海關の善後問題について非常に注意し目下監督葛敬猷氏を太原に招き協議しつゝある一方今回潘連茹、顧子儀兩氏を副税務司に任命した、潘氏は多年閻錫山氏の代表として各方面に派遣された人で先年哈爾賓交渉員に任じ次で昨年南京外交部參事に轉じた外交家、顧氏は河北省印花税局、天津租界分局主任を長らく勤めた人で税關事務に通じてゐる

黄塵

◇…大連で諸物價の内に一番高いのは家賃で東京市内の疊一枚當平均一圓八九十錢に對し大連では二圓以上となつてゐる恐らく日本一の高率な家賃であらう。

◇…消費節約時代において生活費の重要部を占める家賃の低下を圖ることの最も急務なることはさきに提唱したところである。

◇…之に對し市中でもやかましい問題となつたが僅か一二の篤志家が一割程度の値下げを行つただけで一般は依然として高率な家賃を貪つてゐる。

◇…之は因業な家主や物價の高い時代に不動產金融を行つてゐる東拓や銀行に對し一般が物價の觀念に稀薄なところから抗爭力を失つてゐるからである。

◇…更に市内の物價で高いものはうどんそば類である一杯十錢のかけうどんは勿論三四十錢の種物、五六十錢の丼物はたしかに高い。

◇…うどんの原料たる麥粉は三十年來の安値で一袋が二圓四十錢見當うどん玉一つは六厘に當るさうだ、値にして一錢五厘か二錢だから五六錢に賣れば充分採算がとれる筈だ。これをみても大連市民は諸物價に對し餘りに無關心過ぎるやうだ

市況

特產

高粱暴落 賣物多く

大豆は買氣なく折柄銀價の小締りと共に一層安を示し豆粕、豆油共に軟調、高粱は變質を心配し賣物多く暴落を呈した

◇定期前場（銀建）

[illegible]

◇現物前場（銀建）

[illegible]

定期喰合高（十日現在）

[illegible]

錢鈔

銀塊高乍ら鈔票保合

[illegible]

商品

前場

[illegible]

株式

內地株小堅り 地場保合

[illegible]

市場電報（十一日）

銀塊乃爲替

[illegible]

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 横濱生糸 / 印度麻袋

[illegible]

上海爲替情報

[illegible]

爲替相場（十一日正午）

[illegible]

奧地市況（十一日前場）

[illegible]

滿洲日報

社說 露支交涉の成立を慫慂す

わが社ハルビン特電はモスクワに於ける露支正式交涉も豫備協定が成立し、いよ〳〵本會議が始まり全般的の內容を一瀉千里的に解決するだらうと報じてゐる。而してまたパンのために勞農露の國籍を一時享有してゐた所謂赤大根の東支從業員約二千は支那側の內諾により淘汰さるゝにあらずやなど〻憂慮してゐるといふ。

◇

そも〳〵この露支の問題は昨年の七月に突發したものであつて恰も一周年に相當する。その後、滿洲里、綏芬河東西兩國境における示威鬪爭、ハバロフスクの協定、支那側より全權として莫德惠氏の入露など種々の曲折を經てゐるけれども今日まで解決の曙光を認むることの出來なかつたのは露支交涉問題の核心が頗る複雜を極め利害が餘りにも密接であつた關係にもよらんがなれども一面から考察すれば露支兩國相互に國內政局が充分安定せぬといふやうな結果であつたともいふことが出來やう。殊に支那の實情は莫氏を代表全權として入露せしめたけれども彼は果して南京政權を代表するものなりや東北政權を代表するものなりや頗る曖昧なるところありそれのみでなく彼の代表せんとする南京および奉天の政情は時々刻々變轉して安定を缺くといふのであるから從つて露支の交涉が遷延また遷延、今日に至つたのもまた全く已むを得なかつた事情の結果といふべきであらう。

◇

かくの如くであるから今次、盛んに豫備協定の成立し本會議も開かれ一瀉千里を以て全般的の問題解決を傳へるけれども果して如何の程度まで交涉が進捗し正式會議が成立するものなりや否やに至つては露支兩國のことであるから最後の決定を覩るまでは輕々に豫斷することの出來ぬものは從來の例に徵し已むを得ぬところとせばならぬ。

◇

併しながら露支の兩國が北滿において東支鐵道を介在せしめ久しく不安定の狀況にあるといふことは國際的に觀てまた滿洲の開發上からしても決して喜ばしいことではない。されば吾人は兩國間に存在する當面の事件を解決すると共に根本的の問題解決に向つて露支兩國當局に警告せること決して一再ではなかつた。然るに駈引を以て唯一の外交手段と考ふるが如く露支ともに相手の顏色のみを讀むことに腐心し本筋の外交の核心に觸れざらんとするもののあつたのは吾人の最も遺憾としたところであつた。併しながら支那の國情も勞農の政況も今日を以て近き將來の情勢と認めて大差なかるべく殊に奉天側が南北抗爭の內亂に對し概して保境安民を鐵則として遵守し關內の戰爭には成るべく消極的たらんとする間は東北四省の治安は先づ相當の安定を保ち得るものとせねばならぬ。勿論、東北政權としては外交上の責任を輕からしめんがため形式的にも南京政權の諒解を求むべく南京政權また內政の事情よりして當然に東北政權の提示を一も二もなく承認するの情勢に存するけれども勞農側としては非常なる變化の起らざる限り東北政權を相手方として露支の國際關係を圓滿に解決し根本安定を確立した上にて正當の利權に對し正當の範圍內にありて東支鐵道問題、航行權問題その他の諸問題を充實して行くべきものではあるまいか。

◇

要するに露支の紛糾は早くも一周年に及んでゐる。否、昨年七月兩國間に紛糾を生ずる以前よりして露支間の接觸は決して圓滑なるものではなかつたのである。殊に張景惠氏が東省特別區の長官となり張某がその教育廳長となるや勞農露くみし易しと做し窮鼠の却つて反嚙せるが如き結果を惹起したのである。これに對しては勿論、東北政權、南京政權ともに背後の責任を回避し得ぬけれども今さら過去の責任を愓抉しても仕方なく今日の場合、吾人は東北政權とモスクワ政府とが些の野心、駈引なく當面の紛糾は勿論、根本の懸案をも圓滿に解決し以て北滿および東部蒙農露の平和融洽を確保すると共に兩國の共同責任によつて北滿の經濟的開發の遂せられんことを極東のため世界人類のため要求するものである。

出願中の民間事業を許可 國營事業をも起すべし
其他補助條件緩和等について 失業防止委員會で決議

【東京十一日發電通】失業防止委員會は十一日午前九時より午後二時まで開會左記要綱の決議案を決定、十六日特別委員會で成文の上正式決定する事となつた

決議案大綱

一、政府は鐵道、電力、電燈、瓦斯、水道等民間事業にして出願中のものは速やかに許可認可を與へ、既許可未着手又は施行延期中のものは工事進行を督促し失業者を多數使用せしむる事

一、失業救濟事業計畫は堅實且つ廣汎ならしむる樣遺憾なき措置を執る事

一、失業救濟策に補助條件を緩和すべし

一、政府は從來の方針を改め、必要に應じて國家に於て失業救濟直營事業を起す事

一、國營又は公營開墾造林等の事業を起すべし

一、日傭勞働者專門職業紹介所を增設する事

一、失業救濟事業の補助起債許可等の手續を速かにする事

一、當該年度事業は成るべく繰越さず失業救濟に資する事

附帶決議

政府は速かに救護法を實行の事

軍縮剩餘金による大藏省の減稅計畫
空軍充實で却々困難

【東京特電十一日發】ロンドン條約に依る軍縮剩餘金が果して幾何位捻出されるかは新國防計畫の樹立されざる今日未だ見當がつかない故に大藏省では

減稅計畫 について二千萬圓、三千萬圓及び五千萬圓の三種の場合について種々調査研究中であるが、その減稅さるべき種目は營業收益稅、砂糖、織物兩消費稅などを目標として居る、然るに右減稅實行上橫たはる支障としては六年度の所謂軍縮剩餘金なるものは主力代艦費として財政上留保されて居る、五千五百萬圓程度に過ぎない、而もこの中國防缺陷補充の爲め空軍充實費に五千萬圓を振り向けんか、眞の剩餘金僅か

五百萬圓 內外に過ぎぬこと〻爲る、而して一方明年度の歲入缺陷は財界の不景氣深刻と共にます〳〵增大する懸念あり、これが爲め巨額の財源を要するので減稅はおろか明年度豫算編成そのものが果して可能なりや否やさへ疑はれて居る程である、されば政府當局者並びに與黨幹部間では一面可及的に歲出減少の具體的方法について研究すると共に他面減稅の方法についても來議會に減稅に關する稅法改正案を全部一括して提出するは勿論なるも、その實施方法は全部明年度から斷行せず、先づ財政の

許す限り においてその一部の減稅を行ひ、爾後兩三年度に亘り分割的減稅を斷行すべしとの意見有力で種々研究されて居る

夏休み前に奏請
海軍首腦會議如何に拘らず 條約御諮詢と政府

【東京十一日發電通】十一日の定例閣議散會後濱口首相及び幣原、江木、財部三相は時に居殘り軍縮條約諮詢措置に關し先づ財部海相より

新國防計畫案に對し海軍首腦部間には尙ほ一致諒解を見ざる點あるので谷口部長と共に極力解決方につき努力してゐるが岡田大將の十四日歸京するを待ち四度首腦部會議を開き折衝する筈で政府が諮詢を急ぐ點は軍部も充分考慮し新國防計畫案の決定を出來るだけ急ぐ積りである

と述べこれに對し濱口首相は

樞府御諮詢は暑中休暇前に奏請したいから新國防案の決定も出來るだけ急がれたい

と海相を督勵したが政府は來る第四次海軍首腦部會議にて新國防案の一致決定困難なる時は已むを得ずとして元帥會議を奏請しその結果如何に拘らず樞府暑中休暇前に御諮詢奏請をなすに決した模樣である

海軍實行豫算節約
支拂延期問題につき協議 湯淺會計檢査院長と川崎長官が

【東京十一日發電通】湯淺會計檢査院長は十一日正午官邸に川崎法制局長官と會見海軍實行豫算節約に關する支拂延期問題につき協議し二時半辭去した

海軍省に節約捻出要求

【東京十一日發電通】藤井大藏省主計局長は十日午後四時海軍省に小林次官、加藤經理局長を訪問し約一千八百五十萬圓の外更に節約捻出されん事を求めて辭去した海軍省では捻出方法につき今一應調査研究する事となつた

陸軍々制調査會
きのふ總會開催

【東京十一日發電通】十一日陸軍々制調査總會は午後一時開會

一、近代戰の要求は進步せる化學の綜合活用を緊要とするにつき教育の徹底を期する爲めには如何なる兵科の編合を要するか

二、國防能力の保持增進の爲め在鄉現役兩軍人の精神的結合を益々密接强硬ならしむる方法

につき協議する處があつた

與黨と閣僚が意思疏通懇談會
先づ農相幹部を招待 十六日は鐵相が主催

【東京十一日發電通】町田農相は十一日午後六時より官邸に與黨幹部を招待し與黨側との意思の疏通を圖り、併せて農村不況對策等政策問題につきても意見の交換を行つた、尙來る十六日は同樣江木鐵相が與黨幹部を招待懇談會を催す筈である

昭和製鋼所 州內設置
旅順市から關係方面へ電請

旅順市に於ては昭和製鋼所設置問題に關し十一日

在鮮失業者救濟の意味にて新義州に製鋼所の設置せらるゝが如き事あらば在滿同胞をして政府並に滿鐵の滿蒙開發に關する眞意を疑はしむる處多し、豫てより陳情の如く關東州內設置のことに御明斷仰度旅順市民を代表し再び懇願し奉る　旅順市長　永山嘉一

の電文を作製し直ちに濱口首相、各大臣、各政務次官、內閣書記官長、仙石滿鐵總裁、伍堂中將、鄙島氏、民政黨幹事長、同總務等各要路方面へ打電する處があつた

伊佛軍事協定 全く無意味
佛國の新艦建造で

【パリー十一日發電通】ブリアン氏の佛伊軍事協定交涉覺書中十二月新艦建造を中止すべき旨を述べてゐるが、既に佛國側が本年度豫算中の新艦建造に着手してゐるから全く意味をなさないものである

而してブリアン氏の提唱する歐洲聯盟のため兩國間の問題につきイタリーと交涉開催の意を述べたに過ぎず、今の處兩國間の實質的問題に對する交涉の豫定等はまだ具體化してゐない

新政府樹立 各派の妥協成る
代表會議において 近く擴大會議開催

【北平特電十一日發】新政府樹立を前にして北平の各派代表議會は今日漸く妥協なり、二、三日內に聯合宣言を發表することに決定した、其署名者は廣東二期十四名上海二期十一名、閻馮派七名なほ之に伴つて近く擴大會議を開き新政府樹立を急ぐことに決定した

陸軍異動內奏

【東京十一日發電通】阿部陸相代理は十一日午前九時半參內陸軍定期異動を內奏した

沿海州方面の鐵道網計畫

【ハルビン特電十一日發】ソウエート交通人民委員會ではニコリスク、ガバナー間の鐵道その他樺太及び後貝加爾地方の豫定鐵道の敷設を計畫し調査委員を選定したが沿海州と米領アラスカ半島との連鎖線を完成する目的のもとにプランを進めつゝあると

露支事件關係の勞農幹部異動說
正式會議の反映か

【ハルビン特電十一日發】ルーポル露字紙はエムシヤーノフ・メリニコフ總領事、イワノフ極東銀行支配人、トルプレス支配人ラズモフ氏等の更迭異動說を報じてゐる果して眞實なりや否やは疑問であるが、露支事件に關係した幹部の異動が實現すればモスクワにおける露支正式會議の反映であること窺はれる、尙メリニコフ氏の後任には奉天のズナメンスキー氏が擬せられてエムシヤーノフ氏の後任は元チタグルヂン委員會長のチツアゼ氏の呼聲がある

東鐵理事ヱ氏更迭說否認

【ハルビン特電十一日發】東鐵理事エムシヤノフ氏の更迭說あるもロシア側は白系露人の宣傳であると極力否認してゐる

滿洲里の白露人未だ釋放されず
監禁又は苦役に從事

【ハルビン特電十一日發】露支紛爭の際滿洲里に居住してゐた支那國籍を有する白系露人五百有餘名は赤衞軍のため拉致された儘、半歲の今日僅に數名が釋放されたのみで、大多數のものはソロフカに苦役を命ぜられ勞働に從事し、一部はゲペウの監視を受けて監禁されてゐる狀態で支那側では沿黑龍地方の領事任命と共に彼等の放還方を交涉してゐるのが容易に埒があかない、被拘禁者中に餓死又は病死するものがかなり多いと

在白國大使館二等書記官　子爵　本野盛一
佛國駐在陸軍砲兵中佐　太田勝治
獨國駐在陸軍一等軍醫　三好益來
佛國駐在海軍中佐　三川軍一
獨國駐在海軍々醫少佐　阿久根睦

生糸賣行き稍々增加
併し去年よりは大激減

【橫濱十一日發電通】七月上旬生糸賣行き高は橫濱六十二萬八千五百斤、神戶十六萬二千斤、計七十九萬五百斤で前旬に比し三十萬三千斤を增したが尙前年同期に比しては二十六萬九千五百斤の激減である、相場が昨年の殆ど半額に崩落した今日尙賣行不振なるは市況の如何に不振なるかを物語るものである

韓軍に責任轉嫁
膠濟線電信電話不通につき四國領事の抗議に對し

【青島十一日發電通】膠濟線沿線電信電話の不通につき日英米獨四國領事が山西軍總指揮張蔭梧氏に抗議を發した處、十日其の責を韓復渠氏に歸して回答を寄せた

奉天工兵廠淘汰減俸

【奉天特電十一日發】東北政權は經濟界不況に因る稅收減の爲め極端なる財政困難に陷り行政費、教育費等全般に亘り經費の大節減を斷行してゐるが兵工廠においても張長官の節約命令に基き本月から全職員一律に減俸することゝなり目下準備中であつて或は若干の解雇者を出すことになる模樣である又糧秣廠も既に百五十餘名を淘汰し減俸も實行してゐる

英國實業家團日本各地を視察
一行六名今秋九月半頃來朝 約一ケ月間に亘り

【東京十一日發電通】去る一千九百二十二年ワシントン會議の際會議を視察した日本實業視察團がイギリスに渡り各地產業の視察をなしたが、今秋九月半イギリス實業家六名は答禮をかねて來朝一ケ月間國內視察をなす筈

工程學會年次會
八月奉天にて開催

【奉天特電十一日發】支那において最も權威ある工業科學團體である中國工程學會の第十三回年次會は本年八月奉天において開催されることに決定該會瀋陽分會長である北寧鐵路局港務處主任張潤田氏が中心となつて目下準備中である本年の會場を奉天に選んだのは奉天における各種工業が近年長足の發達を爲してゐるので全國の會員がその實際狀態を觀察し指導獎勵に資する爲めであると

膠濟線の兩軍 斷續的交戰

【青島特電十一日發】その後濰河の戰線において兩軍斷續的に戰鬪はつゞけられてゐる、韓軍の負傷兵は續々濰縣後方病院に搬送收容されてゐる、開戰以來病院に收容された負傷兵は約二百五十名に達し戰死者は紅卍字會に處理されてゐるので不明だが約五百名內外と傳へられてゐる

觀光委員初會合

【東京十一日發電通】外客誘致策に關する國際觀光委員會初會合は十日午後四時首相官邸に開會諮問事項

外客誘致に關し急速實施を要する事項並びにその實行方策如何

の提示あり阪谷男を委員長とする特別委員に附議し六時散會した

小川販賣次長歸任

【東京特電十一日發】小川滿鐵販賣部次長は十日夜發歸任の途に就いた

夏期修養會

市內敷島町基督教青年會では來る二十日から二週間石碑屯キヤンプに於て夏期修養キヤンピングを催し、市內各教會の教役者及其他特殊研究家に依つて新舊聖書中の主要人物に就いて講演がある筈、參加希望者は十八日迄に至急申込まれたいと

關東廳辭令（十日附）

任關東廳屬　原田讓次郎

任關東廳翻譯生　關東廳屬　大西謹五郎

九日歐亞連絡で歸つて來た東京齒科醫專の留學生山崎清氏の土產——▲人間が進化するに伴れて齒は少くなり頭腦が大きくなるものでフランスでは齒と頭蓋骨の關係に關する書籍が既に一千部以上出版されソロモン大學には斯道の權威者としてピヨペル博士がゐる▲然し頭腦の大小、形態がどうして各人とも異り、齒と如何なる關係を有するかについては未だ學理的說明は與へられず研究中であるが、咀嚼と腦の發達は反比例することだけは判つてゐる▲生活と直接關係をもたぬ研究だけに日本では誰も手を着けてゐないが、フランスでは約五十圓の生活補助費を政府が支給し研究せしめてゐると【ハルビン特信】

本日廳報を添ふ

國際赤十字會議日本側代表並に委員氏名

本秋十月六日よりブラッセルに於て開催せらるべき第十四回國際赤十字會議に日本赤十字社代表委員として同社長德川家達公を初め同社調査部長陸軍々醫監井上圓治氏出席、尙本邦委員として左記諸氏が出席する事に決定せる由なるが同時に日本赤十字社委員をも委囑するに至つた由

日本赤十字社長　公爵　德川家達
同調査部長　井上圓治
同在外委員　鮭延信道

十河信二氏が滿鐵理事に決定
けふ正式發令の筈

【東京十一日發電通】缺員中の滿鐵理事の補充として十二日附左の如く正式發令の筈

元鐵道省經理局長　十河信二
南滿洲鐵道株式會社理事ヲ命ス

奉天の電話相場暴落
募集は中止か

【奉天特電十一日發】財界不況で奉天の電話相場は毎月下落の步調を辿つてゐるが現在相場は百八十圓見當で、これを先月に比すれば平均十圓方戻してゐる、しかし昨年六月の五百卅圓に比較すれば約三百卅圓といふ大暴落を示し今後も更に下押の形勢にある、これがため奉天郵便局では今年の寄附電話募集は都合により中止されるやうにならうと

米曹達値下
日本製造業狼狽

【東京十一日發電通】曹達灰工業は本邦基礎工業として商工當局は年額約四十二萬圓を支給し助長政策を採つてゐるがアメリカマガジン會社代理店太陽曹達は六月三十日を以て一擧噸當り五十九圓五十錢の販賣値に引下げたので日本製造業者旭硝子日本曹達兩社は大いに狼狽し不當廉賣の實情を陳情した、政府は近く不當廉賣委員會に諮問の上相當强硬な防止策を講ずる筈

列車に無線電話
鐵道省が裝置計畫

【東京特電十一日發】鐵道省では今度優秀列車に無線電話を裝置する計畫を樹て、目下通信課に於て種々研究中である、此の計畫は震災前一度東京、小田原間の列車で二萬圓も掛けて試驗されたが電氣機關車であつた爲め、雜音が入り失敗に終つた、ところが最近超特急の試運轉に際し名古屋遞信局員が列車內へラヂオを持ち込み試驗の結果見事成功したので、之に刺戟され思ひ立つたもので、準備整ひ次第東海道線の蒸汽機關車區間內に之を實施する筈であると

葫蘆島築港と其影響（中）……難波生

之を事實に徵しますと、南滿培養線の配置とその後の經過の如きが、明かに這般の消息を語つて居ます、先にしては吉長鐵道がありました後にしては四洮線、更にそれの延長たる洮昂線があります、此等諸線は南滿幹線に連絡する事に依つてのみ、經算が取れ得る者と確信されて居ました、尤も敷設當時の地方的政情及び民衆は此信仰を裏書きして居ましたが、時は驚くべき變化の製造者で、そうした諸線は今や滿鐵への營養分を中止し、寧ろ後者の競爭者たるべき新線路を基礎附けたのであります

私は直言したい、世間動もすれば滿蒙五鐵道の權益を大呼するが、それほど重要な權益に對して、果して何れだけ實行力を傾注して居たでありませうか、私は支那の條約權に對する積年の不信を責めます、故らに言を左右に託して日本の誠意を無視した多くの例證を見聞して居ります、併し同時に顧みて日本が名に馳せて實を疎んじた不明をも顧みずに居られません、吉長線が完成した時、既にそれが吉會線と同じ意味の或線路を、誘起する事を覺悟して置くべきでありました、四洮線の竣工は竟に打通線を刺戟し、打通線が軈てその出口を海港に求むるに至るべきは自然の歸結でありました

日本は屢々支那に鐵道敷設の意志はあつても、財政が許さぬと高を括つて居り、その財政的援助者は自由の外他にないやうに迷信して居ました、併しそれは一國の民氣と、大陸の事情とを研究しない臆說で、一たびそうした氣運が勃興すると、滔々たる急潮を捲き起すのが文明史上の共通現象であります、二十七、八年戰役までは、日本が彼れほどの潛勢力を有したとは誰も思ひませんでした、否それは恐らく日本人自身にも自覺しなかつたので、それを一たび自覺すると進取氣分は加速度になりました、白皙のスクールボーイや、皿洗ひが、近世文明に對して彼れほどの消化力を有し、隱約の間にそれを竊し歸つて、本國の社會改良に、教育制度に、政治的觀念に應用利化しやうとは米國人の夢想だもしなかつた所であります

それと同じ現象が今や支那、殊に目と鼻との間の滿洲にも培かはれて居ります、南滿洲鐵道にしても、滿鐵開業の初年度から相當の利潤を擧げ得やうとは、日本人の幾んど總てが豫想しなかつた事であります、況んや一望千里の曠野たる北滿や西比利亞が、二十年間に世界的大穀倉とならうとは蓋し何人もが看破し得なかつた現象でありませう、之は固より世界戰爭てふ波動に起因したのですが而も同時に南滿鐵道と其經營とが與へた餘慶で、この活きた教訓を見た全權國民が、鐵道熱と滿鐵とに意を注ぐに至つたのは偶然でありません、殊に滿鐵の經營は日本の資力と、民國人の勞力とが相縛つて遂行されたのであります、運輸營業の中堅たる日本人現業員は、幾萬の支那人從業者の指揮と訓練とに當つて居りますが、それが鐵道經營の花々しい模範を示すと共に、經營に必要な技巧を中國人に寄與したのであります、而して今や東省諸鐵路が增設され、更に將來葫蘆島築港の完成を見るに當つて、彼等は重要な因子を成す者と見ねばなりませぬ、斯うした四圍の刺戟に釀成された民氣と、外來智力の下に養はれた訓練とを以てして、自國の專有たる鐵道港灣を建設するやうになつた狀態は、最早未開後進の地域を以て遇する事が出來ないのであります、斯うした大勢を形づくつた因は日本人であつたとしても、その大勢の傳播區域は恐ろしく廣くなりました、葫蘆島を基調とする遼西熱河各地今後の發達は、必ずや思ひ半に過ぐるものがありませう、或論者はこの方面の氣候風土及び可耕面積等を推算し、到底遼河々谷の四通八達した形に及ばぬやうに申しますが、私は其處にも現在に捉はれた誤解はないかと思ひます、滿鐵會社の開業前までは、この地方の資源も甚だ貧弱であつた又初めて四洮線の開通した當時は蒙古から何が搬出されるかを疑はせて居ました、然るにそれが今日の如き偉觀を呈するに至つた處に大陸未知の潛勢力があり不思議があつて、葫蘆島の位置とその影響とは、東北諸省西部の大半に、交通貿易上の一生面を開拓するに至るでありませう

商品

絲場

綿絲（關保合）

銘柄	約定期	値段	梱數
麻助	十月限	一一八七	四〇
同	十一月限	一一八七	一〇〇

出來高 二百梱

麻袋（出來不申）

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 八十二萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）一萬七千圓（銀對洋）二千圓

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（反瀨）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月末	八三一〇	八三四〇	八三一〇	八三四〇
八月末	八三一〇	八三三〇	八三一〇	八三三〇
九月末	八四〇〇	八四〇〇	八四〇〇	八四〇〇
十月末	八〇六〇	八〇六〇	八〇六〇	八〇六〇
十一月末	七六〇〇	七六〇〇	七六〇〇	七六〇〇

出來高 八十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（小展）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千枚

▲豆油（續落）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三千箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十一車

▲包米 出來不申

現物後場（銀建）

混保（袋込）大豆（裸物） 寄付 八二四〇 大引 八二四〇

出來高 一車

普通大豆 出來高 一車 袋物裸物

豆粕 二六四〇 二六五〇

豆油 出來不申

高粱 出來不申 七千枚

包米 出來不申

神戶特產（十一日）

品目	價格
大豆現物	五四五
大豆先物	四四五
豆粕現物	三一四
豆粕先物	四五〇
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	一八八〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
七月	一一五八〇	一一五九〇
八月	一一七〇〇	一一七六〇
九月	一一八六〇	一一八六〇
十月	一一九六〇	一一九三〇
十一月	一一九二〇	一一九三〇
十二月	一一九二〇	一一九〇〇
一月	一一八八〇	一一九四〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
株新	六〇〇〇	六〇〇〇
紡新	四四七〇	四四五〇
新	[illegible]	[illegible]
日糖	不申	不申
鐘紡	不申	不申
船新	[illegible]	[illegible]
東新	八五九〇	八五九〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
株新	九九〇〇	九八六〇
東新	八五二〇	八五三〇
五品	不申	不申

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
五品	六九〇	不申
豆信中先	不申	八五九新
豆新中先	六九〇〇	八五八〇

大阪期米

銘柄	後場寄	後場引
七月	二八〇九	二七九八
八月	二七一五	二八一一
九月	二七三一	二七二一

東京期米

限月	後場寄	後場引
七月	二八七六	二八七四
八月	二八七七	二八六七
九月	二八七六	二七七一

滿日地方版

奉天

陸軍諸部隊に 御下賜の御眞影 十日奉天驛に御着

在奉陸軍諸部隊に下賜される御眞影は關東軍司令部附有富大尉捧持して十日午後三時四十八分御着、高木守備隊長、三谷憲兵分隊長等奉迎申上げた

入江公所長着任

新任滿鐵奉天所長入江正太郎氏は十日午後三時四十分着急行で着任、鈴木、荒尾兩少將、守田民會長、滿鐵社員、一般有志等數十名の出迎へを受け挨拶を交はした後ヤマトホテルに入つた

麻雀賭博檢擧

九日午後八時半頃市內木曾町十番地曲幹部方階上に於て四名の支那人が麻雀を使用し賭博開張中を警官が發見し直に自宅に踏みこみ逮捕せんとするや彼等は早くも之を知り閂く戶を鎖して明けないので表戶を蹴破り內に入り證據品なる麻雀一組、奉票千六百元、現大洋八十二元を押收し四名とも難なく逮捕したが彼等は木曾町十番地東北煙草公司店員郝春生(三〇)同無職陽潤堂(三〇)及び徐、孫と稱し餘罪引續き取調中である

西安煤鑛公司に强盜

遼寧省西安縣西安驛の日支合辦官社西安煤鑛公司に七日夜四人組の支那人强盜が客を裝ふて來り石炭五十噸を買入れの相談を持ち掛け話が纏まると四人共突然隱し持つてゐたモーゼル拳銃を取出し脅迫し鈴木事務員及び從業中の支人店員五名を麻繩で縛り上げ現大洋千五百元、金票三百圓その他衣類數點を强奪逃走した十日右の報告に接した奉天總領事館警察では直に各方面に手配し犯人搜査中である

患者食の研究 で醫博を得た安部氏
奉天南滿醫學堂出身の秀才

滿洲醫大榮養手養成所勤務の安部淺吉氏は豫て京都帝大に主論文「患者食研究」二編參考論文九編を提出中の處この程開かれた教授會議において醫學博士の學位を授與する事に決定した

論文の內容は從來患者食に對しその種類蛋白、脂肪、澱粉その成分乃至はカロリーの上から論及せるものは多いが、個々患者疾病の狀態その人種の上より之を考査し且つ調味法を討究しなほ之を病院の、立脚點より經理原料賄制度に聯關し研究せるものはない、しかし安部氏は我國醫院において行はれる患者食が料理店旅館式の食事と何等選ぶ處なき不合理の狀態にあるを遺憾とし、入院患者食を實地的方面より研究してその制度を改め、食餌そのものに就いては榮養學的並びに調理學的の兩方面より之を攻究改良し、同時に之に伴ふ經理狀態を調査してその不備を補ひ、更に進んで調理を完全ならしめるため附帶事項を改善し以て病院調理上の科學的管理法を說いたものである、この點においては我國最初の好研究で臨牀家を裨益する處は決して少くないのである

尙ほ安部氏は本年卅二歲の少壯の人で北海道石狩上川郡鷹栖村出身、大正六年奉天南滿醫學堂に入學し同十年卒業、醫大醫員補として小兒科に勤務、十二年五月患者食物並に料理法理論及び實際について研究のため東京榮養研究所に入所し同所で學ぶこと二ケ年、十四年五月歸任、昭和三年十月醫大醫院に榮養手養成所設立と共に敎育主任となり大連醫院も兼務し更に昨年五月滿鐵地方部衞生課も兼務となり今日に至つたものである(寫眞は安部新醫學博士と其の家族)

滿鐵貨車の 瀋陽驛引込運動
運輸業者は大打擊

當地瀋陽驛に滿鐵貨車の引込み方を北寧鐵道當局が盛に運動中との噂が立ち在奉運輸業者は大打擊を蒙るので目下寄々對策考究中であると云はれてゐるが之につき滿鐵當局では語る

そんな事はない筈だ無論滿鐵の貨車が瀋陽驛に引込まれるやうになれば滿鐵としての收入には關係ないがその間之に關係ある輸送業者は大打擊を蒙ること〻ならうしかし滿鐵の貨車を瀋陽驛に廻入せしめることはまだ聞いてゐないが或は一部の宣傳ではないかと思はれる

飛行家を志願 して家出

京城本町二丁目庄司運動具店々員內田泰輔(一七)は豫て飛行家を志願し飛行學校の通信教授まで受けてゐたが京城では何時まで經つても飛行家になれる見込みなしと考へたか志を立つて斷然家出し奉天に來たしかし當地でも案外の不況なのに失望し飛行家は勿論職さへ得られぬ始末で七日夜千代田通りを何の目的なく徘徊中係官に發見され取調べた處右の事實が判明したので京城の親元に歸す爲目下照會中であるがその父は元全羅南道潭陽小學の校長を勤めた事があると

町の便り

市內飲食店組合の正副會長並に相談役等は九日午後一時奉天署保安係に出頭し日本酒、ビール、サイダー等の飲料水協定販賣規約につき保安主任と種々打合せをなす處あつたが大體從來の値段に幾分かの參酌が加へられ實行する模樣である

◇五月十一日柳町の鮮人宅を襲へる自動車强盜を日本官憲と協力の上犯人を逮捕したる商埠公安第二分局長趙冠儒、同西塔分所長張永昇兩氏に對して太田關東長官は夫々置時計を一個宛贈り表彰する處あつた

◇東三省兵工廠總辦米春霖氏は經費節減のため態本月から廠員の淘汰減俸を斷行することになり又糧秣廠も當局の命により廠員約百五十名を淘汰しその他は減給を行ふことになつたと

◇平安北道生れ住所不定金炳璽(二二)は私印僞造證券僞造行使詐欺竊盜にて懲役四ケ月、高知縣生れ岡崎定策(四一)は文書僞造行使で懲役六ケ月八日夫々判決言渡しがあつた

◇奉天署保安係勤務佐々木恒夫氏は今回家事の都合で職を辭したが同氏は家族同伴十日十五時半發安奉線急行にて郷里宮城縣へ歸省した

◇十二日午前九時から例年の如く新齋場に於て各宗派の僧侶を聘し施餓鬼會を營む由で多數參詣を希望すると

◇豫て病氣療養中であつた奉天署警務係勤務高鍋部長長男準一(二つ)は藥石効なく八日夜十時頃死去したので九日午後五時自宅出棺嚴かな葬儀が營まれた

◇森醫大幹事は來る十六日午前九時から大連滿鐵本社に於て開かれる第三回評議員會開催打合せのため十日夜赴連したが十三日一旦歸奉し十五日夜稻葉學校長、林醫院長久保田、久野兩教授と共に赴連する由

◇去る六月卅日立山附近で巡視中四名の匪賊のため狙擊され右大腿部に貫通銃創を受けた鞍山守備隊の藤澤杵雄特務曹長に對し滿鐵から社名で見舞金として金一封を贈呈した

◇十日午前二時頃大連行十六列車が泉頭驛に差掛つた際機關車に故障を生じたので廿四列車の機關車を使用し漸く發車したが廿四列車は四平街より單軌機關車を引込み發車した之がため十六列車は奉天驛に一時間餘延着した

◇奉天實業補習學校では來る十四日より二日まで毎日午前六時半から七時五十分迄華語夏季講習を行ふが滿鐵檢定試驗二、三等受驗程度で多數來聽を歡迎すると但し會費二圓

人事

▲加藤榮一氏(住友製鋼所取締役) 九日夜長春より來奉

▲築島滿鐵炭鑛部次長 九日來奉同日撫順へ

▲立川奉天署警視 九日赤十字病院より退院した

▲明日補習學校長 鑑谷元同校長と共に十日各方面を歷訪新舊の挨拶を述べた

▲森下奉天驛長 十日十五時四十六分着急行にて大連より歸奉

▲入江滿鐵奉天公所長 十日十五時四十六分着急行にて着任

▲大邱支店長に榮轉する右近末穗氏及び新任奉天支店長森公平氏は九日各方面を歷訪し新舊の挨拶を述べた

滿洲農業革命と われ等の步むべき道 (下)

熊岳城農業實習生 佐藤政雄

嘗てトラッカーを購入の際來熊した、アメリカ、フレスノの農家生れ、大連フォードの自動車技師までが「周到なる科學化」を讚嘆した。「總てを科學的にやるやうに!能率的になるやうに!數字的にやるやうに!多角的にやるやうに!循環的になるやうに!努力は平均するやうに」の **理想農業** の實現に努めてゐるところに在來の滿洲農業の鉄を破る彈丸があり、飛躍する千金の重さと力が潛んでゐる。機械の威力の一例として五ケ所の農場から農場を馳驅するトラッカー一臺一日の經濟狀態に就き調査して見るに、本校の畜舍より約一哩隔たつた第四農園に積載量一トン半三十回以上肥料を運搬する。それはガソリン僅か牛鑑と操縱の所長と實習生二名の計三名に依りて優に三毫分、雇傭賃銀八十六圓餘の能率をあげる、これ(內乳耕兩役も含む)及びその他の家畜を飼養することを標準とし同僚數名と共に功罪相食ふ繋がりで集團の一つの協働生活に入る。資金難なる若輩の吾等が小規模ながら設備を「合理化」す上には、結合することが最も時策であると思ふ。即ち個人的の高價な乳牛、或は共同用としての耕作トラクター、播種機、場所に依りてはトラッカーも購入するその資金を職員の連帶責任で特に滿鐵より低利に借り受ける。機械の運轉その他は實習で鍛えた各自がやり、從來役畜に依りて生れる廐肥は乳牛で、機械の **不能なる** 場合の耕作と運搬は乳耕兩役の牛で共に補ひ毎日の搾乳と生れる仔牛の販賣は本部を實習所に置き連絡をとりて依託する、そしてゆく〳〵は親密の滿鐵或は農事會社の直營それとも團體の共同で加工々場を設置し利益を分配するといふ段取りである。要するに着眼點を結合に置くことでこそ將來農村の城壁としてわれ等を護るのだと堅く信ずるに實習生の農場作業に **行き歸り** の徒步で四十五分餘掛る所をトラッカーに乘れば僅に八分、差引往復五十八分約六十二時間短縮し經濟の數字に相當大なるものが現はれてゐる、しかも精神的に朝のフレッシュな氣分を快心のスピードに振られて實習に就くことは「タイム、イズプレシヤス」の觀念に終日奮闘的氣分が胸に充滿し働く分量も增しそこには開放的タイムに一分一厘の隙も與へない、そしてそれは「合理」と「機械」の前には環境に惠まれた支人といへども如何に蠢動いても **經濟對抗** は問題にならぬよしんばそれが利殖を喰ふものとしても百%の勝算あるを現實に證明してゐる、然らば今後われ等實習生の步む可き道は?卒業後如何に勵くかは將に準備に當面せる **重大問題** である、僕は斯く思ふ、大連農事會社或は滿鐵沿線の便利善き纏まつた土地に一人當十町步とこれに乳牛五、六頭、さりながら滿洲の現狀は餘りに理想と大きく距離れてゐる「吾等は信ずるが故に實行するのだ」を信念として **今後苦難** にうちかち努力に依りて奈邊までにこの隔たりを短縮し得るか憶へばそこに大なる責任感と興味とが湧き起つて來るものである(完)

哈爾賓

支那商の倒産 夜逃げ續出
銀行業者極度に警戒 回收に大童の有樣

不景氣の深刻は益々幅を廣くし支那商の倒産夜逃するもの續出し銀行業者は極度の警戒をなし回收に專念しつゝあるが、鮮銀支店長は語る

店の維持費が出る向は恐らく殆どないと云つてよい程だ、品物を **賣喰ひ** してゐる方はまだよい部類に屬する、昔の武士が腰刀して居喰したと同樣の狀態である、銀行としてはこれに對してどうすることも出來ない、銀行が貸付をせぬから潰す人もあるらしいが、貸付られぬのが常道だと考へて欲しい、また一般世間ではさう想つてゐるかも知れない、まあ特產出廻期まではこの調子で進むだらう、銀行に金融を賴みに來る人もない狀態であるから深刻の程度も判るだらう

また奉田三井支店長は **商賣は** せぬ方がよい、特產位は少し取扱つても別に心配はないが、支那側に信用貸の商取引は出來ない、貸金の回收ばかりでなく、今度のやうに法人組織のものが支那の會社法により登記してをらぬならば原告訴訟の權利がないと判定されては危險で仕事ができないのが當然である、無理が通つて道理が引込んだや全く支那商の信用も零だ、今少しく安心して商賣のできるやうにしたいものだ、財界不況は世界的だから仕方がないとして支那司法官も國際公法だけは尊重して欲しい

物價釘づけで 購買力は減退
六月末現在の市價

ハルビンに於ける物價は五月末現在と六月末は殆ど變らず釘付の狀態にあるが、一般購買力は減退した、特に低落の甚だしいものは洋釘一樽に付一圓、白双一布度に付十五錢、その他綿糸布類中細布六十錢、双童二〇錢、双猿五〇錢の値下り以外後月と同樣であつた、因に六月末現在の市價は(單位錢)白米一等品三斗叺八〇〇、味噌一二、龜甲萬一〇〇、地場八〇鰹節本筋二三〇、清酒一八〇、ビール五〇、半紙一帖〇五、晒綿一二五、足袋七〇、布團綿五五〇、小袖綿七六〇、眞綿七六〇、麥粉三等八〇〇、白双二六五、角糖四〇〇、鹽鮭二五、玉葱六、馬鈴薯三、豆腐一五、牛乳三合瓶六、牛肉フント一四、玉子十個一四、綿布粗布四四五軍人六一〇、双童四一〇、双猿四二〇、石炭一布度二七、五、松角材一立方呎五六、窓硝子一立呎一二、五、小野田セメン一樽七三〇、石材一クボ三五〇〇

◇七月七日までに東鐵の運輸した各種貨物は一〇〇九貨車で其のうち輸出四〇四貨車、ウスリー線は二四七貨車、南行一五七、地方的のもの二〇六貨車であつた

◇寬城子ロシヤ人學校の父兄委員等は東鐵管理局長に對し五年から七年の上級生を露門の學校に送ることを本年から廢止して欲しい、既に生徒數は八十一名に達してゐるから嘆願書を提出した

◇汽車線では八〇パーセントの軌道を修繕し五〇パーセントの寢臺車の塗代へをすることになつた外、滿洲里からホルホン、ヘケ、札蘭屯、牙克石、ブハトの各驛を修繕し病院及び風呂を建築すると

◇吉林糧秣廠がハルビンに開設された

大理石礦 彫刻に適す
湯原縣下で發見

黑龍江省農鑛部では湯原縣唐立川地方で彫刻に適した立派な大理石礦を發見したが、附近には石灰、石炭、鐵類の礦區もあり呼海線が鶴立崗に延長された曉け湯原縣は將來有望の地となるであらうと

沖、横川兩志士 慰靈祭 九月九日執行

沖、横川の兩志士がハルビン郊外の露と消えて二十有餘星霜、在哈邦人居留民會では其の冥福を祈るため盛大な祭典を來る九月九日に擧行することに決定した、當日は各會社、銀行その他邦人は休業し式典に參列すると

濱江雜俎

東鐵管理局長は各課長に對し今後毎月各課所屬の從業員中空席のある場合は其の月の一日に全部總務部に報告し遲くとも五日を經過せぬ事、及び從業員は各沿線其他全般的に互り一時的短期間の傭人の範圍をも詳細報告せねばならぬと訓令した

◇ハルビン東鐵俱樂部は本年三千五百金留の補助支出方を管理局に申請

◇穆稜のクラブは從業員の醵金し維持は困難であるから二千元の豫算補助を東鐵に申請

◇補習にては鐵道に必要な檢力器具の設備方を註文した

◇收入審查課の會計ドウドネフ氏は材料課に轉任し年俸三千金留となり、材料課の會計主任ウリヤノフ氏は病氣の故をもつて辭任した

◇恩給課長ボクートネン氏は病氣のため無期休暇を得た

◇奉天、海龍鐵道局にては毎月の輸送狀況を東鐵に報告することを申込んで來た

◇呼海鐵道は大連から本月發送して來る七輛の機關車に對する特別割引率を希望する旨交涉中

普蘭店

慈雨臻り 農民大喜び
奉納芝居計畫

普蘭店管內は春來降雨なく特に土城子會の如きは作物正に枯死せん有樣だつたので所在農民集團してそれ〴〵祈願を擧雨乞ひをなしてゐたが、八日早朝より大雨となり農民の喜び一方ならずそのお禮として支那芝居を奉納すべく寄々協議中である

旅大果樹園視察

普蘭店管內果樹業者日支人約七十名は旅順、大連金州方面の果樹園視察のため十日出發十一日歸着の筈

露語通譯試驗

普蘭店警務課にては八日午前九時露語通譯兼掌試驗を行つた試驗官は野田屬で受驗者は二十名だつた

鐵嶺

煤鐵公司を襲ふ 四人組の支那人强盜

去る六日午後六時頃西安縣大疙疸の日支合辦煤鑛公司事務所に支那人四名が訪れ同所主任鈴木久作(三五)に對し石炭五十噸の賣買契約を申込み、愈々現金授受となつた際彼等は一齊に拳銃を突付け鈴木氏及び事務員支那人五名を麻繩を以て縛り上げ事務所の在金現大洋千五百元金票三百圓を强奪悠々と逃走した、急訴によつて公安局の出動を見たが逮捕されなかつた

柔道部遠征 廿七日四平街へ

全四平街柔道部の挑戰により鐵嶺柔道部員三段以下十五名は來る二十七日四平街道場に遠征して武道試合を行ふと

菱刈軍司令官 けふ正午出發

十一日來鐵した菱刈軍司令官は官民の歡迎會に出席し松花ホテルに一泊、今十二日は午前八時より獨立守備隊、旅團司令部、駐箚大隊、衞戍病院、支庫、兵器部、憲兵隊の順序にて巡視し午前十一時公會堂における新任披露の宴に出席十二時半特急で離鐵奉天に向ふ豫定であると

「ノアの箱船」

世界的名畫として各地到るところ好評を博した泰西映畫「ノアの箱船」は愈々今十二日晚公會堂に上映される入場料は特等一圓一等八十錢軍人學生五十錢だと

人事

▲林清氏(新任鐵嶺憲兵分隊長)十日特急にて着任

▲渡邊警部 旅順に開催の國勢調查會議出席のため來る十四日赴旅の筈

▲山田桂藏氏 製油原料取引改善協議會出席のため鐵嶺特產組合を代表して九日赴連

撫順

健康を求めて
翠綠の山へ・白帆の海へ 各校生の樂しい暑休

波の音も聽き得ない炭山の生徒達にも憧憬の海へ山へとキャンプ生活さては海濱村落にと陶醉らす暑休が來たまづ撫順中學六十餘名は佐藤、關兩先生に引率され十日十八時四十分で夏家河子の海へ、亦撫順高女は同汽車で本田先生につれられ星ケ浦へ、千金小學生七十名は七月二十五日星ケ浦へ、同二十名は八月一日から熊岳城溫泉へ永安小學生六十五名は星ケ浦、二十五名熊岳城、四十二名湯山關に何れも七月二十一日出發新屯校も皆それ〴〵湯山關、熊岳城、星ケ浦へと新學期のよりよき收穫を得べく健康を求めて旅立つことになつてゐる

けふ復讐野球戰
永安臺球場で長春滿俱と

近年にない陣容を誇る長春滿俱は既報の如く明十三日來撫午後三時より永安臺第一球場において撫軍と戰ふ事となつたが前回に番狂せの三對二で撫順が敗けてゐるだけこの試合どうなるかと非常な人氣を呼んでゐるが撫順としては石にかじりついても勝たねばならぬ試合である

强盜犯人逮捕

十日午前五時撫順署倉田司法主任以下刑事隊はかねて目星をつけてゐた有力なる强盜犯人李某外一名が大山坑華工宿舍に潛伏してゐる所を襲ひ大格鬪の上逮捕した、右は强盜殺人の被疑者で近來の大捕物らしい

今後に期待 滿洲見本市
に出席者の感想

輸入組合聯合會主催滿洲見本市が撫順邦商の眼に映じたる所感は次の如くである

見本市參觀に撫順から行つたのは邦商三十七名、華商十四名、計五十一名である、見本市開催の時期が適當であつたか否か疑はしい、銀暴落、一般商品界の曾てない不況の今日、出品商側の豫想通りの商取引が行はれたかどうか但し今回の如き大仕掛の見本市に依つて在滿邦商は內地の生産界の傾向を知り得ると共に、その生産者併びに卸賣業者と親しく接觸し得る事は今後圓滿な商取引が行はれる楔となるこの點において非常な好結果を得た事と想ふ

青訓所生 守備隊見學

撫順青年訓練所では所生全般に平素體驗し得ざる現役軍人の生活、及び兵營內の特殊機關の見學實習をなし軍隊生活の一般概念を得しめるため十一日午前七時獨立守備隊に入營せしめ、午前七時まづ教官營庭で人員點檢後、村上中尉の指導で營舍營庭の概念の見學、重機關銃の教練その他有益なる現役軍人そのまゝの生活を體驗し兵舍に一泊、今十二日午前五時半ラッパと共に離床朝食、除隊準備後解散得る所實に大なるものがあつた

開原

水泳の種目決る
競技會は十三日午後一時から

滿鐵運動會開原支部水泳部にては八日幹部會を開き打合の結果、豫定の通り來る十三日午後一時より水泳競技會を(雨天順延)開催し種目を

▲男子一六米、三三米、五〇米、一〇〇米(各二回宛)

▲女子一六米、三三米、五〇米、(各一回宛)

▲幼兒浮袋一六米(一回)

▲男子潛行飛込、二人連泳、リンゴ取、リレー(各一回宛)

▲大人競泳五十米(三回)潛行(一回)遠泳(一回)

と決し出席幹事は松本、山上兩氏出場希望者は地方事務所會社係又は水泳プール受付に申込まれたいと

檢便を施行
傳染病豫防に

開原警察署並に消防隊では傳染病豫防に關しては非常なる努力を拂ひつゝあるも患者の漸增を見つゝあるを以て更に徹底的豫防方法として既報の如く保菌者檢查を施行することゝなり昨年の傳染病罹病者、同家族及び接客業者、飲食物販賣業者等の便を採取し奉天細菌檢查所において菌の有無を檢查する事となり、奉天細菌檢查所野村技師は九日來開し種々打合す處があつた

野菜の消毒藥
消防隊が無料で

開原消防隊が勵行しつゝある傳染病豫防にはペルミンを無料配付して多大の效果を擧げつゝあるが更に邦菜の消毒についても消毒藥を無料にて分與しつゝあれば遠慮なく同隊より分與を受けられたしと

夏季講習會
二訓導出席

暑中休暇を利用して開催の左記講習會へ二訓導出席の事に決したと

▲池田訓導 教育研究會主催七月二十六日より卅日まで五日間奉天教事にて開催の理科講習會へ

▲三好訓導 關東廳主催八月十二日より十五日まで四日間大連朝日小學校で開催の高級經營講習會

自衞團檢閱
小孫家臺て

開原縣尹公安局長は開原縣小孫家臺第四公安局管內三十四個村の自衞團員一千四百二十名を八日小孫家臺に招集し檢閱並びに高粱繁茂期を控へ匪賊掃討其他に關する訓示をなしたと

唱歌講習會
平岡校長等出席

開原普通學校平岡校長及崔、洪、康、尹の四教員は二十一日より三日間奉天にて開催の教育研究會主催の唱歌講習會に出席する事となつたと因に同校にては教員一名缺員中の處元鐵嶺育英學校教員崔鰈斗氏任命され九日着任したと

ポスター展

滿洲公私經濟緊縮委員會にては中等及び初等學校より募集せる緊縮節約ポスター多數到着せるを以て開原支部にてはハーモニカ獨奏會を利用し展覽會を開催する事となり、十日午後一時より十時まで開原小學校講堂及び廊下に掲出し一般の觀覽に供したが右ポスター中には常小學校より應募した俵坂、吉田、高橋、門馬の四君の作品があつた

池田伍長大連轉勤

開原憲兵分遣隊池田伍長は今回大連分隊長に榮轉近日中出發赴任する事となつた、尙池田伍長、二俣上等兵は同道離開及び着任挨拶のため各方面を歷訪した

鞍山

鞍山決定の難關 補助金と關稅
製鋼所問題に關し 小坂拓務次官語る

小坂拓務次官一行は九日鞍山を視察し十日十五時半發の急行列車にて大連に向つたが

鞍山加藤實業協會長、林地方事務所長、松本警察署長、稅所滿電支店長、神田實業協會副會長山崎地方委員、笠原土建協會支部長、堀區長の市民代表及び各新聞支局長は十日午前湯崗子に至り對翠閣大廣間において拓務次官と會見したが次官は語る

製鋼所敷地については鞍山は原產地であり總ての點から見て步のよい立場に置かれてあるが只問題は政府の補助金と關稅で之れさへ解決すれば鞍山が適當なことは議論の餘地はない、目下新義州、大連等で熾んに活動をして居るが運動如きに依つて左右されるものではない拓務省は滿鐵會社の監督官廳ではあるが滿鐵で算盤が取れると計畫した事業に對しては認める筈である消費組合問題は各地において隨分聞かされよく解つて居る機會を見て良いやうに話して置く

四平街へ 激勵
打通線問題で

四平街では支那打通線葫蘆島築港に通ずる貨物輸送鐵道敷設せられたので市民大會を開き沿線各地に激勵狀を發して來たが鞍山實業協會では九日午前九時三十分より臨時役員會を開き左の如き激勵電報を發した

滿鐵線に平行する支那鐵道の敷設は一人貴地の消長に關するのみならず在滿邦人の盛衰にかゝわる我が既得權益擁護の爲め生命を堵して御奮闘あらんことを祈る

人事

▲加藤政人氏(實業會長)は十日午前九時湯崗子に向ひ午後急行にて赴奉十一日急行にて赴連

▲相谷彥三郎氏 十一日午後急行赴連

安東

航空演習中止

平壤飛行第六聯隊の航法演習は天候不良のため中止する事となり滯新中の仁田原、赤木兩大尉以下池上戶事務員は九日朝平壤に引揚げた

小兒遊戲中溺死

新義州府內彌勒洞李義默三男根炳(八)は去る七日午後六時半ごろ友人等數人と鴨川町一番地魚市場前江岸に繫留してあつた筏の上で遊戲中誤つて江中に顚落しその儘行方不明となつた死體は尙發見されない

ハーモニカ獨奏會

佐藤秀郎氏のハーモニカ獨奏會は十四日午後七時半から大和小學校講堂に於て開催會費は大人二十錢小人十錢であると

長春

人口と戶數調べ
=長春署管內六月末現在=

長春署管內六月末現在戶口數は六千七百八十五戶の人口三萬九千三百四十六人である、內譯左の如し

△長春 (戶數)六千二十一戶(人口)三萬四千六百七十九人

△孟家屯 (戶數)三十五戶(人口)百四十人

△大屯 (戶數)百八十八戶(人口)九百十九人

△范家屯 (戶數)四百六十五戶(人口)三千二百十八人

△陶家屯 (戶數)七十六戶(人口)三百九十八人

尙長春に住む內地人戶數は二千五百四戶、朝鮮人二百二十六戶、支那人三千百六十五戶、外國人、百二十六戶計二千六十一戶で人口は內地人は九千八百四十五人、朝鮮人一千五十五人、支那人二萬三千二百七十六人といふ數に達してゐる、因に前月に比較して戶數二十八戶、人口三十一人の增加を示した

長春署の射擊會

長春署では九、十の二日間西寬城子軍隊射擊場において、拳銃、長銃の射擊會を催したが成績は左の如くである

拳銃(五十米)

△一等(四十三點)大塚巡查 △二等(四十二點)齋藤警部補 ▲三等(四十一點)武田巡查 ▲同(同)三上警部 △四等(四十點)佐伯巡查 △五等(同)平巡查

長銃(三百米)

△一等(卅六點)齋藤警部補 △二等(三十三點)谷口俊巡查 △三等(卅點)長岡巡查 ▲四等(同)谷口偵巡查 ▲五等(同)長沼巡查

馬賊追擊
懷德縣下で交戰 追擊砲で

伊通縣方面より數十名よりなる馬賊現はるとの報に接した、懷德縣公安局及び黑林子駐屯の支那軍隊は直ちに討伐に向ひ、更に伊通縣駐屯の軍隊にて約一千名の兵員が數日前同縣熊害子溝で馬賊と交戰した結果馬賊側は三、四名射殺され、討伐隊側警長以下十六七名の死傷者を出し、賊は熊害子溝から小孤山方面に逃走したので討伐隊は順山堡より追擊砲四門を急送し引續き追擊中であると

夜間の斷水
來月八日まで

長春水源地井の湧水量激減により左の通り上水道制限給水を行ふ旨發表された、期間は九日から來月八日まで斷水時間は午後九時から翌朝五時までである

健兒團員夏家子へ

長春健兒團本部では來る十四日十二時十分發列車で竹ト主事引率のもとに健兒十五名が夏家河子へ海水浴に赴く事となつたが、右一行に鐵嶺少年團からも五名參加する由である

三氏挨拶歷訪

滿鐵の職制改革に依つて今回新設された、長春運輸事務所長參事古川達四郎、長春保線事務所長村山末男、長春車輛事務所長子安甚平の三氏は十日森田長春驛長を同伴し十日各方面に挨拶歷訪

大連記者團一行

大連滿鐵出入記者團一行六名は八日朝哈爾賓より來長、直ちに吉長、吉敦方面へ視察に赴く豫定であつたが打合不充分の結果同方面の旅行が不可能となり九日朝離長南行した

遼陽

御眞影 奉天へ奉送

遼陽衞戍病院に奉安中の御眞影は十日午後急行列車で宮城軍醫正が奉持して奉天獨立守備隊まで御奉送申上げた

輸組員歸遼

遼陽輸入組合員の內四十名の邦商と十名の華商が滿洲見本市見學旁々仕入のため出連中の處九、十の兩日前後して歸遼した

記事輻湊に付『吾等の町を語る』休載

外蒙の現狀（10）

Y X 生

五、呼倫貝爾の獨立運動（下）

コロンバイル政廳の官制及各旗の行政區分並に人種は左の如し

政廳

副都統（貴福）

左廳長（成德）內政、財政、治安、巡警局、稅務局

右廳長（巴瑪巴勒）軍事、司法人事、巡防隊、裁判所、監獄

印務處長（濟布森額）庶務交涉局

副都統貴福は前都統勝福の弟にして齡七十餘歳殆ど政務を見ず政府の實權は左廳長成德にあり

各旗行政區分

（一）鄂爾特（一總管二旗）（二）索倫（右翼）（三）索倫（左翼）（左右で東西二總管八旗タホリ旗は此內にあり）（四）舊巴爾虎（一總管四旗）（五）新巴爾虎（右翼）（六）同（左翼）（左右で二總管八旗）（七）新ボリヤード（一總管二旗） 計七總管二十四旗全人口約四萬

人種別

（一）チブチン族（ボリヤード系統）（二）鄂爾特族（カルムイツク族系統）（三）索倫族（通克斯族系統）（四）オロチヨン族（索倫族系統）（狩獵を專業とす）（五）タホリ族（農業）（六）巴爾虎族（遊牧）（七）ボリヤード族

支那側行政區分

（一）呼倫縣（海拉爾）（二）臚賓縣（滿洲里）（三）舒都縣（免渡河）（四）室韋縣（吉拉林） 東西八百支里、南北一千四百支里、總面積九千七十六方里

（六）對邦人感情

外蒙が各國境通路上に兵を配置して其境域を封鎖したるは一に赤露の方寸に依る、之赤露が外蒙に於ける政策の暴露と外人の經濟的侵入を恐れたる結果なり、殊に其貨物の輸出入に對しては重稅と不當なる營業稅を課して極力其外來貨物の進入を防壓せんと努めつゝあり、數年前米人ランソン（藍金洋行と稱し本店は今尚張家口にあり）なるもの庫倫に入り張、庫間取引を開始すべく大規模の建築をするや官憲の干涉と抑壓により遂に營業を續行する能はずして其家屋貨物一切を擧げて之を庫倫政府に讓渡し約一年ならずして引上げたり、又滿洲里より出張したるドイツ商人、其他二、三の英米商等皆略同樣の徑路を辿りて失敗に歸せり、斯くして今や露支商人以外數名のギリシヤ商と土耳古人の外全く外人の影を見ざるに至れり、邦人亦然り、唯僅に一名の邦人ありて醫院を經營し庫倫に於ける唯一の私營病院として露、支、蒙人間の信用を得、同政府よりも再三の招聘を受けしも辭退せり、入庫當時は軍事上の嫌疑を受け約六ケ月の投獄せられたる事ありと、過激派進入當時露人が特に邦人に對し絶對に其入境を禁じたるは反過激派の庫倫侵入當時、畠山某以下五十餘名の無賴の徒これに加はり、爲に當時露人がこれを以て我が政府の意圖なりとし、或は吾國民を代表せるものたりとの惡宣傳を爲したる爲一時蒙人間に多少の疑惑を抱かれしも漸次氷解するに至れり、彼等は單純なり而して淡泊なり物に執着し拘泥せず、彼等は日本の文化を識り邦人の勇敢を識り、其性情に於て彼等との共通點あることをも知る、故に日本に對しては絶えず憧憬の念を有し邦人に對しては常に親愛の情を懷くに至れり、昨秋東部烏珠穆沁國境イクジュル廟に於ける滿鐵調査隊抑留事件、又三年前より庫倫に投獄中の數名の邦人、或は前記邦人醫師に對して內防處の露人側は極力殺害を主張せるも蒙古政府は斷じて之を許さざりしと云ふ、而して予が今夏入庫に際しても內防處露人が予を召喚訊問すると三回に及び最後には予を投獄せんとの意嚮なりしも政府當局及一般蒙人の庇護によりて其事無きを得たり予は庫倫外交部に於て、又國境アルタンボルグ（舊恰克圖）長官及同內防處長に何故に邦人の入庫を禁ずるや質したるに彼等は曰く斷じてさる事なし、許可を得ば何等入庫に差支なく何時にても護照を下附すべし、只護照無く無斷入境を禁ずるのみ、蒙古又將來日本に留學生を派遣するの計畫あり故に此際日本の感情を害するが如きことは斷じて爲さず、却て大に親善關係を結ばんと欲す、是政府及一般蒙人の希望なるも只此間、露人の猜疑と嫌忌する所ありて多少の不便有りと雖漸次此趨勢を興論化するに至れば大勢の趨く所已むを得ざるべしと以て政府及一般蒙人の對日感情の一般を知るに足らんか、而して赤露は外蒙に於ける其經濟的勢力が牢固として拔くべからざるに至らば始めて其國境を解放せしむるに至らん、是吾人の最も留意を要する所なりと信ず

赤露に君臨する鐵腕書記長ス氏

◇右翼反幹部派潰ゆ◇

一九一七年十一月ソヴイエト政府が樹立されてから一九二一年三月の新經濟政策の採用に至る勞農治政の第一期は外國の干涉と內亂の鎭壓とに過ぎ去つた、新經濟政策の採用後勞農政府の當局者は社會主義經濟政策と資本主義經濟政策の結合に依り漸次國力の回復を計つたのであるが、一九二八年以來スターリンの振子は再び共產主義へ向つて動き出した、經濟開發五ケ年計畫がその一である、全聯邦に亘つて遂行せられて居る

宗教征伐

がその二である、農業共同化及び之に伴ふクラーク（富農）の清算がその三である、かくて「ロシヤに於る資本主義の最後の根を芟除して」百パーセント共產主義に復歸することが、鐵腕書記長ヨセス・スターリン氏現在の政策となつたのである、スターリン氏はレーニンの死後政府の官職に就いたことは一度もない、然し共產黨中央委員會書記長としての彼の隱然たる權威は革命の初年に於けるレーニンのそれを凌ぐとさへ言はれる、昨年十二月氏の五十年誕辰に當り、勞農全聯邦から蝟集した山の如き

頌德表を

見よ、陸海軍人民委員長ヴオロシロフ氏は、彼を「平時の戰の天才」と稱揚し、經濟人民委員長クイビシエフ氏は、「經濟建直しの重要事項は一としてスターリン氏の指導に俟たぬものはない」と述べてゐるではないか、共產黨の最高機關政治局內でスターリン氏に楯を突いたものは決してゝなかつた、然もその運命は例外なく政治的失脚か然らざれば國外追放であつた、現に右翼反幹部派の領袖と目されてゐるルイコフ、ブハーリン、トムスキーの三氏は農業共同化の實現が餘りに急激だとてスターリン氏の政策に反對論を稱へた結果、黨內の

信望を落

してゐるのである、ブハーリン氏は最も古いボルシエヴイキーの一人で黨內切つての理論鬪爭家であり、ルイコフ氏はレーニン門下の領袖として十月革命以來勞農政府の要路にあり、現に聯邦人民委員會議長であるトムスキー氏も聯邦勞働組合中央評議會議長並びに赤色勞働組合インターナショナル議長と云ふ重要な椅子に居たが、右翼反幹部派の頭目として活動した結果左遷された、而して今回の共產黨大會においても三氏とも再び完全に屈伏しスターリン氏の節度に服する事を誓つた、茲に共產黨內の右翼反幹部派は表面上完全に潰えた譯である

歐洲大戰同望（9）

兩軍の戰術的清算

K、O、生

（三）毒ガスとタンク（一）

一般民衆をして戰爭の慘虐性を想像させた上に於て毒ガスに如くものは無い。

一八九九年の海牙條約は「窒息性又は健康に有害なるガスを放射することを唯一の目的とする抛射物」を禁じてあつた、併し必要の前には其等の條約は「一紙片」に過ぎない。第一回の西方進擊に失敗した獨軍は、一九一五年四月二十二日英佛軍戰線の要點イプルス大突出部に對し突如毒ガスを放射し、その目標となつたモロッコ土民軍は恐慌狼狽して潰走し、英軍の右翼に穴が明いた。

急派された巴里化學實驗所長クラレリー博士は翌日この毒ガスの正體が鹽素なることを確認し、それより四十八時間內に全戰線の佛軍將卒に防毒マスクの配付が開始された。さうして毒ガスによつて穿たれた戰線の缺隙は上陸したばかりのカナダ軍によつて埋められることゝなり彼等は手に入る限りの炭酸曹達又はアンモニアを布片に浸してマスクの代りとして戰線に就いた。それは實に慘澹たる戰で英軍の死傷は三萬五千に上つたが獨軍としても夫れに關し未だ十分の確信と準備とが無かつた爲に英佛軍の恐慌した割合に戰局に大なる影響を與へなかつた。

翌五月獨軍は之を東方戰場で使用し、九月に入つては英佛軍相前後してアラスとシヤムパニユで使用したが、それ以後、いつとは無しにその使用は中止されて行つた。

蓋し其當時の毒ガスはシリンダに入れ塹壕正面に併列して置いて（凡そ十米に十二、三本）適度の順風を待つて流出させるのであつたが、秒速二、三米の順風は常に吹くものでは無く、それを待つて居る間に敵の砲彈に破壞さるゝものも少なからず、凡てが好都合に行つても防毒具の改善普及はその效果を著るしく減殺し、さうして夫が敵を苦めると同程度にその陣地に突入する味方を苦めるだけで無く、風向は屢々突變し戰線は多くは彎曲屈折して居るから五月獨軍がニーポロフに於て、又九月英軍がアラスに於て經驗せる如く却つて友軍に損害を與へるやうな危險も有つて、各隊共之を使用することを好まないやうになつた爲であらう。

併し一九一六年の春佛軍がフオスゲンを砲彈に裝塡して使用しヴエルダンの防禦に效果を示してより、再びそれは利用し出された、獨軍は當初之を十五糎砲に使用したが此等の巨砲は集中困難なるに伴ひ效果が薄い爲に、ヴエルダン戰以後は彼我共に中口徑砲以下の火砲を利用するやうになつた、さうして一九一七年以後はガスの生產も豐富になり、盛んに之を利用し、殊に一九一八年獨軍最後の進擊には大いに之を用ゐ、砲兵隊に對する炸裂彈とガス彈の供給割合は一對一の比となるやうになつた。

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと

經調委員の方々へ

東鄕町 一商人

消費組合の問題は結局經組と消費と聯合して共同仕入をする事に成りましたそうで、恂に御目出度い事です、處が仕入濟の品物の捌き方はどうなるでしようか、一方は無稅であり、資金の回收にも保證を得てゐますが、一方は有稅で資金の回收には保證がありません それで對等の商賣が出來たら御慰みです

商賣は御情けでは出來ません乞食や物買ひと違ひます、利のある所には兄弟もなければ國境もない譯で、姑息手段で彌縫しやうとしても永續は覺束ない事です、寧ろ各自の手腕に一任すべしだと考へられます

世間は思ふより廣く十人十色です、私の店の御得意は大半俸給生活の方々です、意氣投合といふか虫が好くと云ふのか、幸に御贔屓に預かつてゐます、皆さんが異口同音に消費組合などは萬事官吏風で癪に障ると申されるのですから、私等同業者も價を相當にし、サービスをよりよくしたなら今日以上の發展は請合です

活動寫眞、海水浴場などはどうですか、暑氣は可なりいゝではありませんか、畢竟消費組合などがあつて御臺所向に餘裕が出來る物だろうと思ひます、兎に角夫丈け世間を濕してゐるではありませんか、今之を甲より取りあげて乙に與ふるとすれば甲の不景氣となり結局同じ事です

全體今度の紛擾は双方の見當違ひからです、商人側は時代に逆行して他人の臺所にまで踏み入らうとしてゐます、消費側の方は最初の主旨を沒却して日用品以外にまで手を伸ばし他の恨を受けてゐます

眞に世間一般の事物を合理的にし、甲乙なく其幸福に均霑せしむる事は非常な大事業で急速には參りますまい、そこで此際双方共各其出發點を顧み多少の改善に滿足するのが賢明ではありますまいか

當年は別して暑い樣です獻身的の御斡旋に對し深く感謝致します

探偵小說 女妖（139）

江戶川亂步 橫溝正史 作　伊藤幾久造 畫

黑い棘（四）

まんまと蛭田檢事に一杯喰はせた由良子と花子は、その間にこつそりと裏口から出て行つた。幸ひ邊りには誰もゐない。探偵の手先と思はれる人物も見えないやうである。二人はほつと安心した。然し、後から思へば、この事が却つて花子の身にとつては不幸の原因であつた。

「さア、これで安心です。早く行きませう」

由良子は促すやうに言つた。丁度折よく通りかゝつた一臺の馬車、由良子は手をあげてそれを呼止めた。

「これに乘つて參りませう。急がないと遲くなるかも知れません」

「え？遲くなる？では、浪子さんはそんなに御重態なのですか」

由良子はそれに答へる前に、身輕に馬車の中へ飛び乘つた。そして馭者に低い聲で行く先を告げた。

「ねえ、浪子さまは本當にそんなにお惡いのでせうか。一體どうなすつたのでせう」

馬車が動き出すと、花子は直ぐ樣、氣になるやうに問ひかける。

「ええ、どんだ災難で……」

「まア、どんなこと？」

「馬車が急に暴れ出したのです。浪子さまの乘つてゐた馬車が急に暴れ出して、大怪我をなすつたのです」

「まア」

と花子は驚いて息を嚥みこんだ。

「どうしてそんな事になつたのでせう」

「誰かが、浪子さまに恨みを抱いてゐる何者かゞ、浪子さまの馬の耳の中へ鉛の彈丸を投込んだのです。だもんですから、馬が急に驚いて駈出して了つたのです」

「まア……」

花子は聞く事毎に、驚くばかりであつた。恐ろしい惡魔の爪に狙はれてゐるのは、自分ばかりではないのだ。あの氣丈な浪子までがそんな恐ろしい目に遇つてゐるのか。それを思ふと、彼女は今更のやうに、過ぎて來た、あの恐ろしい種々な事件が、眼の前に再び浮んでくるのであつた。然し、彼女は知らなかつたのだ。今迄のあの恐ろしい場面よりも、數倍も、數十倍も恐ろしい邪惡の陰謀が、自分の前に待ち受けてゐる事を……

ふいに馬車がある四辻で停つた。

「あら、こんな所で馬車を停めてどうなさるおつもり」

花子は見慣れない邊りの樣子に一寸度肝を拔かれた態で由良子の顏を見た。

「一寸、此處で降りませう。でないと、誰かゞ後をつけてゐるかも知れません」

「あら、では綾小路さんのお邸の方へは行くのではないのですか」

「いいえ、お邸ではないのです。今ある所に隱れてゐらつしやるのですよ」

「まア」

花子は何故か、一寸不安さうに由良子の顏を見た。然し、相手はそれに構はず、ずんずんと馬車を驅りて行く。花子も仕方なしに、その後に續いた。

その四辻で、乘つて來た馬車をやり過しておいて、暫く待つてゐた後、二人は又別の方角から來た馬車を見附けてそれを拾つた。

何故由良子はこんなに要心するのだらうか。

やがてそれに乘つた由良子は、又もや馭者の耳に、何處か行先を低聲で告げてゐた。然し、それは花子の耳にも聞き覺えのないところであつた。

何んとはなしに花子は、不安が胸の底にこみ上げてくるのを覺えた。

家庭

游泳の生理 及「衛生上の諸注意」 中

赤十字社滿洲本部診療所長 西堀新次郎

……部落には傳染病のないことが必要です、殊に遊泳場の近くに下水の排水口があつては危險です、通常遊泳は

小學校で游泳を始める……

前には豫じめ身體檢査を十分に行つて鼻呼吸の困難なもの、呼吸器病、心臟病、脚氣、腎臟病、病後衰弱のある者、耳に障害ある者等は避けねばなりません、往々肺尖カタールや肋膜炎を患ひ快復後月餘の人で海水浴や游泳を行へば健康増進を來すものと誤解して居る人が少くありませんが前に述べました樣に激しい運動で

殊に呼吸器を非常に用……

ひますから再發する場合が少くありません、此のやうな既往症のある人は夏季は寧ろ空氣の新鮮な森林地帶を選定する方が有利です、然し海にも入らず海邊に林のある所で新鮮な大氣を吸ふことは健康増進上有意義です、游泳場の附近

水温攝氏二十度以上と……

せられてゐますが廿度内外では實際に於てなほ寒冷を覺えます、本邦八月中旬の海水温度は概水二十六度以上であります、水温の高低は入水時間に關係がありますから常に之を測定して入水時間を調節する必要があります、低温に長時間入つてゐると感冒性疾患にかゝることがありますから十分氣をつけなければなりません

入水前適度に體操を行……

ひ又は全身を擦り關節を屈伸し殊にコグラの部を按摩し、精神を鎭め耳孔、綿花等を挿入して體を擦りつゝ安靜に呼吸をして徐々に入水することが必要です空腹又は滿腹時海水に入るのは避けねばなりません

パインアップルの美味しい食べ方

パインアップルの中で一番上等とされてゐるのはスムースカイエンと云ふ種類であります、之は最近ハワイから移植して更に改良を加へられたもので肉質、味、形共に在來種よりも數等優つて居ります、大きいものは一貫二三百匁に及ぶものがあります、生の味は罐詰の比ではありません、若し、罐詰物を美味しく食べるには

紅 茶碗に一杯半のメリケン粉と鹽少々をふるひでふるひ入れ玉子二ツをよく鉢の中でまぜて茶碗二杯の牛乳を加へ、これを前のメリケン粉とまぜる時茶碗に七分目の御飯と茶匙二杯にバタをとかしたのをまぜこみます、そこでフライパンにバタをひいて、熱くなつた時、前の材料を杓子ですくひ入れて薄くし

赤 鍋を茶色に燒いてその上に碎いて細くしたパインアップルをのせ、小口から卷いて、卷き終りの處を小楊子で止め、皿に取つて砂糖をかけて、熱いうちに食べるのであります、それはパインアップルパンケークと云ふお菓子でお八ツなどには好適です

男女の行衛 ……八……

次郎

強い藥品の臭ひに鼻孔を刺戟されてトン吉は目を覺ました、「まあ仕樣のない人だわ、他人樣の内へ間違えて歸るなんて」それは彼の細君の聲だつた、細君は手にアンモニヤの瓶を持つてゐた、

傍らにお隣の若夫婦が立つてゐて、その若奥さんは腳を腫らしてゐた。公園で毒虫に刺され、今トン吉の細君がアンモニヤを持つて治療に來てゐるのだつた。トン吉は勿論醉拂つてお隣の夫婦に尾行し、お隣の家を自分の家と間違へてゐたのだつた。

趣味の令孃を訪ねて ……四……

好きな曲はランゲなどの靜かなもの

ピアノに堪能な米岡滿沙子さん

……◆……楓町百七十五番地、米岡滿沙子さんの宅を訪ふ。本年三月神明高女の五年を卒業した當年十八歲のお孃さんだ。

▽▽丸顏△△ の快活な氣分の溢れた方で、少しもつくらない溫かさが初對面者の心をひく、お母さんが出て來られて「何も出來ないのですけど」と前置しての話。「女學校に入學しましてからピアノを習はしましたが卒業しましてから今一週間に二度宛音樂學校に通つて居ります、バイオリンも以前沙河口に住んでゐました當時、小學校の先生で御上手な方がいらつしやいまして敎へていたゞいて居りましたが楓町へ移つてから止めて居ります」

……◆……▽▽お茶△△ を運んで來た滿沙子さんはおとなしく聞いてゐたが記者の問ひに「バイオリンは好きですけど難しいので駄目です、ピアノも趣味として習つてゐますだけどろくに彈けもしませんが曲目はランゲの靜かなものが好きです」と問はれるまゝにハキ〳〵と答へる。

……◆……「音樂を聽きにいらつしやるのはお好きですか」と問へば「協和會館に音樂會等あります時幾度でも參りたいのですけどさう度々母を引つ張つて行くのも氣の毒で思ふ通り參られません」と優しい心根が偲ばれる。傍からお母さんが口を出して「よく滿沙子から音樂會の度毎にせびられますが私がどうも出不精でして漸く

▽▽二度△△ に一度連れて行く位でございます」と見る目も羨ましい程親みのある親子である。お父さんは滿鐵に勤めてゐられたが仲々の子煩惱で默つて娘のピアノを聽いてゐるのが一つのお樂みらしい。五人兄弟の内、滿沙子さんは一番上で中の三人共男の子だから學校を卒へた滿沙子さんはお母さんを手傳つて家事に忙しい。今隔日にミシンと裁縫を習つて大いに修養に努めてゐられる。

テント生活【2】

撫順中學校教諭 早水巖

土地の選定……

聚落の場所を山間とするか海濱にするか移動するか固定するかそれ〴〵實地に踏査して選ぶべきである。

吾等は過去五年間關東州夏家河子海岸に於て實施して居るが、黄金臺、星ケ浦、小平島、熊岳城、千山等滿洲に於てテント生活すべき自然は到る處にある。

注意すべき點……

吾等はテントを海岸に構へる際の經驗しか述べることが出來ないがその注意すべき點は次の如くであらう。

1 水に近き所
第一の條件である、團體の生活多人數の炊事には殊更に多量の水を要する、テント生活の如き大體に於て不自由を忍ぶとしても（必要以外に用ひない）なるべく井戸に近い所を選ばなければならぬ。

2 高味の地
雨が降らないならば何處でも差支へないが長雨や大雨にあつては排水溝があつても役立たなくなる、雨が止んだ後も水に浸されて内部の濕氣を去ることは出來なくなる、場所は高い所がよくさもなくば地ならしをする時周圍の上をあげて高く盛上げるがよい、然し實際この仕事は目的地に到着するとすぐ着手せねばならぬので中々骨折れる作業である、その際は荷物も入れて一休みし度い時であるから臨時に一日間使用する程度のものを立てゝおもむろに地盤を作つて後移轉する樣にするがよい。

3 便所のある附近
便所は野營の時の如き簡單を作つてもよいが比較的長期の滯在ならば共同便所のある附近がよい。

4 木蔭のある所
海岸にて木蔭にテントを設けることは滿洲では困難であるが出來る限りアカシヤの森に近く草原の上に建るがよい、砂地は晝間十分燒けて露天の食事などどんなに木蔭が欲しいことかわからない。
森の中は蚊に煩はされるから不適當で木蔭のある附近に位置すべきである、樹下も避けたがよく雨垂れに困ることが多い。

5 海に接近して
テントは寢所、木蔭は休息所とすれば砂濱は吾等の運動場である、砂濱干潟へ一歩外に踏み出せばすぐ運動出來るやう海に近い所に選び日々の活動場ならしめたい。

以上に適する土地を選び吾等のテントを建る、天幕が數多い場合テント村をつくる時はその配置を考へて少しでも生活の單調さを防ぎ度いものである。

海に面して眺めを擅にする樣に置くことは勿論であるが風の方向陽の向を斟酌して劃一的にならぬ樣に工夫したい。

向をかへたり前に出したり奧に引いたりして變化をつけると一寸のことで共同生活の愉快さを增すものである、偶排水溝の土手や自然の土地の高低や窪をかけ小山を築き木を植ゑるなど趣向をめぐらして美的なる住居をつくる樣心掛け度い。

これは何でせう

ちよつと見ると鱷の子供のやうですが、これはアメリカの熱帶地方に住んで居る大トカゲです、せんだつてニューヨークの快走船旅行團が熱帶のある島で捕へお土産に持つて歸つたもの

新刊教育兒童書紹介

▲教育時論（七月五日號） 我國民教育の缺漏・寶庫を護る青年達のために、社會時評、學校給食物語、青年教育者の報告、學校騷動と思想問題（十八錢東京市麹町區三番町開發社）

▲草光（第三號） 大連第二中學校二年生の作品發表機關である、菊二倍四頁のリーフレット、生徒達の生氣潑剌とした思想がひく〳〵の形式によつて發表されてゐる

▲教育戰線（上田庄三郎） 教育界の支配階級の老人連に何を訴へたところで何にならう、吾々は常に青年に訴へねばならない、假令首を切られてもといふ眞劍……捉へて俎上に載せてゐる（七十錢東京市麹町區四番町自由社）

獨逸語講座

七月十二日夜放送

講師 大連語學校講師 荻榮

（第二回）

dD　tT　bB　pP

da Dame Tempel Land dem dir bin Band P[illegible] Lob Monopol

最後ノ綴ノ d = t　b = p.

fF　vV　gG　kK　wW

Ruf Feld Feder Flut Vater Volk von vor gut gab Magd Tag kam Kind wo wer wen

最後ノ綴ノ g = k

Verb privat Motiv 外來語 v = w

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

満洲日報

創立明治二十三年

資本金六百萬圓

株式會社池貝鐵工所

マシンツール
内燃機
印刷輪轉機
專問製作

鐵道省
農林省
陸軍省
海軍省
指定工場

本工場 東京市芝區三田四國町二番地
分工場 東京市芝區本芝四丁目十五番地

社長 池貝庄太郎
副社長 千葉恒次郎
專務取締役 工學博士 齋藤眞
常務取締役 製作部長 營業部長 池貝喜四郎
取締役 分工場長 池貝杉二
取締役 庶務部長 今井三吉
顧問 印刷機械部主任 森川要之輔

御用
大阪朝日新聞社
東京朝日新聞社
讀賣新聞社
滿洲日報社

御用
大阪毎日新聞社
東京日々新聞社
國民新聞社
北海タイムス社

夜間空輸設備やら航空路の擴張計畫
スピード時代に遲れぬやうに遞信省が目論む

【東京特電十一日發】遞信省航空局は日本航空輸送會社の東京、大阪、福岡、大連、京城線定期空輸が着々實績を擧げてゐるので更に第二期計畫を進めてゐるが、總額二千二百萬圓を以て來年度から五ヶ年内に完成せしめやうと云ふ頗る大掛りな計畫である、それに依ると先づ既設航空路の無線通報、夜間航空設備を完備せしめ航空の安全及び夜間輸送の實現を圖ると共に、約六百萬圓を以て名古屋、廣島の二ヶ所に飛行場を新設する豫定で、續いて東京、青森、札幌間、福岡、臺灣間にも定期航空路を開いてスピード時代の要求に應じやうと云ふのであるが、實現の曉には北海道から九州迄一日で行くことが出來ることゝなり、現在汽船によつて二晝夜を要する臺灣へも僅か八時間餘りで一飛の空の旅が出來ることゝなる

5—4
補回戰に入り滿倶軍優勝
疋田君殊勳の三壘打

八幡對滿倶第二回戰は十一日午後四時より滿倶球場に於て安藤(兄)上原兩氏審判滿倶先攻で開始したが補回戰に入り遂に五對四の接戰で八幡長蛇を逸す時に六時二十分前半四對三で八幡リードして居たが八回滿倶總攻擊功を奏して同點となるや試合は全く高潮に達し遂に本年シーズン最初の補回戰を演ず

青山ノックアウト

滿倶不振を傳へられてゐた青山をプレートに送る一二回と好投して居たが三回漸く亂れ四回疋田に死球を與へその上一壘牽制暴投後大岡の單打小坂の三壘打を喫して遂に實滿第一回戰の殊勳投手藤枝に交代す、藤枝前半好投を示し彼の例の重々しい球に八幡軍を凡打に落入れたが坂戸四球に出し中村に快打されて一死走者を二三壘寄となつたときプレートを山口主戰投手に讓り山口花田に一ボールを與へ續くストライキを遊前に快打させたが上條よくこれをとらへ中村花田を併殺してしまつた

疋田の三壘打

八幡長友に連投さす長友一回疋田單打を許し前途甚だあやぶまれて居たが二三四回と好投を續け滿倶の健棒を封じて居たが五回鈴田、吉野に單打されこの日の殊勳者疋田に三壘打され八回芥田片岡に安打されて同點となるや森川と交代の救援投手森川八回の危機を危ふく食ひ止め九回三者凡退に終らしめたが十回勝頭疋田に二ボールを與へて後不用意にも當つて居る疋田にスピードある直球を送つて三壘打され勝敗を決せしめた

流石加藤の快投

第三回吉野遊飛低投に生きて出で疋田バントを失して遂にチャンスを逃したがあの際打順もよく疋田もよく當つて居たのだから打ち氣に出でた方がよくはなかつたらうか然かも疋田の凡打後芥田の右翼深くつく大飛球に吉野餘りに出過ぎ併殺を食つて先づ第一回のチヤンスを逃す第三回の八幡軍の一點は鈴田の失に端を發したもので第四回緑川の投彈暴投單打と見えしも加藤よくカバーして一壘に刺す八幡軍のピカ一としての彼の活躍は蓋し大連のフアンに印象付けられたことであらう、同裏青山漸く亂れ遂に三點を與へ八幡軍決勝戰にこぎつくであらうと見られて居たが五回疋田一ボール後インカーブの球をたゝいて三壘打し二點をとり返し遂に八回加藤の一壘高投に因を發して遂に二點を得られ補回戰に進んだ、八幡軍が滿倶の毆壘をあそこまで落し込んだのは七八番打者の奮起であつた、又滿倶疋田主將はこの日の味方の得點の核心とも稱すべく五回三壘打で二點を得るに大なる力を與へ十回再び三壘打で一點を得るの因をなし好守好打滿倶の主將としての貫錄を充分に示した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
(滿)得點	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	5
(八)得點	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4

街路樹のお化粧
—きのふ大廣場にて—

經過

△第一回　滿倶吉野三直疋田遊越單打芥田の三鋪野手二壘に惡投し兩者生き片岡四球で滿壘となる上條の犧飛に疋田生還、芥田三進に條も二盜緑川の二鋪に止んだが滿倶一點を先取▲八幡　清德三振、加藤右飛、坂戸四球に出たが一二間に挾まれて空し
△第二回　滿倶一死後青山遊鋪高投に生き高須(宗正に代る)の三鋪青山を封殺し高須二盜に倒る▲八幡　中村一鋪、花田三鋪正田左飛
△第三回　滿倶(八幡加藤遊擊坂戸二壘に更代)吉野遊鋪低投に生く疋田三度バントを失して死し芥田右飛に吉野併殺▲八幡　大岡四球に出で小坂のバントに二進長友投手足下をゴロに拔き大岡三進、清德二鋪失に大岡生還、長友二進す加藤三振、坂戸四球に出で二死滿壘、中村遊飛に退いたが同點となる
△第四回　滿倶片岡三鋪、上條中飛、緑川の二壘ベース上のゴロ加藤好捕す▲八幡　花田三鋪、正田に死球を受けて投手一壘に牽制高投して正田二進、大岡三遊間單打に正田一擧生還、小坂左中間に三壘打して、大岡生還(滿倶青山退き藤枝投手となる)長友の左犧飛に小坂も生還、清德の三鋪に止んだが八幡三點の勝越し
△第五回　滿倶鈴田遊越單打藤枝左飛高須中飛吉野三飛間の直球單打疋田一壘越直球の三壘打して鈴田吉野生還し一點の差となる芥田左飛▲八幡加藤左飛坂戸三振中村三鋪
△第六回　滿倶片岡三鋪上條遊鋪緑川二鋪▲八幡花田三遊間單打に出たが正田の三鋪で併殺され大岡三遊間單打小坂も二遊間を直球で拔き大岡二進したが長友遊鋪
△第七回　滿倶鈴田三振、藤枝左翼左の單打(代走鈴田)高須中飛後、投手暴投して鈴田二進したが吉野左飛▲八幡　清德四球加藤のバント捕邪飛となつた後清德二盜したが坂戸見逃して三振し中村中飛
△第八回　滿倶疋田投鋪後芥田遊擊單打片岡三遊間單打し芥田二進(八幡長友退き森川投手となる)上條の二鋪片岡二壘封殺加藤併殺せんとして一壘に高投し芥田生還、上條は二進する緑川四球P・H中井(鈴田に代る)二一二の時上條緑川の重殺成つたが中井三振同點となる▲八幡(滿倶鈴田退き時任二壘に入る)花田一鋪、正田捕邪飛、大岡三鋪
△第九回　滿倶藤枝、高須共に三振吉野左邪飛▲八幡　小坂左飛森川三鋪、清德遊鋪
△第十回　滿倶疋田右中間三壘打し芥田三鋪、片岡の中堅犧飛に生還、上條三鋪▲八幡　加藤右飛後坂戸四球に出で中村の遊擊右單打に走者一二壘に據り色めいたが花田遊鋪して中村と併殺さる

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
5	吉野	1	1	0	0	0	0	0	0	6	0
3	疋田	5	2	3	0	0	1	0	13	1	0
8	芥田	5	1	1	0	0	0	0	1	0	0
2	片岡	3	0	1	1	0	0	1	6	1	0
6	上條	4	0	0	1	1	0	0	2	3	0
9	緑川	3	0	0	0	1	0	1	3	0	0
4	鈴田	3	1	1	0	0	1	0	1	1	1
PH	中井	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
4	時任	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
1	青山	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
1	藤枝	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0
1	山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	宗正	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	高須	4	0	0	0	0	1	0	3	0	0
	計	38	5	8	2	2	5	2	30	14	2

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
8	清德	4	0	0	0	1	1	1	5	0	0
46	加藤	5	0	0	0	0	1	0	1	3	1
64	坂戸	2	0	0	0	0	2	3	2	1	1
9	中村	5	0	1	0	0	0	0	1	1	0
2	花田	5	0	1	0	0	0	0	5	1	0
3	正田	3	1	0	0	0	0	0	10	0	0
5	大岡	3	2	2	0	0	0	1	1	5	1
7	小坂	3	1	2	1	1	0	0	5	0	0
1	長友	2	0	1	1	1	0	0	0	1	0
1	森川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	33	4	7	2	3	4	5	30	12	3

▲三壘打　疋田—二、小坂—一
▲併殺　吉野、鈴田、疋田—一　上條、時任、疋田—一　中村、正田—一
▲暴投　長友—一
▲死球　青山—一(正田)
▲殘壘　滿—六　八幡—七
▲試合時間　二時間二十分

試驗問題と……答案用紙を燒く
前橋中學の怪盜事件

【前橋十一日發電通】十一日午前一時頃群馬縣立前橋中學校教員室に怪漢が忍び入り五年生の一學期試驗問題と答案用紙を全部持ち出して燒き棄て逃走したのを午前六時に至り宿直員が發見し前橋署は屆出でに依り直ちに犯人捜査に着手した、同校は十一日から試驗の豫定であつた爲め大いに狼狽してゐるが犯人は電話線も切斷する等用意周到にやつてゐる

各地の水害
富山では死傷者出づ

【高岡十一日發電通】富山縣下は連日の豪雨で十日午後八時二十分ごろ高岡市、伏木町間の縣道、伏木町、矢田地方に大山崩れあり此の爲め民家二戸倒潰し卽死二名、生命危篤四名を出した

福井市内の浸水家屋
五百餘戸に及ぶ

【福井十一日發電通】十日來の豪雨の爲め福井市を貫流する足羽川は十一日午前十時遂に堤防決潰し福井市内は浸水五百餘戸に達し福井市外の國道は約半里に亙り三尺餘り浸水して交通杜絶し其の他出水被害多し

北陸本線に又山崩れ
列車立往生

【富山十一日發電通】前日來の豪雨で故障頻發の北陸本線は今曉三時半又復山崩れあり、線路を埋沒して列車不通となり、十日午後七時十三分姫路發富山行列車は立往生となり乘客には焚出しを給してゐる

中等學生以上に柔道の講習
來る二十五日から一週間
滿鐵運動會の主催で

滿鐵運動會では左記規定に從ひ中等學校、專門學校以上の學生々徒のため柔道講習會を開催することになり、同講習生の希望者には特に黒石礁における滿鐵水泳部講師が水泳教授も行ふ由
▲期日、七月二十五日より三十一日まで午前九時三十分より十一時まで▲場所、大連滿鐵道場▲講師、山田行正、小谷澄之▲宿泊所、滿鐵道場(食事三食六十錢、宿泊料無料)收容人員六十名限り▲申込期限、七月二十二日まで▲申込場所、滿鐵本社學務課運動會石垣良際宛學校名參加學校生徒氏名明記の上申込みのこと▲講習料不要▲集合場所、二十四日午後五時までに大連道場に集合のこと

名人の掏摸—仕立屋銀次が涙の懺悔話
謳はれた名人の名を惜んで救つた檢事の前に

【東京特電十一日發】掏摸の名人として往年天下に名を馳せた仕立屋銀次こと東京府下小松川町本名富田銀藏(七〇)は寄る年波にタガがゆるんだか去月初め上野松坂屋で反物一反スリ損じて捕はれ上野署で二十九日の拘留訊問を受け十日東京區裁判所に送られたが中村檢事は一應の取調を終つて惡名ながら一世に謳はれたものを小泥棒並みに扱ふのは氣の毒だとあつて同夕歸宅を許した、銀次は此の檢事の情に感泣し同檢事に銀次一生の惡事全部を打ち明けることを誓つて歸宅十一日朝早速身體を潔め服を改め二名の乾兒に附添はれて中村檢事の前に現はれ懺悔物語を始めたが、物語は向ふ數日間に亙る筈で第一日は主として銀次色懺悔とも云ふべき若かりし日の戀物語で明治、大正にかけて世に名を知られた女優、名門の貴婦人名妓等多數が其中に登場して居ると

ルマニア新帝御卽位式
九月下旬擧行

【ブカレスト十日發電通】ルーマニア新帝カロル第二世陛下御卽位式は九月二十一日或は二十二日アルバ、イウリアに於て擧行せらるゝことゝなつた

太平洋横斷一番乘競爭
米國の二飛行家

【タコマ十日發電通】當地飛行場係員の發表によれば豫てタコマ東京間の太平洋横斷飛行計畫中のロバート、ワーク氏とハロルド、ブロムレイ中尉は共に萬端の準備完了し近く日を同じくして當地を出發、太平洋一番乘飛行競爭を爲すことゝなつた、ブロムレイ中尉は目下ロスアンゼルスにあり出發の日を待つてゐるが、ワーグ氏は長いコースを採る關係上中尉より數時間先出發の筈である

滿鐵沿線の傳染病
急激に增加

昨今の暑さで沿線各地における傳染病は急激に增加し六月中の累計は三百三十名を示し益々增加の傾向にある、殊に赤痢は六月中二百三十五名を出し同月中旬以來增加率は益々急激となり現在は一日十五名位づゝ新患者の發生を見てゐる、そのうちでも最も多いのは長春の六十七名、奉天の三十七名である、滿鐵衞生研究所では始めての試みとして經口免疫ビリーワクチンを製造中であつたがいよ〳〵一兩日中に配給を開始する由であるから一般に野菜消毒、蠅の驅除保菌者の隔離等を行ひ、且つ右豫防液を用ひ萬全を期すべきである因に本年の赤痢は例年に比し死亡率も少なく平均十日内外で治癒するが罹病率は昨年よりはるかに高いから注意が肝要である

法大 實業 第一回戰
十二日午後四時半　實業球場
會員一同　一圓　五十錢　二十錢
主催　實業後援會
後援　滿洲日報社

ライオン首相に燒物獅子を贈る
滋賀縣民政黨から持込まれて濱口さんニコ〳〵

【東京十一日發電通】滋賀縣民政黨員から成る信樂倶樂部は濱口首相に名物信樂燒大獅子を寄贈する事となり十一日朝堤康次郎代議士以下二十餘名は之れを首相官邸に持ち込んだが首相も大いに氣に入り官邸の首相室に飾りつけた

上海のコレラまだ發生せぬ

極東に於るコレラ菌の病巢ともいふべき上海には毎年六月下旬からコレラ患者が發生し營口、大連等に浸入して滿洲人を驚かしてゐるが、本年は幸ひに未だ發生したとの報に接しない、このまゝ七月中に發生しなければ先づ滿洲は安全だらうと見做されてゐるが、支那内地動亂の結果交通杜絶し奧地の情況不明の爲めに表面に現はれないのだとすれば頗る危險だとあつて衞生當局は萬一に備へてゐる

店員のすきに眞晝間掻拂ひ
ダイヤ入り指輪を
逢坂町で遊興中逮捕

十日午後零時十分市内浪速町四番地江川金細工屋へ二十二三歳の男が客を裝ふて入り來り店員の隙を窺つて陳列窓のダイヤ入り指輪時價六百圓と四百圓の二個をかつぱらひ逃走した、訴へにより大連署では犯人厳探中同夜十時頃逢坂町第一□榮樓に登樓遊興中を取押へた、この者は廣島縣人市内浪速町四丁目三杉旅館止宿中の甲怒博(三〇)といひ、貴金屬專門の泥棒で内地各都市を荒し廻り最近大連に流れ込んだものと判明

集金横領の店員捕る

市内加賀町金物商加清洋行元店員古谷政雄(二〇)は昨年九月郷里和歌山から來連前記商店に雇はれ中、本年六月までに集金を横領したり得意先を騙つたりして店の金一千五百圓を横領し内一千圓は遊興に費消し殘り五百圓を持つて奉天に逃走最近大連に舞戻つたので大連署で捜査中十一日午前十一時千代田町徘徊中を梅村刑事が逮捕した

飲食店組合の蓄融會解散
大連警察署の慫慂で

大連飲食店組合では組合附屬の金融機關たる蓄融會を巡り新舊幹部の間に爭奪戰が行はれてゐたが、蓄融會は山本前組合長名義になりをり、且つ山本氏外有志數名發起の下に創立したもので組合附屬の機關ではないと新役員に引渡方を拒絶し依然紛糾中のところ今回新舊幹部の暴露戰術泥試合から組合は二派に分裂して了つたので蓄融會は組合の金融機關としての機能を失つた形ちとなつたので大連署保安係は名義人山本前組合長に對し慫慂の結果十一日いよ〳〵蓄融會解散に決定した

相原家不幸

日本電報通信社大連支社相原敏治氏長女英子さん(三)は豫て大連醫院へ入院中であつたが十一日午前二時十七分死去した葬儀は十二日午前八時途中行列を廢し明照寺にて施行の筈

小川博士逝去

『仙臺十一日發電通』前東北帝大總長小川正孝博士は十一日逝去した享年六十六歳

本紙創刊廿周年
社屋新築落成記念
讀者優待 大福引券進呈
景品の總額壹萬圓
=當籤總數五千本=
發表は九月五日本紙上て

抽籤　八月三十日午前十時より本社樓上會議室に於て
景品引替　九月十日より末日までとす

滿洲日報社

日活現代劇臺本より

この母を見よ (五九)

畸面座同人構成

映畫キャスト

原作 エリイザ、オルゼシュコ「寡婦マルタ」より
脚色 八木保太郎
監督 田坂具隆
撮影 伊佐山三郎
父 桑木元 南部章三
母 倭子 瀧花久子
子 中子 松平千鶴子
街の女 緋子 入江たか子
乾氏夫人 英百合子
おみつ 佐久間妙子
臼田夫人 津島ルイ子
娘瑠璃子 小西節子
婦人用品店主 常盤操子
よね 島村緋子
満村 等 大原仁実
大村書店主 村田廣壽

中子——中子はどうしてゐる?

倭子は、身の危險を思ひながらも中子の事が案じられてならなかつた。軈て等の言葉を信じた悔いとそうしなければならなかつた、今の自分達の境遇を倭子は呪はずにはいられなかつた。

車さら落ち付きを見せてゐる等は煙草の煙を悠々と吹かして、時時彼特有の視線を倭子へ向けてゐた。

突然——等の走らせてゐる車の背後に警笛がなつた。振り返つた等の眼に、一臺の自動車が、自分らの車を追跡して來るのを見た。

等は、運轉手へ速力を出すやうにと命じながらも、狼狽の色をどうすることも出來なかつた。

追跡する車は、次第々々にその距離をせばめて來た。慌てゝきた等の顔に、ある決心の眼が倭子へ向いて光つた。と瞬間——倭子の體へおどりかゝるやうに、等は迫つて來た。

なにをなさるのです
いけません
はなして下さい
いけません
はなして下さい

倭子が、もがけばもがく程、等の腕力は、倭子の身を抱きすくめていつた。

その危機——後を追つてゐた一臺の自動車は、等の車を追ひ拔くと、前進をふせぐやうに停車した。

救はれた——倭子はほつとしてすぐ前に停つた車を見たとき、彼女の顔は、羞恥に火の出る思ひをしなければならなかつた。

あつ——
奥樣

自動車を降りて、早足にこちらへ來るのは、乾夫妻である、倭子は、まだしつこく手をかける等の腕をぬけて、車からころぶやうに出た。

倭子さん
まつて……

桑木さん
ちよつと……

乾夫妻が、こもごも呼びかける聲を背後に聞きながら、倭子はひた走りに街を走つてのがれて行くのだつた。

悔やしい、はづかしい……倭子は、あてもなく走りながら、涙の湧き出るのをどうすることも出來なかつた。

二人が生きる爲めに、しのばなければならない屈辱の數々——倭子は街の美しい飾りたてられたクリスマスのショーウインドの前を歩きながら、硝子に寫る自分の姿に、あまりにも不幸な運命にさいなまれる自分の影を見詰めるのだつた。

木賃宿——倭子の一室では、中子が熱におかされて、母の歸りを待ちわびてゐる。

母さん
母さんてば
ちやうだいよ
お菓子……お菓子
母さんてば
聞こえないの

同僚の婦人に抱かれたまゝ、中子は、母に呼びかけてゐる。醫者や巡査や、同僚の男女がとりかこんで、中子を看護してゐる時、倭子の青ざめた顔が、薄暗い電燈の下に浮いたやうに歸つて來た。

おう——奥さん
御留守に嬢ちやんが…

宿の主人が倭子へ聲をかけた。聽診器を中子の胸にあてゝゐる醫者は、巡査の顔を見る。巡査は、宿の主人を顧して、倭子の耳に囁く。

倭子は——生死の境をさまよふ中子の身體をひしと抱くと、中子の顔へ自分の頬をすりつけながら泣くのだつた。

ゆるして……中ちやん
くるしいの
母さんは お前においしい物を
食べさせたいばかりに
お前をひとり……
母さんと云つて……中ちやん
母さんと呼んで……

倭子は狂つたやうに、中子を呼ぶのだつた。

大丈夫です奥さん
靜かに寢かせて下さい

醫者や、巡査や、同宿の人々になだめられる倭子は、宿の主人が差し出す處方箋——に金策をしなければならなかつた。

そうだ、私は泣いている場合ではない。中子に飲ます藥の代をどうしても作らなければならないのだ、どうしてゞも藥の代を早く作らなければないのだ——倭子は唇を嚙んで、すゝけた木賃宿の天井へ凝と眼をすえて考へてゐた。

【寫眞英百合子、三井泰三、大原仁美、瀧花久子】

夕刊　滿洲日報　七月十一日

根本方針を變更せずに適切なる對應策を實行

政府、與黨幹部懇談會の席上で濱口首相等方針説明

【東京十一日發電通】政府與黨幹部との懇談會は十日午後六時から首相官邸に開會、政府側から濱口首相以下各閣僚、鈴木翰長、與黨側から各總務、幹事長、情報部長、政務調査會長、各幹部四十餘名出席し晩餐を共にした後濱口首相の挨拶ありて財界問題論議に入り主として**不景氣打開、失業救濟策につき各方面の情勢に基き各氏から交々意見を開陳**し且つこれが積極的對策につき希望しこれに對し濱口、井上兩相主として政府の方針を説明し來年度豫算編成に當つても緊縮の根本方針には何等變更の必要を認めぬが現下財界の實情並びに各方面の希望に鑑み不景氣の打開、失業救濟については**國産振興、地方起債の緩和を始め**それ〲適切な對應策を考慮し且つこれが實行に任じつゝありと述べて諒解を求め更に陸海軍々縮問題、國民負擔の輕減及びロンドン條約問題について意見交換し十時半散會した

不景氣打開策は

緊縮、産業合理化に限る

色々意見あるが一も感心せぬ　濱口首相の演説要旨

【東京十一日發電通】閣僚と與黨幹部懇談會席上濱口首相の演説左の如し

ロンドン會議に赴かれた若槻、財部兩全權が非常なる國民の歡迎裡に歸られたるは大局において非常な成功といふ事を國民が諒解した結果と思ふ、ロンドン條約の批准奏請の手續きは着々準備を進めつゝあり、唯今幹事長から**政策轉換**の噂ありといはれたが政府には政策轉換の意思は毫もない閣内に轉換論があるなどとは全く誤報である、政策を轉換しては國家の爲め有害なれば從來の如く整理緊縮の大道を歩み進むべき道は只一つである、進行の途中に障碍物が有ればこれを排するは當然である、一例を擧ぐれば現下の失業問題に對する方法としては官業の遂行に依つてするものもあり又地方の公共團體に依つて土木その他の事業を起しこれに依り救濟するものもある、從つて地方の起債を緩和するもこれとて從來の方針を變更するものでなくその範圍内において加減をするものである、景氣恢復問題についても多くの人から色々の意見も聞いたが一つも感心するものはない、今日の不景氣は金解禁、消費節約の奬勵等も一部の原因ではあるが主なるものは世界的不景氣の結果に外ならぬ、もつと遡つていへば大正七、八年の好景氣時代の**放漫政策**の影響を受くるものが多いこれを回復するには一面からいへば整理緊縮であり一面からは産業合理化である、而して我黨はこの所信を國民に愬ふる爲め部署を定め計畫を立て大遊説を爲しては如何と思ふ

時局切拔けには自信がある

首相、與黨幹部に斷言

【東京十一日發電通】濱口首相は十日の閣僚及び與黨幹部懇談會席上與黨側より政府は果して軍縮問題を切拔ける自信ありやとの懷疑的質問が在つたに對し政府は條約を成立せしめ當面の時局を切拔ける自信があると確信的語調を以て斷言した

この頃頻發する學校騷動の對策

主事を嚴選し取締を嚴にす

【東京特電十一日發】文部省では日大を始め富山、松山、浦和、三高等における學校騷動同盟休事件頻發に縮く神經過敏となり、各學校當局の報告を徴するは勿論、特に浦和には濱田調査課長出張し實狀を調査し、又三高には久慈學生課長實狀を調査しつゝあるが、三高の如きは學校當局として絶對に認め得ない四箇條の要求事項を掲げて盟休の手段に訴へた事は、學徒にあるまじき不眞面な行爲であると爲し、學校當局の斷然たる措置を求めて居る、今後學生の思想對策としては訓育、福利施設を徹底せしめると共に外國における思想文獻の翻譯刊行、頒布を爲し、更に學生の訓育指導よろしきを得る爲めに直接訓育監督に任ずる學生主事の嚴選方針を執り一層監督取締を嚴重にすると

入營に因る失業防止具體案作成

兵役審議會幹事會で

【東京十日發電通】十日の兵役義務者及び除隊兵の待遇に關する審議會小委員會は官公署及び民間會社等における使用人の入營入隊に依る失業の防止につき審議の結果これを實行するに決しこれが具體案は幹事會にて作成する事となつた

無産中間三派結黨委員會　日本大衆黨、全國民衆黨全國統一協議會の中間派三黨最後の合同準備委員會は七日午後五時より芝協調會館で開かれた結黨式は多分二十日頃の豫定である（寫眞向つて右より吉野周藏、田萬清臣、水谷長三郎、鈴木茂三郎、岡田宗司、村井一夫、五人飛んで宮崎龍介、阿部茂夫、庄龜一、茂野三郎、淺沼稻次郎、河野密、山名義鶴の諸氏）

走馬燈

荻川

滿鐵（其九）

競爭は人類の特有性であるが、優秀を競ふとそれが發達となり利得を爭ふとそれに損失を伴ふ過去から東支鐵は、滿鐵に對し利得競爭の態度にあつたが、此頃となつては競爭よりも協定に傾く、幵は滿鐵の求められた競爭なら辭せないと云ふ度胸を、看取しての打算によるにあらざるか、然り、利得には競爭よりか協定が善い、若し更に此利得競爭で、對者を潰しやろうなんかの量見は愈々悪い。

◇

鼠も窮せば猫を噛む、況んや鼠ならざるものに於てをやで、全般から云ふと、當今に於ける支那の對外態度は、此利得競爭、而も無理不法な利得競爭で、對者を凹まさんと試み、之を國權恢復と心得るもの丶如きがある支那の國權恢復には同情を表するが、國權恢復は斯くして來るものでない、來るは寧ろ反撥、反撥は嵩ずると喧嘩となる、眞の國權恢復は、そんなことでは得られぬ、國力の涵養である、正々堂々の陣立であらねばならぬ。

◇

支那の民衆は克く之を知る、唯國民黨なる新官閥の中に之を辨へざるものがある、辨へても辨へざる如くして、我利私慾の爲に之を敢てし、國家の福祉を踏み躪つて顧みざるものがある、それであるから亦進んでは、國民黨の假面を被ぶつて、斯ることを爲す横着者も出て來る、國民黨は民衆に對し專横だと云ひそれで遂次の南北戰が起つて居るが、こゝに云ふ點からも、國民黨の廓清を必要とし、徒に國民黨惑ぶれした眞似をすべきじやない。

◇

東四省首腦に斯んな量見違ひはないと信ずるも、取圍む屬僚が或はどうかと疑はれんでもないこの疑ひを有つと、そこから日本の滿蒙に於ける特權に、不圖すると支那から利得競爭が起らぬとは限られぬ、滿鐵はこゝに油斷はならぬ、今は東支鐵も、此利得競爭が、該道路にも復活せぬと譲國の專有でないから、此利得も斷ぜられない、それで滿鐵としては、協定第一を主義とするが、萬一の競爭には準備がなくてはならぬ、其準備や奈何に。

中央軍湖南を棄て津浦線方面に增兵

反蔣派作戰を練る

【濟南特電十一日發】蔣介石氏は湖南を放棄し同方面の軍隊を徴發した支那汽船十八艘で續々津浦線へ輸送しつゝある一方廣東に在る蔣光鼐、蔡廷鍇の二ケ師にも津浦線へ出動を命じた、蔣氏はこれ等の精鋭を以て更に津浦線の總攻擊を開始するものゝ如く金漢鼎氏の一師は既に徐州に到着したこれに對し閻、馮兩氏は數日來第三期作戰を協議中であつたが武漢軍及廣東軍の北上せざる機先を制して擊破することに決定したものゝ如く隴海線の正面では引つゞき守勢を取り鐵道の北側に馮軍の有力部隊を迂廻せしめ石友三軍と呼應して津浦線から進んだ山西軍の攻擊を擁護しつゝあるが同時に山西軍の傅作義、李生達軍は秦紹觀の保安隊を加へて目下袞州を攻擊中である、これが爲め閻錫山氏は近く洛南に赴き自ら指揮するが戰況を極めて樂觀し開戰以來三ケ月になつたが今月中に蔣介石氏をして再起不能まで叩きつける方針だと豪語してゐる

和平運動と反蔣派

蔣介石氏の下野が實現すれば必らずしも反對せず

【天津特電十一日發】戰爭の長引く半面に和平運動が暗につゞけられてゐる上海の孫寶琦、王一亭氏らの運動が反蔣側に傳へられたものか山西派政客から蔣介石氏は武力解決の容易でないことを覺り

一、南京政府の保全
二、蔣氏の下野外遊
三、直屬軍隊の保全

を條件にして一は張學良氏に和平通電を求め以て時局解決の階梯とすることを運動する一方馮閻兩氏にも下野の意を表示して來たが一方軍隊の保全については廣東の陳銘樞、陳濟棠兩氏に苦衷を訴へてゐる、近く特使として于右任、李石曾、貝靡祖氏らは各方面に派遣せられやうとの消息が洩らされ天津電報局長にして閻錫山氏の姻戚たる傅以榮氏もこれについて蔣氏の代表が北上し來り和平運動をつゞけてゐるのは事實だが北軍の作戰は順調に進捗してゐる際北方としてはこれを陰險なる策謀と認め容易に**諒解を與**へてゐないと語り和平運動を肯定した、而して閻錫山氏は長引く戰ひに要する軍費と勝敗の容易に解決せざる場合を併せ考へれば開戰の當初目標としたのは蔣介石氏個人のみで若し蔣氏の下野が眞に實現するものとせば和議に異存のあらう筈がないからこれ等の提議を强硬に拒絕してゐるものとは考へられない點もある、しかし右の和平條件は蔣介石氏の極めて不利で少くとも徐州以南に退却した場合の如き內容を持つ點から考へて一の宣傳とも見られてゐるが要するに南北の交戰當局者を他にして**和平運動**をつゞけてゐる人は前記の王一亭氏等を除き南京にも于右任、張靜江、潘毅氏らあり最近では或派の人々は北方においては天津の段祺瑞氏を始めとする在野政客を動かし南方においても李濟琛、唐紹儀氏らを動かして民國七年の例の如く上海に南北和平會議を開催し一切の問題を解決しやうと主張しつゝあることが傳へられてゐる、その成否は勿論別問題だが戰爭の長引く半面にこの種の運動がつゞけられてゐることは各方面より相當注目されてゐる

佛伊の海軍協定

佛より覺書を送る

【パリー十日發電通】フランス外務長官ブリアン氏は本日外交委員會でフランス政府は海軍協定につきイタリー政府に左の覺書を送つたと發表した

一、フランスは本年十二月迄新艦建造中を中止し現勢を維持す
二、その間に佛伊兩國は海軍協定に關する交渉を進める

而して同長官はイタリーの態度如何に依り三ケ月內に協定の成立を信ずると述べた

ロビンソン氏の修正案可決

米上院の特別議會

【ワシントン十日發電通】アメリカ上院特別議會は本日引續き開會民衆黨コープランド氏はアラスカ諸島に對し悉く要塞設備を施しては如何、同地の港灣はわが全艦隊を容るゝに充分であると質問しこれに對しリード氏は右の如き根據地を造るは日本に對し非常な威嚇であり又アメリカ西岸の防備として不必要である、今回の條約にて太平洋防備に關して何等變更を加へず華府條約の規定が嚴存してゐる、諸君はアメリカ全艦が日本の領海內に於ても日本をアメリカより劣勢に置くやうな虫の良い條約を締結して來る事を期待しなかつたであらうと答へコープランド氏は更に一旦東洋に紛爭が起ると比律賓は日本の意の儘に委されるとリード氏に一矢を酬い、マッケラー氏はロンドン條約の結果海軍費の削減云々を嘲笑し華府會議後も同樣の說を聞いたが事實何等の削減を見てゐないと難詰し次いでマッケラー案に對するロビンソン氏の修正案の票決に入り五十四對四の大多數で修正案が可決された右修正案は大統領に對し公衆の利益と一致する條約關係書類を上院に提出せん事を要請すといふもので本會議最初の試驗的投票であつたがハイラム、ジョンソン氏は條約關係書類にはアメリカが日英に提出した原案及び日英の回答が有り上院として當然これを要求すべきでこれを爲さざるは上院の勇氣なきを示すものなりと述べた

歐洲聯盟とわが方針

芳澤大使に訓電

【東京十一日發電通】フランス首相ブリアン氏の提唱に係る歐洲聯盟組織に關し日本政府も駐日フランス大使を通じて諒解を求められてゐたが幣原外相は九日夜芳澤駐佛大使に訓電しフランス政府提唱の歐洲聯盟案が聯盟所屬國の政治的獨立並びに主權を侵害せず且つ歐洲以外の諸國に對抗するものでなかつたならば日本政府は右聯盟組織に反對するものでないとの日本政府の意嚮を佛政府に傳達した

膠濟線列車

運行辦法交涉

【靑島特電十一日發】膠濟鐵路の交通中間杜絕のため內外住民の不便尠からざるに鑑み少なくとも一定時を限り淄河における兩軍の交戰を一時停止して列車を通過せしめんとする辦法につき濟南へ出張中の膠濟鐵路車務處長加賀山學氏及び櫻井濟南駐在武官は戰線にある山西軍の總指揮張蔭梧氏と交涉中

製鋼所最後陳情

州內設置同盟會から

昭和製鋼所州內設置期成同盟會では上京中の石本、小澤兩委員より旣報の如き樂觀し難き飛電に接したので恩出市會議長、仙波議員は十日關東廳に太田長官を訪問し種々陳情する處あつたが更に最後的運動として同夜七時總理大臣、滿鐵總裁、各大臣、陸軍、外務、拓務、大藏各政務、事務次官、書記官長、伍堂社長、副島、小澤、民政黨幹事長、原總務、田中會長の名を以つて陳情電を發した

滿蒙開發の重大使命を有する滿鐵が在鮮失業者救濟の意味にて新義州に製鋼所設置せらるゝが如き事あらば國策の誤られたる是より甚だしきものなしと思考す、希くば國家百年の見地より豫て陳情の如く關東州內設置のことに御明斷仰度懇願し奉る

尙大連、小樹子の兩商公議會側でも蹶起し目下猛運動を開始すべく寄々協議中である

製鋼所位置陳情聽取

民政政調總會

【東京十一日發電通】民政黨は十日午後二時より本部に政務調査總會を開き昭和製鋼所設置の候補地問題に關し新義州並びに大連の有志からそれ〲熱心な陳情を聽取した後意見交換の結果委員を擧げて調査研究するに決し午後五時散會した

歐亞直通小荷物開始

【ハルビン特電十一日發】東鐵商業部は歐亞連絡會議による直通小荷物の取扱ひを開始するに當りハルビン、パリー間を試驗發送したところ發送十三日半で到着するに成功した、一個の重量三百五十キログラムまでゞハルビン、モスクワ間は四・三三、リガ間五・〇一米弗である

子爵議員豫選

【東京十日發電通】貴族院の子爵議員選擧母體たる尙友會は十日朝本多忠鋒氏の補缺選擧豫選をなし大多數で植村家治子當選正式選擧は八月三十日執行さるる筈

菱刈軍司令官南下

【長春特電十一日發】菱刈關東軍司令官は既報の如き豫定の巡視を終り十一日八時三十分長春發列車にて軍隊側ならびに官民多數に見送られ南行した

小坂次官の動靜

けふ旅順を視察す

管下事情視察のため目下來滿中の小坂拓務次官、稻田事務官の一行は十日星ヶ浦ホテルに一泊十一日は午前八時から約一時間半に亘りホテルにおいて滿鐵大藏、藤根兩理事と會見して最近の**滿鐵業態**一般を聽取して同九時半關東廳より出迎への水谷地方課長、神田大連民政署長の案內に依り自動車にて赴旅、途中龍王塘水源池に立寄り竹內土木課長の說明を受けて同水源池を視察、十時五十分旅順に來たが、旅順では白玉山納骨祠に參拜したる後、關東廳を訪問し太田長官と會見し長官應接室において三浦內務、中谷警務兩局長以下各課長の挨拶を受けたが、約二十分間にして辭去直ちに旅順師範學堂における支那人授業の實際を參觀、次いで**軍司令部**を訪問し、三宅軍司令官代理以下各部長の挨拶を受け、正午將校集會所における軍部主催の午餐會に臨席したが午後は二時から水谷地方課長、松田按師の東道にて双頭溝鑿出を視察、三時半より博物館戰利品記念館等を視察したが、同七時より長官々邸における晩餐會に臨席の上、同夜星ヶ浦に歸還の豫定である

市重要問題の打合せ

永井大連市助役は目下懸案中である白菊町市營住宅の十四萬圓市債問題、彌生高等女學校の夜間甲種商業部設置問題等につき關東廳の意向を確むべく十一日午前九時發赴旅した

山西地方次長巡視

山西地方部次長は本社の事務が大體一段落ついたので來る二十日頃沿線巡視に出ると

辭令

【東京十日發電通】

松岡映丘　中澤弘光　赤塚平左衛門　清水六兵衛　平福百穗

帝國美術院會員被仰附

香港丸

十二日午前十一時大連港外着豫定

人事

▲小日山直登氏（元滿鐵理事）十四日出帆の香港丸で歸京すと、住居は東京牛込市ヶ谷仲の町四九
▲宇佐美寬爾氏（滿鐵哈爾賓事務所長）十日午後八時半着列車にて來連
▲神成季吉氏（輪組聯合會理事長）滿洲見本市御禮のため十一日各方面歷訪
▲菅原省三氏（愛知縣商品陳列所長）同上
▲岩本德明氏（愛知輸出協會主任）見本市御禮並びに十一日出發挨拶のため各方面歷訪
▲近藤博治氏（名古屋市產業部長心得）同上
▲千葉宗正氏（大連警察署司法係警部）今回長春署に榮轉せる出畑警部の後任として大連署高等係に轉任、十一日市內各方面を歷訪挨拶
▲保々隆矣氏（滿鐵前地方部長）十一日出帆うらる丸にて內地へ
▲西川虎吉氏（九大教授）同上
▲桑重儀一氏（畫家）同上
▲福井宗治氏（前吉妻驛長）同上
▲寺島由松氏（辯護士）同上
▲岡茂氏（三菱哈爾賓支店長）同上

大觀小觀

濱口首相、「景氣回復問題については多くの人から色々の意見も聽いたが一ツも感心するものはない」。全く仙石滿鐵總裁の口吻。

◇

かくて政策轉換など國家のため有害なれば從來の如く整理緊縮の大道を進む、ただ障害物は排除するのみと。

◇

根本對策として整理緊縮を轉換するの要はあるまい。たゞ問題は障害物たる失業、不景氣問題を一掃することに努力されんことを濱口內閣に望むのみである。

◇

七月上旬の對外貿易、約三百萬圓の出超、整理緊縮の政策も相當效目が現はれて來た譯。問題は失業と不景氣との退治に存する。

天氣豫報

十一日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、七	二七、九
旅順	二四、三	二九、〇
營口	二九、一	二九、三
奉天	二九、一	二九、二
長春	三〇、七	二六、四

滿潮（午前）十一時二十五分（午後）十一時三十五分
干潮（午前）四時三十五分（午後）六時十五分

接待辨當二千のうち 半分が殆んど腐敗
招待された滿洲口、本市のお客御難 時節柄に批難の聲

輸入組合聯合會主催の滿洲日本市は盛況裡に九日午後五時閉市し同六時より參市者並に市中各方面の有力者を招待して報告會を開き、閉會後そのまゝ一同を大日活並に常盤座に案內し二千箱のサンドウイッチ並に洋食辨當（一箱一圓二十錢）を饗應した、これ等の辨當は自由亭並に大日活食堂で調製したものであるが、折からの酷暑のため著るしく變味して臭氣鼻をつくもの多く、中には明かに腐敗を思はせるものがあつた、それで多くの者は手をつけなかつたゝめ中毒者が續出したとの噂はあまり聞かないが、暗がりのため少量食べた中には腹下りをしたとか、腹痛に惱んだとかいふ人達が少くないので時節柄大いに批難されてゐる

何とも申譯ない ハムが惡かつたらしい 請負つた自由亭恐縮して語る

右に就いて常盤座へ辨當千人分を納めた自由亭では恐縮して語る

何とも申譯ないことであれは九日の午前一時からつくり始めたのです、扇風機をかけ乍らやつたのですが惡い日でござんして ハムが惡かつた樣です、材料も私どもで買入れてやりましたので責任は全く私どもにございます、早速輸入組合の方にも謝りに參りましたが何とも申譯のないことを致しました

氣づいて食べられず 幸ひだつた 松原輪組聯合會主事談

右につき松原輪組聯合會主事は語る

當會としても何とも申譯なく恐縮してゐます、自由亭の方が殊にひどかつた模樣で、それ〴〵續々陳謝に見えました、二千の入場者が殺到するのと、當日が時に蒸暑くて最も腐り易い日だつたことを多少含んで頂きたいとも思ひますが、ともかく申譯ないことでした、日沒前の入場者の分はさうでもなかつたと思ひますが日沒後のは確かに惡かつたです、多くの方が氣付いて召上らなかつたので幸でした

私の方には 間違ない 大日活食堂の談

大日活食堂では語る

その辨當は九日の午前十時ごろから製り始めました、引き受けた數は千本で皆んな大日活のお客さんに配りましたが私の方は惡かつたといふ樣なことは御座いません、勿論午後九時ごろには八十個殘りましてその中には魚類に少し臭ひのするのがありましたがそれは全部捨てゝしまひました、常盤座の方の辨當が惡いのがあるとかで係の方が調べに來られましたが、私の方は大丈夫だつたので私の方の辨當を常盤座に少し融通した程で、このことは見本市の係の方に聞いていただいても間違は御座いません

けふ羅病兵 淋しく歸還 六月分の卅五名

六月分の在滿部隊內地送還患者合計三十五名は十一日出帆河南丸にて宇品に向け太田一等軍醫に引率されて出帆した、病氣の內譯は胸膜炎十四名、肺尖炎六名、肺結核三名その他であるが、埠頭において大連衛戍病院長尾坂軍醫は今回東京軍醫學校に入學近く上京するが語る

自分は着任以來過去二ケ年の間に概ね一同患者を內地に送つてゐるがその數は五百八十四名に昇り毎日平均二十七名となつてゐる、その間常に感じた事は世間に守備隊その他の入除隊兵に對しては盛んに歡送迎をするが不幸にも病人として歸る兵卒に對しては一般に無頓着ではなからうかと云ふ事である、これは一つには毎月の事でもありまた出帆日時等もよく解らない故もあらうが、この際自分は毎年數多くの在滿兵のうちから毎月平均廿七名位の病人が淋しく歸る事を知つて貰ひたいのである

兩陛下けふ 御避暑 照宮樣御同伴 葉山御用邸へ

【東京十一日發電通】天皇、皇后兩陛下は照宮殿下御同伴にて十一日午前十時半東京驛御發、十一時五十分逗子驛御着のうへ葉山御用邸に入らせられた、今月中御避暑御滯在の御豫定であるが天皇陛下は十九日士官學校卒業式に御臨幸のため當日は御歸京遊ばされ、來月始め那須御用邸にお移りあらせられ九月初め御歸京あらせらるゝ筈である

孝宮さまは 鹽原に御避暑

【東京十一日發電通】孝ノ宮殿下は十一日午前九時七分上野驛發列車で鹽原御用邸に御避暑あらせられた

高松宮兩殿下 十日の御動靜

【ロンドン十日發電通】高松宮同妃兩殿下には十日午前英國立美術陳列館にお成り美術御觀賞に午前中を過され、午後一時半よりはセントジエームス街に於けるアスター公夫人御招待の午餐會に御出席遊ばされた、なほ兩殿下には松平大使夫人の御案內でバッキンガム宮殿御訪問謁見式に御參列あらせられた、殿下はダイヤモンドを鏤めた銀色ガウンの神々しき御姿に拜された、またイギリス皇帝陛下は最近御再發のリウマチスを推させられ皇后陛下と御共に出御あらせられた

大連から旅順へ 軍用自動車の性能試驗

國產品獎勵の聲喧しき折柄、陸軍省ではTGC型軍用六輪自動車宣傳のため新庄大尉に同自動車一臺を携行、大連に派遣したが、同大尉は十一日午後零時三十分大連發、旅順まで同自動車の性能試驗を行つた【寫眞は關東倉庫前出發の六輪自動車】

遼陽大矢組の 馬糧倉庫燒く 損害二萬餘圓

【遼陽特電十一日發】十日午後八時二十分ごろ市內櫻木町師團長官舍東方にある大矢組の馬糧倉庫から發火約一千坪の建物と貯藏馬糧全部を燒失、午後十時四十分ごろ鎭火した、原因取調中であるが損害は建物六千圓、馬糧一萬五、六千圓の見込み

錦華紡績減給 社長を筆頭に

【金澤十日發電通】金澤市に本社を有する錦華紡績會社（資本金五百萬圓）は不況對策として社長以下重役も減俸をなし同時に九日各工場に對し社員は一割乃至二割職工へ分の減俸を申し渡した、同會社は金澤の外大阪、佐賀にも工場を有し一ケ月一萬圓を浮き上らせる計畫である

我子可愛い 親の心 長女の家督相續人廢除訴訟

我子可愛さの親心から長女を相手取り家督相續人廢除の民事訴訟を起し十一日原告勝訴の判決が大連地方法院行山裁判長の手で下された――市內信濃町九六番地秋田福松の長女春は大正十五年五月內山縣通滿洲土木建築協會書記赤[illegible]と華燭の典を擧げ現在[illegible]二女を設け幸福な結婚生活を送つてゐる、ところで春は秋田家の家督相續人であるが爲め[illegible]家へ嫁入することが出來ない身分であり、そこで事件となつたものであるが、秋田家では被告の外に昭子（一三）外妾があつて春を相續人廢除しても相續人に缺くるところがないので兩家の幸福のため原告勝訴の判決があつたものである

ホルワット將軍の 實妹に諭示退去 借金して各方面に大迷惑

目下北平において極東における白系露人の巨頭として白系露人の采配を振つてゐるホルワット將軍の實妹エカリナ・ベレツカヤ（五〇）は本年二月甥のアレキサンドル・バラキン（三〇）を伴つて來連し星ケ浦東黑石礁九六五に居住してゐるが甥のバラキンは永年の肺病のため最近喀血甚だしく瀕死の重態に陷り、これがためベレツカヤは貧困のあまりバラキンを大公爵にまつり上げて多額の借金をなし在連白系露人その他各方面に迷惑を及ぼしてゐるので沙河口署では遂に十二日諭示退去を命じた

お盆を迎ふ貧困兒童に 浴衣を二萬四千枚 失業者家庭に仕立を依賴して 閣僚夫人らの美擧

【東京十一日發電通】お盆を迎ふるのに不景氣のため新しいものも着られない氣の毒な幼少年少女のため濱口首相夫人始め各閣僚、鈴木翰長、丸山警視總監等の各夫人が浴衣一萬反を購入し一ツ身、四ツ身の着物二萬四千枚を作り貧困家庭に贈る事となり、且つ失業家庭救濟の一助とも仕樣と云ふのでその仕立てを失業家庭の主婦等に依賴する事となり、十日警視廳から各署に反物を配給して町村、青年團等と聯絡をとつて仕立てさせる事となつた

日支兒童の交驩 けふ夏家河子で日本橋校と 伏見臺公學堂の女生徒達が

日支親善は先づ兒童からのモットーの下に計畫された日支兒童交驩會は非常なる成功を收めつゝあるが、今回日本橋小學校並びに伏見臺公學堂の共同主催により十一日夏家河子において、日本橋小學校第六年女生徒と伏見臺公學堂高等科二年女生徒の交驩會を開催、談話、唱歌、遊戲等の後一同會食歡談し、頗る盛會であつた

「うどん」「そば」値下 麵類業者に慫慂す 「二割以上値下はならぬ」の一項削除 大連署保安係から

大連市內の「うどん」「そば」類の値下げが最近喧しく唱へられてゐるので大連署保安係は過般飲食店規約認可に際し規約中「二割以上値下する事を得ず」とある一項を削除し、規約認可と同時に各麵類業者に對し非公式値下げの慫慂を行つた、元來「そば」類は原料工賃が安いのに拘らず內地より二、三割方高く、一般物價低落の今日、麵類のみ依然好況時代の賣値であることは不合理で數日前大阪市でも一錢方の値下げした點に鑑み大衆相手の「うどん」「そば」の値下げは刻下の急務とされてゐる、よつて大連署では大衆利益は勿論最近安値な支那料理に壓倒され、とも食ひの經營難に陷つてゐる麵類業者窮狀の打開策として

二三割方

の値下げ斷行の慫慂を正式當業者に發することゝなつたが、既に當業者間でもその必要を痛感してゐる向も相當あり近く實現の見込みである

見本市代表等で 滿員の出船 西川博士、保々氏等も內地へ けふの商船うらる丸

十一日出帆のうらる丸は見本市で集つた全國よりの知名士で一、二等は滿員、三等も八分通りの乘客で船ボーイの久方ぶりのニコやかな愛嬌ぶり

關東州では鹽ばかりに全力を注いだだけで州內產業の合理化が出來る、州內で最も有望なものは鹽業だ

と氣强い意見を持つてさきに來連した九州大學教授西川虎吉博士も歸途につくが船中で語る

目的通り關東長官にも會つたし三浦內務局長にも面會できた、そして私の方からも抱負を述べたり意見を吐いたりしたが、何れもよく理解して貰へて好かつた、一年に一度位來連するが州內鹽の今後は實に前途洋々たるものがあり、自分の計畫通りうまく進んでゐる、又來年の五月ごろ來連するつもりだがどうしてもこの製鹽に對しては官民一致でやり通さねば嘘だと思ふ

◇

滿鐵職制改正で勇退、一時閑職に就いた前地方部長保々隆矣氏の談

ひまを見て一寸內地に景氣を見に行つてくる、どこにといふあてがあつて行く譯でないが東京には是非行きたいと思つてゐる約一ケ月の豫定だがやはりこんな立場でないと出掛けられないからね

◇

その他哈爾賓三菱支店長岡茂氏、三越で開いた個展で評判をあげた發電儀一畫伯、辯護士寺島由松氏前吾妻驛長福井京治氏等も同船で出帆したがこのほか一、二等は神奈川縣の見本市一行廿名を筆頭に一杯の有樣何れもこの珍しい大規模な催しの好成績だつたことを口々に語り合ひ、土產をしこたま抱えて晴々しい顏つき、それに滿期の除隊兵六十一名、青山學院の旅行團一行四名等々……何れも見送りの人達のさよならを浴びながら[illegible]內地へ向つた

簡閱點呼狀 交附不能者 卅一名に達す

大連における關東軍の簡閱點呼は來る二十六日から八月二日までの間大廣場小學校で高野中佐の手により執行されるが、轉出先不明のため點呼令狀の交附不能者左記三十一名に達してゐる、心當りの者は民政署兵事係において令狀を預つてゐるから申出で貰ひたいと

尼田常藏、松原喜六、片岡和太郎、船木運太郎、淸水英男、大石喜一、山崎啓市、相馬義則、小林司馬、中山武男、石谷次郎、池ト捨三、高橋甲子、村上重之進、小田常夫、吉田保一、江口猛夫、荒尾正史、唐崎一人、藤田俊明、小松喬太郎、齋藤長男、渡邊圓四郎、大矢增雄、福島仁三郎、奧村正美、佐藤甫、松井武虎、池田正作、泉良雄、野見庫之助

双頭灣で 黑姬丸坐洲 滿潮に漸く離洲

神戶黑姬汽船合資會社所屬黑姬丸（四、六〇九噸）は十日午後十一時半濃霧のため旅順管內双頭灣（關東州西海岸）內に坐洲したが十一日午前十時の滿潮時を利用して離洲した

轢殺運轉手に 同情の判決

慘めな運轉手生活の裏面をえがいた公判が十一日大連地方法院長島判官係開廷された――被告は市內沙河口タクシー運轉手鮮人李永桂（三〇）といひ、去る六月二十三日午後四時ごろ連鎖商店街に向ふべく伏見臺泉町に差かゝつたところ方の馬車を避けんとして運轉を誤り市內惠比須町樫柱冥（二）を轢き殺し業務上過失致死に問はれたものであるが、被告は事件の數日前から病氣であつたに拘らず車庫料九十圓を始めいろ〳〵費用を經營者から差引かれると月收僅か五十圓程度より殘らず、一日休めば家族七人に食はすことが出來ないので、病を押して仕事に從事してゐた爲め精神朦朧としてこの事件を惹き起したものである、檢察官も判官も被告の境遇に同情し罰金八十圓の求刑に對し六十圓の罰金を言渡された

法院で拾つた 世智辛い話

法院の廊下で拾つたせちがらい世相の一齣――市內二葉町三番地森田長吉は昭和三年十月、市內若狹町二二番地古迫淸を連帶保證人に立て、家主東村正司の貸家を一ケ月二十五圓の契約で借受けた、ところが一年三ケ月分の家賃三百七十五圓が滯つたので家主は借家人森田に支拂能力なきものとして連帶保證人たる古迫淸を相手取り家賃請求の訴へを大連地方法院民事部に提起し、その第一回辯論が十日開かれ證人として當の借家人森田長吉が呼出された、ところで森田は自分のために友人が被告として訴へられてゐる辯論の證言をしたのに拘らず、證人出頭日當一圓五十錢を被告に請求したので法院側では事件の筋から日當の請求は虫がよすぎるといへば「法律上取れるものを請求するに何も不都合はない」と頑張り一圓五十錢を受け取つて立退つたが、せちがらくなると道義が廢れるものだと法院側でもあきれてゐた

けふから 日伊決勝戰 デ盃歐洲ゾーン

【ゼノア十一日發電通】デヴイスカップ歐洲ゾーン日本對イタリー決勝戰はいよ〳〵今日から三日間當地で開かれるが、日程は

十一日シングルス太田對ステファン、原田對モルプルゴ ▲十二日ダブルス原田、阿部對モルプルゴ、ガスリン ▲十三日シングルス原田對ステファン、太田對モルプルゴ

の組合せで歐洲スポーツの人氣はこの一戰に集中されてゐる

印鑑盜用の訴へ

市內惠比須町五六美術裝飾請負業上野仙藏（三〇）は共同經營者たる莊山俊治（三〇）を相手取つて十一日小崗子署へ印鑑盜用の告訴を提起したが右は莊山が上野方に同居中同家にてワタリ洋行より販賣依託を受けて既に抵當に入つて居る金庫（時價六百圓）を上野に無斷印鑑を盜用して右金庫を更に二重抵當に入れ去る十四日市內西公園町共信社內より百圓を借りたのを最近に至つて上野が知り右告訴に及んだものである

大連川柳會

大連川柳會では十一日午後七時から連鎖街自由亭で川柳會を催す、宿題（雲、銀、モダニズム）の三題會費卅錢

大連園藝會

大連園藝會は十二日午後六時から市內常盤町市社會館で各種肥料實費分讓とこれに關する使用法の研究例會を開くと

艶色生膽秘譚 (169)

松雄作　河原塚龜太郎畫

哀別(五)

「何んだ騒々しい……」

寄からとび廻つた疲れに、うと〳〵まどろむでゐた重五郎、フッと眼ざむれば枕もとにさしいるひの光り、樂屋下では三藏とお藥とがどうやら云ひ爭つてゐるらしい。

それも左近に堅くたのみこんである筈が、大事な樂藏を控へてどこかへ出てゆくらしい氣配を感じたから耐らない。

いきなり樂屋のれんをかかげてどなりつけた。

「やい三藏、どけえゆかうてんだ」

「あッ、」

左近から身の素性、明されての ち、始めて重五郎と顔見合せたのである。

從つて何とよんだものか？

すぐには言葉が出て來なかつたも無理はない。

「まアこれ……」

重近郎の言葉はうるんでゐた。

「チエツ、しまつた！」

三藏は當惑しきつてゐる。

と、そこへ荒むしろがかゝげて入つて來た老婆。

「あら……」

お藥はあたふた離ばしごを臨けあがつた。

「あの目黒の……」

「おゝ見えたか、こりやアまア早かつたな」

重五郎にとつては廿年ぶりの對面、昨日すませてゐたが、さて改めて訪ねて來られて見ると、且また三藏との名乘りあい、それを考へると心が躍る。

身をかたくひきしめ、

「さ、汚い處だ、これでも住めば何とやら、さ上つておくんなせえ」

三藏もこの言葉にハッと胸をつかれ〳〵想い、お藥をかへり見ればさすがは女心、もう双眼涙あふれて、唇も利けぬらしい。

「あッ、これがお母さんか！」

老婆が泣ける〳〵離ばしごにとりかかつたを、

「危なうござんす、あつしが手を交へてあげやせう」

「あ、ありがたう……」

お力も泣いてゐた。

「これが三十年の間逢ひたい見たいで憬れぬいた倅か……」

涙にぬれた三つの魂、皮付丸太の柱に荒むしろの壁、襖障子には色あせた幟旗、かうした變つた住居の中に、ピタリ顔を見合せて、

「さて三藏……」

重五郎がふるえる聲で唇をきれば、

「あッ、お父つあん、今更改つて……、もう左近様から逐一承はりやした。想へばいままで知らなかつたことたア云へ……」

三藏は重五郎を仲間扱ひにしてゐたを悔る心で一杯だつた。

「それにあたしやア、何と云つて詫びてよいやら……」

お力の唇を押へた三藏、

「あ、お母さん、詫びにも何もねえ、そんなこたア水臭えや、どうであつしやア御覽の通りのザッカケねえ男だ」

「これお藥よ！」

重五郎はお藥をもよびあげた。

「どうしたものかなア、と、とんでもないことに相成つたぞ」

いよ〳〵出るもいくもならなくなつたのは左近だつた。

とも知らぬ重五郎、お藥をお力にひき合せ、互に手をとつて泣いてゐる。

が、三藏は左近のことが氣になつた。

「ええ、はやい處、ぬけだしてえもんだなア」

「時にお力！」

重五郎がからお力をよぶのも廿年ぶりだつた。

「この三藏、大それた仕事に關りあつてゐての、額の怪我も昨夜のこと……何の祟りもなければよいが」

「まア危なかつたねえ火傷かえ」

お力はぢつと三藏の半面を見詰めたが、さて人相卜するに妙を得てゐる妖婆お力果して何を云ひだすか、その一言によつてあるひは重五郎がゆるさぬとも限らぬ今宵の仕事、三藏は固くなつて坐つてゐた。

キネマと演藝

本社映畫會 本日限り
「この母を見よ」

好評のため二日間日延した大日活の本社主催「この母を見よ」映畫會はいよ〳〵本日限りで大盛況裡に閉會することゝなつたが、大日活にては明十二日より内地同時上映の「唐人お吉」を封切すると

河合「唐人お吉」返送さる
寶館の休館

問題の渦中にある寶館にては十日より河合映畫村松春水原作村越章二郎監督、琴糸路主演の「唐人お吉」を上映すべく豫告ビラをつると共に大々的宣傳をなしつゝあつた當日に到り突如館内の改造に藉口し臨時休館を發表したので映畫界より疑問視されたが、その裏面には寶館と河合映畫の紛糾が傳へられつゝある。即ち「唐人お吉」のプリントは去る九日入港のうらる丸で丸仲運送店扱ひにて到着したところ、商船支店にては荷主よりの電報によりプリントを引渡さず寶館より交渉したるも遂に解決せず本日出港のうらる丸で門司へ返送されたので寶館は止むを得ず臨時休館したもので帝キネ契約問題に絡んで紛糾と見られてゐる右に關し大阪商船支店では語るこちらは門司の出張所から電報が來て荷主がお渡しするなといふのですからけふの船で返送い

大日活より一足お先に「唐人お吉」を上映する見事な作戰に出た寶館▲折角來たプリントに故障が出來て遂に當日になつて上映出來ず千個の功を一簣にかく▲そこでこの機會を利用して抜からず館内の改造に着手したので▲一體いつになつたら舞臺に立てるのかと橘天樓が眼をパチクリ▲しかし御本人負けてゐず一月給を貰つて好きな尺八を吹いて暮してゐた方がいゝ」▲儲けたのは大日活で株サン事務所で「せいては事を仕損じます」と澄し涼しい顔▲身上奉

◇◇唐人お吉◇◇

久し振りで内地の封興行と同時封切される日活作品で現代劇部の出演になる時代劇で溝口監督が「日本橋」以來の意氣を示し梅村蓉子主演で日本文藝賞を得た十一谷義三郎氏の小説「時の敗者」を映畫化したもので全十二卷【大日活上映】

高宮氏送別謠會

白井靖敏氏主催にて十三日午前九時から市内近江町白井舞臺にて高宮元三郎氏送別謠會を催すが番組は左の如くである

▲素謠八島、鉢木、花筐▲仕舞紅葉狩、小袖曾我、蟬丸、羽衣鐵輪、籠太鼓、天鼓、枕慈童、綱頭、笠之段、富士太鼓、山姥鳥頭、清經、雲雀山、殺生石▲囃子櫻川

天演藝館主と帝キネの沿線館給契約がこの程正式に成立しとのことたします

大連 JQAK

七月十二日午後七時三十分

▲ラヂオ體操

▲獨逸語講座(第二課)大連語學校講師萩榮

▲ピアノ獨奏(イ)練習曲(クレマー作)(ロ)クレセンドー(ラッセン作)(ハ)小さいワルツ(カルガノフ作)(ニ)空想者(チヤミネード作)メデウエデフ夫人

▲長唄(忍車)(唄)中村精子(三味線)中村雙子

▲三曲(まゝの川)(尺八)奥村遼秀(唄)中島勾當(三味線)伊藤夫人(箏)安藤夫人

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

七月十二日午後六時二十五分

▲趣味講座(レヴイユー漫談)永田辰雄

▲謠曲(三井寺)梅若龜之、同マサヨ

▲壽澤(一)ぎんがさい(二)夕涼みふく川風(唄)壽澤之勢(三味線)同芝壽春、同芝加竹

▲義太夫(本朝二十四孝)(淨瑠璃)竹本小土佐(三味線)豐澤操

大連棋院臨時稽古碁戰

四段 都筑米子女史　五子 鳴尾直人氏

〔5〕

○八一ルの十四　●八二ワの十六　○八三ルの十六　●八四ラの十五
○八五ヲの十二　●八六ワの十一　○八七ヌの十二　●八八リの十二
○八九カの十二　●九〇ルの七　○九一ヌの二　●九二リの二
○九三ルの二　●九四リの三　○九五カの二　●九六ヨの二
○九七ワの二　●九八ヨの一　○九九ヨの三　●一〇〇ヨの四

「この母を見よ」

讀者優待割引券

七月三日から大日活で　この券持參者に限り　階上七十錢　階下五十錢

主催　滿洲日報社

「この母を見よ」

讀者優待割引券

七月三日から大日活で　この券持參者に限り　階上七十錢　階下五十錢

主催　滿洲日報社

下半期貿易は必らず好轉

棉花輸入一巡、生糸輸出增

◇…井上藏相語る

【東京十一日發電通】井上藏相は外國貿易出超に關し左の如く語る
外國貿易が七月上旬から二百九十五萬圓の出超に轉換したことは豫てから豫想して居つた處である、棉花の輸入が前年同期の千四百萬圓に比し二百八十萬圓と五分の一に減退したのは數量に於て既に入るだけ入つたからで一割繰短の關係もあり、下期には大した輸入はないと見てよい、生糸の輸出も次第に伸びて居り、綿糸布も南洋を除く以外は好轉してゐる、また貿易總額の減少は物價下落の關係あり、數量に於ては前年度に比してそんなに減少して居らぬ、こうした諸事情から綜合すれば下半期の貿易は世間で氣遣つてゐるやうな事なく、必ず好轉するものと信じてゐる

七月上旬の對外貿易

消極的に出超

【東京十一日發電通】七月上旬に於ける對外貿易額は(單位千圓)

輸出	三五、三四一
輸入	三二、三八八
計	六七、七二九
出超	二、九五三

となつて漸く出超に轉換して來たが昨年同旬に比すれば輸出は二千八十萬二千圓、輸入二千五百六十

二萬一千圓を共に減少してゐる、一月以降の累計は

輸出	七六七、五三五
輸入	九八八、四五一
入超	二二〇、九一六

を示し昨年の二億八千四百二十七萬一千圓に比すれば六千三百三十五萬五千圓の入超減である、而して本旬の出超は主として棉花の輸入が二百九十萬圓と昨年の一千七百四萬八千圓に比し五分の一以下に激減したる甚く消極的原因に依るものである

滿鐵收入

六月も減收

滿鐵線の六月中に於ける收入は五百九十六萬七千四百二十七圓で、これを前年同期に比し百七十六萬七千四百六十一圓の減收である、これを收入別に示せば左の如くである(×印減)

	六月中	前年との比較
客車	七九七、一三六	×五六、一〇〇
貨車	四、六九五、六六六	×一、一〇五、四九五
倉庫	六、六六八	×一三、一一〇
港灣	八六、九四〇	×三九、一三三
諸口	九〇、八二三	×五四、三六四
技研	—	×八、五三五
計	五、九六七、四二七	×一、七六七、四六一

錢取委託手數料値下論再び擡頭

反對論も相當有力

大連錢鈔取引人間では最近又委託手數料値下問題が擡頭しつゝあるが、これは古く三年以前からの問題で今だに何等の決定を見ず取引人の癖とまで云はれてゐる程である、今回又この問題が

再燃した

理由は現在委託手數料は十五圓になつてゐるが、顧客爭奪のため規定通り徵收してゐるところは殆どなく割引は公然の秘密となつてゐる、又信託手數料半減を陳情した手前及び銀價の暴落等によりあまりに高過ぎるといふのである、この度は種々なる事情のもとに何等か意見の一致を見るであらうと觀られてゐる、尙規定十五圓を十圓に一致してはといふ意見が最も濃厚の樣である、

急先鋒は

現在値下げの急先鋒は前田氏(德記錢莊)であり、値下げ反對の代表は山本氏(山本錢莊)であるが、現在値下げ反對の方が多數の樣である、兩者の意見は大體左の如くである、而して値下げ贊成者の意見は

規定は十五圓となつてゐるのに割引は公然の秘密となつてゐる又銀が百圓以上もしてゐた時と現在と比較すれば十五圓は少し高すぎると思ふから十圓位に下げ今後は裏切り者がない樣に規定を嚴重にしたいと思ふ

更に値下げ反對者の意見は

規定を十五圓にしておけばマバラ筋では十五圓出す人もゐる、又十五圓を顧客には値下げすれば先方の氣受けもよい、又十圓

發達せしむべき滿洲の重要工業

紡績、製麻、毛織、柞蠶の分

經調小委員會答申書

(五)

二、現行滿鐵運賃を內地省線と同程度に低減すると同時に其の他不條理なる運賃制度の改正を要望す

【說明】滿鐵々道運賃は旅客又は貨物を問はず一般に高率にして產業及交通の發達を阻害し居るは周知の事實なるが、今具體的に之を說明せむ爲綿糸一梱の運賃を假りて省線と滿鐵線とを對比し其の差を明確にせむに滿鐵線大連、安東間の距離は六百四十一粁にして綿糸一梱の運賃は五圓卅錢を要し恰も省線鐵道線運賃の大阪——開城(朝鮮)間此の距離一千三百二十五粁に匹敵す、即ち其の距離より兩線運賃を比較せば滿鐵線は省線の二倍以上の高率運賃を負ひ居るものと云はざるべからず、其の他滿鐵が貨物吸收策として制定せる現行海港發着特定運賃は海港より又は海港へ發着する貨物にとりては多大の便益あるも、中間驛に發送する貨物に

三、燃料炭價の引下を要

山西派が契約無視

【天津十日發電通】山西派は天津海關乘取り後、附加税に止まらず外債擔保の正税收入も滯豐銀行に預け入れず勝手に變更して交通銀行をして保管させてゐるので、此の規約違反行爲は早晩外交團の問題化するものと見らる

挾雜物混入の程度が纒り難い

利害相反し一致難の

製油原料取引統一改善協議會

滿洲製油原料取引條件の統一に關する內地側代表と當地委員との聯合協議會は既報の如く十日午後一時より滿鐵社員俱樂部にて開催、內地側代表の原案十三項目に亘つて逐條審議する所あつたが、商取引の實際に這入つた極めてデリケートなものがあり、內地側と當地側とはその立場上利害相反し容易に意見の一致をみるに至らず協議は午後七時迄六時間に亘つたが纒りたるもの僅かに二三項目に過ぎず、今十一日に持越すこととなつた、而して問題の性質上十一日中に於ても決定をみるは困難とされ

更に十二日迄續行を餘儀なくされるものと觀られるに至つた、第一日の協議にて兩者の意見一致し決定したるものは

一、包裝麻袋の件
一、袋積の件
一、呼値單位の件

その他の附則に過ぎず、具體的成案を得るは至難の模樣であり、就中重要問題は挾雜物の混入程度の問題であるが、殆ど具體的協議に入らざりし模樣で十一日午後一時半より更に續開の筈で主催者側として飽く迄成案を得ることに最善の努力を試みることゝしてゐる

錢信手數料半減問題で兩者の水掛け論

『信託あっての取引人』
『取引人あっての信託』

錢鈔信託手數料半減問題は信託に陳狀されたのみで行惱み狀態となり、取引人側では信託の不…に對し不滿の聲が出てゐる…

信託側

出來高が…つたから値下げしてくれといふのは理窟に合はない…の收入は資本收入のみであるから當然手數料收入…唯一の收入たる手數料…ある、信託が困窮すれば…の方までも影響を及ぼす…

取引人側

當然なことである、又現在大連市場は世界的市場に躍進しつゝ…

浦鹽港積より大連港積が有利

烏鐵、東鐵、浦鹽商船隊に運賃引下げを交渉

哈爾賓商業委員會は東鐵に對して最近浦鹽及大連の…歐洲に輸出する大豆の船…

獨逸が滿洲に資本投資を約束

視察團と政務委員との打合せ

但し進捗の度は疑問

朝鮮木炭增產

五割は輸出

朝鮮製鹽豐作豫想

二億斤突破か

端境期迄の需給豫想

結局持越高は二百萬石減

天津海關の副税務司任命

印度銀利下げ

市況

特產

賣物多く高粱暴落

錢鈔

銀塊高下に鈔票保合

株式

內地株小戻り地場保合

商品

前場

市場電報

銀塊及爲替

棉花

東京株式

大阪株式

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度爲替

爲替相場

上海爲替情報

奧地市況

手形交換

鈔票

特產

新鋭文學叢書

銷夏絶好の讀物

此の暴風的賣行!!
何がこの叢書をそうさせたか？

浮動する地價　黒島傳治著
鬪爭する農民を描いて著者の右に出づる者なし。更にシベリア物は著者の獨壇場だ。

耕地　平林たい子著
どん底より奮起した力強き鬪爭、稀に見る筆力と豐富な創作力は正に女流中の第一。

放浪記　林芙美子著
眞理を求めてどん底社會に流轉し盡した著者の裸形の跡。この魂の發展詩！

正子とその職業　岡田禎子著
寡默獨歩。菊池寛氏の既に推奬措かざる新進。「正子とその職業」外未發表の雄篇五。

ブルジョア　芹澤光治良著
瑞西の結核療養所に性と階級の苦鬪に血塗れた「ブルジョア」の姿外未發表の力作數篇。

傷だらけの歌　藤澤桓夫著
天禀の詩才は戰火の試練を經て更に熟す。新鮮の構想に描出された鬪爭の姿は尖鋭無比！

なつかしき現實　井伏鱒二著
新時代の憂色喜色をこめた靜かなる境地。懶しい永遠の姿を損はれざる人生に鋭く。

隕石の寢床　中村正常著
チャップリンの持つ愚かしさ、かなしさ、淋しさ、面白さ、正にナンセンス文學の傑作！

ボール紙の皇帝萬歳　久野豐彦著
新興藝術派の驍將。可笑しさ放縱で奇拔で大膽な聯想の魔術だ！魅惑的な力だ

放浪時代　龍膽寺雄著
都會神經の尖端、健康なるエロ、快速のテンポ。奔放なる近代感情の眩惑に醉へ！

反逆の呂律　武田麟太郎著
才氣縱横、左翼藝術派の鬼才、不羈清新の筆力は未到の境域を開拓してゐる。

鬪ひ　中本たか子著
鋼鐵の如き鬪志、機關車の如き迫力、著者が最近左翼文學の一角に示した巨歩が之だ！

屍の海　岩藤雪夫著
規模雄渾にして底知れぬ迫眞力を持つ著者の存在は、現代プロレタリア文學の超弩級だ！

研究會挿話　窪川いね子著
稀に見る才能、秀れた技巧、眞率の描寫、既に定評ある左翼女流作家中の至寶だ！

不器用な天使　堀辰雄著
新人中の唯一人、一作毎にかのコクトオ張を髣髴として新興日本文壇の位置を擧ぐ。

情報　立野信之著
戰旗派隨一の軍隊物作家。その尖鋭なる暴露は、診斷を震駭せしめずにはおかない。

各册30錢　送料各六錢

先づ實物に見よ!!

現文壇に清新潑溂の意氣を示す各派新鋭作家の全陣容だ！果然、此の旋風的賣行は澎湃たる大衆のかゝる支持は本叢書の眞價を裏付けるもの。裝幀の典雅、新しき此の我社ならでは成し得ぬ絶對廉價、正に叢書界空前の窮極廉價版だ！

東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　**改造社**

營業別 廣告圖案選集　全十二卷

どれでも分賣・特價期間七月十日限り

不景氣恐るゝに足らず 商賣は斯うすれば儲かる

「良い店を作つて店の信用を高め、利き目のある廣告を作つて實効を收め拔目のない販賣で客を惹きつけ、珍らしい新商略で人氣を呼ぶ！」

◎商賣大繁昌の新戰術公開！

カフエー・バー・喫茶店の廣告圖案集　山名文夫先生著
尖端的を誇るカフエ、バー、喫茶店の廣告圖案には美しいモガ一人を描くより以上にイツトを持つ圖案である。マッチペーパー圖案、店頭裝飾、チラシ、ポスター、案内狀、春夏秋冬四季それ〴〵の小型チラシ、店頭スタンド、屋上看板、廣告文字、實用カット數十種で何れも近代人の心境を捉へずには置かぬ

洋品帽子店の廣告圖案集　室田久良三先生著
（内容）開店賣出しチラシ、包紙、新聞廣告、立看板、初賣出のポスター、チラシ、案内狀、背景圖案、冬の洋品陳列、夏物着荷廣告、夏冬帽子賣出しチラシ、秋の賣出し　チラシ、贈答用チラシ、ポスター、カタログ、洋品帽子店の廣告文字、包紙、年末賣出し、マッチペイパー、シール、實用カット全般の圖案

呉服店・モスリン店の廣告圖案集　多田北烏先生著
筆者は美人畫ポスターに一大革命を與へたのみならず全國に數百萬の女性ファンを獲得してゐる多田北烏氏、呉服モスリン店の如く女性心理を捉へねばならぬものにあつては本集に勝る圖案集を他に見ない。チラシ、ポスター、案内狀、包紙立看板その他あらゆる春夏秋冬の賣出しに用ふる廣告圖案文案數十種

右三册配本中（以下九册九月までに全部出版）
- 藥化粧品小間物店の廣告圖案集　藤澤龍雄氏著
- 洋服子供服店の廣告圖案集　澤令花氏著
- 酒醤油味噌食料品店の廣告圖案集　關本有漏路氏著
- 和洋菓子茶舖の廣告圖案集　富田森三氏著
- 玩具文房具運動具店の廣告圖案集　中川巖氏著
- 蓄音機樂器店の廣告圖案集　前島誠一氏著
- 旅館料理店の廣告圖案集　古田立次氏著
- 時計金屬眼鏡店の廣告圖案集　松原惟章氏著
- 靴履物店の廣告圖案集　風間四郎氏著

◎御注意！各册〆切後は定價の一圓五十錢にて販賣

豫約申込者に限り　特價一圓　送料十八錢
（未刊九册はハガキにて豫約申込み下さるれば特價で分賣します）

豫約規定
□菊倍判、色刷圖案百餘種、犧牲的大廉價
□豫約募集ですが前金不要、どれでも分賣
□締切後の御注文は一圓五十錢の定價に復す
□特價期間七月十日限り、好期再來せず！
□内容見本進呈　申込次第御送りします

商店經營全集　全十卷

五册配本中

◆即時申込みあれ！
未刊五册ハガキで豫約申込下されば特價にて分賣します

販賣術とサービス　清水正巳著
デパートが資本で小賣店を脅すなら小賣店ではデパートに眞似の出來ないサービスでお客樣をウンと吸收すればよい。お客樣をして心から買ひたくならせる販賣術の極意とサービスの呼吸を說く。

店舖の設計と裝飾　室田久良三著
時代は還る、理想的店舖の設計や裝飾は賣ひ良き店の第一條件である。著者は全國都市に數百の店舖を設計して實際に亙つて兩者を發表した快著。設計圖や寫眞より理解容易に理解出來るやうに解說。

廣告圖案文案集　商店界編輯
本書一册あれば圖案家もいらなければ文案家もいらない。それほど各方面に亙つて商店界編輯部が多年の研究と努力により蒐集した一業に一册必備の名著として大好評！

販賣商略と廣告　大塚正晨著
讀んで直ぐ役立つ他に類のない商略と廣告の仕方が傳授。どうしたら繁昌するか、どうしたら上手な商賣が出來るか、商賣商略の勝つたもの三百八十九種に亘り一々實例入りで紹介した商賣繁榮の虎の卷！

廣告印刷物の知識　郡山幸男著
多年印刷界の重鎭として又廣告界の指導者として斯界に令名ある著者が三ヶ年に亘る苦心の名著。どんな素人でも一讀して廣告と印刷の知識が得られるやう各種高級印刷物の實例見本澤山挿入！

豫約者に限り　一圓五十錢（送料金十八錢）
◆四六判特製函入美本
◆各册四五〇頁・前金不要
◆〆切後は二圓の定價に復す
◆内容見本進呈！

刊行續々（九月末完了）
- 商店の管理と經營（伊藤富治郎氏著）
- 店員の訓練と待遇（倉本長治氏著）
- 百貨店と連鎖店の實際（北田内藏司氏著）
- 最新商業書簡文（須藤文吉氏著）
- 商業經濟と法律（渡邊鐵藏氏著）

◎〆切迫る！各册〆切後は定價の二圓にかへる。この廣告を見てスグ申込あれ！

東京神田錦町一丁目　**誠文堂**　（振替東京六二九四番）

外蒙の現狀（10）

YX生

五、呼倫貝爾の獨立運動（下）

コロンバイル政廳の官制及各旗の行政區分並に人種は左の如し

政廳

副都統（貴福）

左廳長（成德）内政、財政、治安、巡警局、稅務局

右廳長（巴嘎巴廸）軍事、司法人事、巡防隊、裁判所、監獄

印務處長（濟布森額）庶務交涉局

副都統貴福は前都統勝福の弟にして齡七十餘歲殆ど政務を見ず政府の實權は左廳長成德にあり

各旗行政區分

（一）鄂爾特（一總管二旗）（二）索倫（右翼）（三）索倫（左翼）（左右で東西二總管八旗タホリ旗は此内にあり）（四）舊巴爾虎（一總管四旗）（五）新巴爾虎（右翼）（六）同（左翼）（左右で二總管八旗）（七）新ボリヤード（一總管二旗）計七總管二十四旗全人口約四萬

人種別

（一）チプチン族（ボリヤード系統）（二）鄂爾特族（カルムイック族系統）（三）索倫族（通克斯族系統）（四）オロチョン族（索倫族系統）（狩獵を事業とす）（五）タホリ族（農業）（六）巴爾虎族（遊牧）（七）ボリヤード族

支那側行政區分

（一）呼倫縣（海拉爾）（二）臚賓縣（滿洲里）（三）舒都縣（免渡河）（四）室韋縣（吉拉林）東西八百支里、南北一千四十支里、總面積九千七十六方里

（六）對邦人感情

外蒙が各國境通路上に兵を配置して其境域を封鎖したるは一に赤露の方寸に依る、之赤露が外蒙に於ける政策の暴露と外人の經濟的侵入を恐れたる結果なり、殊に其貨物の輸出入に對しては重稅と不當なる營業稅を課して極力其外來貨物の進入を防壓せんと努めつゝあり、數年前米人ランソン（鑑金洋行と稱し本店は今尙張家口にあり）なるもの庫倫に入り張、庫間取引を開始すべく大規模の建築を爲し貨物を仕入れ態々營業を開始するや官憲の干涉と抑壓により遂に營業を續行する能はずして其家屋貨物一切を擧げて之を庫倫政府に讓渡し約一年ならずして引上げたり、又滿洲里より出張したるドイツ商人、其他二、三の英米商等皆略同樣の徑路を辿りて失敗に歸せり、斯くして今や露支商人以外數名のギリシヤ商と土耳古人の外全く外人の影を見ざるに至れり邦人亦然り、唯僅に一名の邦人ありて醫院を經營し庫倫に於ける唯一の私營病院として露、支、蒙人間の信用を得、同政府よりも再三の招聘を受けしも辭退せり、入庫當時は軍事上の嫌疑を受け約六ケ月の投獄せられたる事ありと、過激派進入當時露人が特に邦人に對し通行に其入境を禁じたるは反過激派の庫倫侵入當時、島山某以下五十餘名の無賴の徒これに加はり、爲に當時露人がこれを以て我が政府の意圖なりとし、或は吾國民を代表せるものたりとの愚宣傳を爲したる爲一時蒙人間に多少の疑惑を抱かれしも漸次氷解するに至れり、彼等は單純なり而して淡泊なり物に執着し拘泥せず、彼等は日本の文化を識り邦人の勇敢を識り、其性情に於て彼等との共通點あることをも知る、故に日本に對しては絕えず憧憬の念を有し邦人に對しては常に親愛の情を懷くに至れり、昨秋東部烏珠穆沁國境イクジュル廟に於ける滿鐵調查隊抑留事件、又三年前より庫倫に投獄中の數名の邦人、或は前記邦人醫師に對して内防處の露人側は極力殺害を主張せるも蒙古政府は斷じて之を許さざりしと云ふ、而して予が今夏入庫に際しても内防處露人が予を召喚訊問すると三回に及び最後には予を投獄せんとの意嚮なりしも政府當局及一般蒙人の庇護によりて其事無きを得たり予は庫倫外交部に於て、又國境アルタンボルグ（買賣城）長官及同内防處長に何故に邦人の入庫を禁ずるや質したるに彼等は曰く斷じてさる事なし、許可を得ば何等入庫に差支なく何時にても護照を下附すべし、只護照無く無斷入境を禁ずるのみ、蒙古又將來日本に留學生を派遣するの計畫あり故に此際日本の感情を害するが如きことは斷じて爲さず、却て大に親善關係を結ばんと欲す、是政府及一般蒙人の希望なるも只此間、露人の猜疑と嫌忌する所ありて多少の不便有りと雖漸次此趨勢を輿論化するに至れば大勢の趨く所已むを得ざるべし

と以て政府及一般蒙人の對日感情の一般を知るに足らんか、而して赤露は外蒙に於ける其經濟的勢力が牢固として拔くべからざるに至らば始めて其國境を解放せしむるに至らん、是吾人の最も留意を要する所なりと信ず

赤露に君臨する鐵腕書記長ス氏

◇右翼反幹部派潰ゆ◇

一九一七年十一月ソヴイエト政府が樹立されてから一九二一年三月の新經濟政策の採用に至る勞農治政の第一期は外國の干涉と内亂の鎭壓とに過ぎ去つた、新經濟政策の採用後勞農政府の當局者は社會主義經濟政策と資本主義經濟政策の結合に依り漸次國力の回復を計つたのであるが、一九二八年以來クレムリンの振子は再び共產主義へ向つて動き出した、經濟開發五ケ年計畫がその一である、全聯邦に亘つて遂行せられて居る

宗敎征伐

がその二である、農業共同化及び之に伴ふクラーク（富農）の淸算がその三である、かくて「ロシヤに於る資本主義の最後の根を芟除して」百パーセント共產主義に復歸することが、鐵腕書記長ヨセフ・スターリン氏現在の政策となつたのである、スターリン氏はレーニンの死後政府の官職に就いたことは一度もない、然し共產黨中央委員會書記長としての彼の聲望權威は革命の初年に於けるレーニンのそれを凌ぐとさへ言はれる、昨年十二月氏の五十年誕辰に當り、勞農全聯邦から蝟集した山の如き

頌德表を

見よ、陸海軍人民委員長ヴオロシロフ氏は、彼を「平時の戰の天才」と稱揚し、經濟人民委員長クイビシエフ氏は、「經濟建直しの重要事項は一としてスターリン氏の指導に俟たぬものはない」と述べてゐるではないか共產黨の最高機關政治局内でスターリン氏に楯を突いたものは決して少なくなかつた、然もその運命は例外なく政治的失脚か然らざれば國外追放であつた、現に右翼反幹部派の領袖と目されてゐるルイコフ、ブハーリン、トムスキーの三氏は農業共同化の實現が餘りに急激だとてスターリン氏の政策に反對論を稱へた結果、黨内の

信望を落

してゐるのである、ブハーリン氏は最も古いボルシエヴイキーの一人で黨内切つての理論鬪爭家であり、ルイコフ氏はレーニン門下の領袖として十月革命以來勞農政府の要路にあり、現に聯邦人民委員會議々長であるトムスキー氏も聯邦勞働組合中央評議會議長並びに赤色勞働組合インターナショナル議長と云ふ重要な椅子に居たが、右翼反幹部派の頭目として活動した結果左遷された、而して今回の共產黨大會においても三氏とも再び完全に屈伏しスターリン氏の節度に服する事を誓つた、茲に共產黨内の右翼反幹部派は表面上完全に潰えた譯である

經調委員の方々へ

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以内のこと　中傷を目的とするものは採らず

東鄉町　一商人

消費組合の問題は結局總組と消費と聯合して共同仕入をする事に成りましたそうで、恂に御目出度い事です、處が仕入濟の品物の拂き方はどうなるでしようか、一方は無稅であり、資金の回收にも保證を得てゐますが、一方は有稅で資金の回收には保證がありませんそれで對等の商賣が出來たら御慰みです

商賣は御情けでは出來ません乞食や物貰ひと違ひます、利のある所には兄弟もなければ國境もない譯で、姑息手段で彌縫しやうとしても永續は覺束ない事です、寧ろ各自の手腕に一任すべしだと考へられます

世間は思ふより廣く十人十色です、私の店の御得意は大半俸給生活の方々です、意氣投合といふか虫が好くと云ふのか、幸に御贔屓に預かつてゐます、皆さんが異口同音に消費組合などは萬事官吏風で癪に障ると申されるのですから、私等同業者も價を相當にし、サービスをよりよくしたなら今日以上の發展は請合です

活動寫眞、海水浴場などはどうですか、暑氣は可なりいゝではありませんか、畢竟消費組合などがあつて御蔭所向に餘裕が出來るだろうと思ひます、兎に角夫丈け世間を濕してゐるではありませんか、今之を甲より取りあげて乙に與ふるとすれば甲の不景氣となり結局同じ事です

全體今度の紛擾は双方の見當違ひからです、商人側は時代に逆行して他人の臺所にまで踏み入らうとしてゐます、消費側の方は最初の主旨を沒却して日用品以外にまで手を伸ばし他の恨を受けてゐます眞に世間一般の事物を合理的にし、甲乙なく其幸福に均霑せしむる事は非常な大事業で急速には參りますまい、そこで此際双方共各其出發點を顧み多少の改善に滿足するのが賢明ではありますまいか

當年は別して暑い樣です獻身的の御斡旋に對し深く感謝致します

歐洲大戰同望（9）

兩軍の戰術的淸算

K、O、生

（三）毒ガスとタンク（一）

一般民衆をして戰爭の慘虐性を想像させた上に於て毒ガスに如くものは無い。

一八九九年の海牙條約は「窒息性又は健康に有害なるガスを放射することを唯一の目的とする抛射物」を禁じてあつた、併し必要の前には其等の條約は「一紙片」に過ぎない。第一回の西方進擊に失敗した獨軍は、一九一五年四月二十二日英佛軍聯繫の要點イブルス大基米突に對し突如毒ガスを放射し、その目標となつたモロッコ土民軍は恐慌狼狽して潰走し、英軍の右翼に穴が明いた。

急派された巴里化學實驗所長クラレリー博士は翌日この毒ガスの正體が鹽素なることを確認し、それより四十八時間内に全戰線の佛軍將卒に防毒マスクの配付が開始された。さうして毒ガスによつて穿たれた戰線の缺隙は上陸したばかりのカナダ軍によつて埋められることゝなり彼等は手に入る限りの炭酸曹達又はアンモニアを布片に浸してマスクの代りとして戰線に就いた。これは實に慘憺たる戰で英軍の死傷は三萬ヶ千に上つたが獨軍としても夫れに關し未だ十分の確信と準備とが無かつた爲に英佛軍の恐慌した割合に戰局に大なる影響を與へなかつた。

翌五月獨軍は之を東方戰場で使用し、九月に入つては英佛軍相前後してアラスとシヤムパニュで使用したが、それ以後、いつとは無しにその使用は中止されて行つた

蓋し其當時の毒ガスはシリンダアに入れ壁壕正面に併列して置いて（凡そ十米に十二、三本）適度の順風を待つて流出させるのであつたが、秒速二、三米の順風は常に吹くものでは無く、それを待つて居る間に敵の砲彈に破壞さるゝものも少なからず、凡てが好都合に行つても防毒具の改善普及はその効果を著るしく減殺し、さうして大が敵を苦めると同程度にその陣地に突入する味方を苦めるだけで無く、風向は屢々突變し戰線は多くは彎曲屈折して居るから五月獨軍がニーポロフに於て、又九月英軍がアラスに於て經驗せる如く却つて友軍に損害を與へるやうな危險も有つて、各隊共之を使用することを好まないやうになつた爲でせう。

併し一九一六年の春佛軍がフオスゲンを砲彈に裝塡して使用しヴエルダンの防禦に効果を示してより、再びそれは利用し出された、獨軍は當初之を十五珊砲に使用したが此等の巨砲は集中困難なるに伴ひ效果が薄い爲に、ヴエルダン戰以後は彼我共に中口徑砲以下の火砲を利用するやうになつた、さうして一九一七年以後はガスの生產も豐富になり、盛んに之を利用し、殊に一九一八年獨軍最後の進擊には大いに之を用ゐ、砲兵隊に對する炸裂彈とガス彈の供給割合は一對一の比となるやうになつた。

探偵小說　女妖（139）

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

黑い棘（四）

まんまと蛭田檢事に一杯喰はせた由良子と花子は、その間にこつそりと裏口から出て行つた。

幸ひ邊りには誰もゐない。探偵の手先と思はれる人物も見えないやうである。二人はほつと安心した。然し、後から思へば、この事が却つて花子の身にとつては不幸の原因であつた。

「さア、これで安心です。早く行きませう」

由良子は促すやうに言つた。

丁度折よく通りかゝつた一臺の馬車、由良子は手をあげてそれを呼止めた。

「これに乘つて參りませう。急がないと遲くなるかも知れません」

「え？遲くなる？では、浪子さんはそんなに御重態なのですか」

由良子はそれに答へる前に、身輕に馬車の中へ飛び乘つた。そして馭者に低い聲で行く先を告げた

「ねえ、浪子さまは本當にそんなにお惡いのでせうか。一體どうなすつたのでせう」

馬車が動き出すと、花子は直ぐ樣、氣になるやうに問ひかける。

「ええ、どんだ災難で……」

「まア、どんなこと？」

「馬車が急に暴れ出したのです。浪子さまの乘つてゐた馬車が急に暴れ出して、大怪我をなすつたのです」

「まア」

と花子は驚いて息を嚥みこんだ

「どうしてそんな事になつたのでせう」

「誰かが、浪子さまに恨みを抱いてゐる何者かゞ、浪子さまの馬の耳の中へ鉛の彈丸を投込んだのです。だもんですから、馬が急に驚いて驅出して了つたのです」

「まア……」

花子は聞く事毎に、驚くばかりであつた。恐ろしい惡魔の爪に覘はれてゐるのは、自分ばかりではないのだ。あの氣丈な浪子までが、そんな恐ろしい目に遇つてゐるのか。それを思ふと、彼女は今更のやうに、過ぎて來た、あの恐ろしい種んな事件が、眼の前に再び浮んでくるのであつた。然し、彼女は知らなかつたのだ。今迄のあの恐ろしい場面よりも、數倍も、數十倍も恐ろしい邪惡の陰謀が、自分の前に待ち受けてゐる事を……

ふいに馬車がある四辻で停つた。

「あら、こんな所で馬車を停めてどうなさるおつもり」

花子は見慣れない邊りの樣子に一寸度肝を拔かれた態で由良子の顏を見た。

「一寸、此處で降りませう。でないと、誰かゞ後をつけてゐるかも知れません」

「あら、では綾小路さんのお邸の方へは行くのではないのですか」

「いいえ、お邸ではないのです。今ある所に隱れてゐらつしやるのですよ」

「まア」

花子は何故か、一寸不安さうに由良子の顏を見た。然し、相手はそれに構はず、ずんずんと馬車を降りて行く。花子も仕方なしに、その後に續いた。

その四辻で、乘つて來た馬車をやり過しておいて、暫く待つてゐた後、二人は又別の方角から來た馬車を見附けてそれを拾つた。

何故由良子はこんなに要心するのだらうか。

やがてそれに乘つた由良子は、又もや馭者の耳に、何處か行先を低聲で告げてゐた。然し、それは花子の耳にも聞き覺えのないところであつた。——

何んとはなしに花子は、不安が胸の底にこみ上げてくるのを覺えた。

家庭

游泳の生理 及「衞生上の諸注意」（中）

赤十字社滿洲本部診療所長 西堀新次郎

小學校で游泳を始める……

前には豫め身體檢査を十分に行つて鼻呼吸の困難なもの、呼吸器病、心臟病、脚氣、腎臟病、病後衰弱のある者、耳に障害ある者等は避けねばなりません、往々肺尖カタールや肋膜炎を患ひ快復後月餘の人で海水浴や游泳を行へば健康增進を來すものと誤解して居る人が少くありませんが前に述べました樣に激しい運動で

殊に呼吸器を非常に用……

ひますから再發する場合が少くありません、此のやうな既往症のある人は夏季は寧ろ空氣の新鮮な森林地帶を選定する方が有利です、然し海にも入らず海邊に林のある所で新鮮な大氣を吸ふことは健康增進上有意義です、游泳場の附近部落には傳染病のないことが必要です、殊に遊泳場の近くに下水の排水口があつては危險です、通常

水溫攝氏二十度以上と……

遊泳せられてゐますが廿度内外では實際に於てなほ寒冷を覺えます、本邦八月中旬の海水溫度は概ね二十六度以上であります、水溫の高低は入水時間に關係がありますから常に之を測定して入水時間を調節する必要があります、低溫に長時間入つてゐると感冒性疾患にかゝることがありますから十分氣をつけなければなりません

入水前適度に體操を行……

ひ又は全身を擦り關節を屈伸し殊にコグラの部を按摩し、精神を鎭め顏を潤し、耳孔に綿花等を挿入して腹を擦りつゝ安靜に呼吸をして徐々に入水することが必要です空腹又は滿腹時海水に入るのは避けねばなりません。

パインアップルの美味しい食べ方

パインアップルの中で一番上等とされてゐるのはスムースカイエンと云ふ種類であります、之は最近ハワイから移植して更に改良を加へられたもので肉質、味、形共に在來種よりも數等優つて居ります、大きいものは一貫二三百匁に及ぶものがあります、生の味は罐詰の比ではありません、若し、罐詰物を美味しく食べるには

紅 茶碗に一杯半のメリケン粉と鹽少々をふるひでふるひ入れ玉子二ツをよく鉢の中でまぜて茶碗二杯の牛乳を加へ、これを前のメリケン粉とまぜる時茶碗に七分目の御飯と茶匙二杯にバタをとかしたのをまぜこみます、そこでフライパンにバタをひいて、熱くなつた時、前の材料を杓子ですくひ入れて薄くし

飯を茶色に燒いてその上に碎いて細くしたパインアップルをのせ、小口から卷いて、卷き終りの處を小楊子で止め、皿に取つて砂糖をかけて、熱いうちに食べるのであります、それはパインアップルパンケークと云ふお菓子でお八ツなどには好適です

男女の行衞（八）

一次郎

強い藥品の臭ひに鼻孔を刺戟されてトン吉は目を覺ました、

「まあ仕樣のない人だわ、他人樣の内へ間違えて歸るなんて」

それは彼の細君の聲だつた、細君は手にアンモニヤの瓶を持つてゐた、

傍らにお隣の若夫婦が立つてゐて、その若奧さんは脚を腫らしてゐた。公園で毒虫に刺され、今トン吉の細君がアンモニヤを持つて治療に來てゐるのだつた。

トン吉は勿論醉拂つてお隣の夫婦に尾行し、お隣の家を自分の家と間違へてゐたのだつた。

テント生活【2】

撫順中學校教諭 早水巖

土地の選定……

聚落の場所を山間とするか海濱にするか移動するか固定するかそれ〴〵實地に踏査して選ぶべきである。

吾等は過去五年間關東州夏家河子海岸に於て實施して居るが、黄金臺、星ヶ浦、小平島、連山關、熊岳城、千山等滿洲に於てテント生活すべき自然は到る處にある。

……注意すべき點……

吾等はテントを海岸に構へる際の經驗しか述べることが出來ないがその注意すべき點は次の如くであらう。

1 水に近き所

第一の條件である、團體の生活多人數の炊事には殊更に多量の水を要する、テント生活の如き大體に於て不自由を忍ぶとしても（必要以外に用ひない）なるべく井戸に近い所を選ばなければならぬ。

2 高燥の地

雨が降らないならば何處でも差支へないが長雨や大雨にあつては排水溝があつても役立たなくなる、雨が止んだ後も水に浸されて内部の濕氣を去ることは出來なくなる、場所は高い所がよくさもなくば地ならしをする時周圍の上をあげて高く盛上げるがよい、然し實際この仕事は目的地に到着するとすぐ着手せねばならぬので中々骨折れる作業である、その際は荷物も入れて一休みし度い時であるから臨時に一日間使用する程度のものを立てゝおもむろに地盤を作つて後移轉する樣にするがよい。

3 便所のある附近

便所は野營の時の如き圓匙を作つてもよいが比較的長期の滯在ならば共同便所のある附近がよい。

4 木蔭のある所

海岸にて木蔭にテントを設けることは滿洲では困難であるが出來る限りアカシヤの森に近く草原の上に建るがよい、砂地は隨分燒けて露天の食事などどんなに木蔭が欲しいことかわからない。

森の中は蚊に煩はされるから不適當で木蔭のある附近に位置すべきである、樹下も避けたがよく雨垂れに困ることが多い。

5 海に接近して

テントは寢所、木蔭は休息所とすれば砂濱は吾等の運動場である、砂濱干潟一歩外に踏み出せばすぐ運動出來るやう海に近い所に選び日々の活動場ならしめたい。

以上に適する土地を選び吾等のテントを建る、天幕が數多い場合テント村をつくる時はその配置を考へて少しでも生活の單調さを防ぎ度いものである。

海に面して眺めを擅にする樣に置くことは勿論であるが風の方向陽の向を斟酌して劃一的にならぬ樣に工夫したい。

向をかへたり前に出したり奥に引いたりして變化をつけると一寸のことで共同生活の愉快さを增すものである、尚排水溝の土手や自然の土地の高低や欄をかけ小山を築き木を植ゑるなど趣向をめぐらして美的なる住居をつくる樣心掛け度い。

これは何でせう

ちよつと見ると鰐の子供のやうですが、これはアメリカの熱帶地方に住んで居る大トカゲです、せんだつてニューヨークの快走船旅行團が熱帶のある島で捕へお土産に持つて歸つたもの

獨逸語講座

七月十二日夜放送

講師 大連語學校講師 荻榮

（第二回）

dD　tT　bB　pP

da Dame Tempel Land dem dir bin Band P-l Lob Monopol

最後ノ綴ノ d = t　b = p.

fF　vV　gG　kK　wW

Ruf Feld Feder Flut Vater Volk von vor gut gab Magd Tag kam Kind wo wer wen

最後ノ綴ノ g = k

Verb privat Motiv 外來語 v = w

新刊教育兒童書紹介

▲教育時論（七月五日號）我國民教育の缺漏、寶庫を護る青年達のために、社會時評、青年教育者の報告、學校給食物語、學校騷動と思想問題（十八錢東京市麹町區三番町開發社）

▲草光（第三號）大連第二中學校二年生の作品發表機關である、菊二倍四頁のリーフレット、生徒達の生氣潑剌とした思想が思ひ〳〵の形式によつて發表されてゐる

▲教育戰線（上田庄三郎）教育界の支配階級の老人連に何を訴へたところで何にならう、吾々は常に青年に訴へねばならない、假令首を切られてもといふ眞劍と眞實とに生きる青年教師諸君にこそ望みをかける、さうだ我々がもはや教育界のよぼ〳〵の年寄連中に期待するのは只彼等が沒落することだけだ……序文にさうしたことを書いて資本主義の傀儡となつてゐる現代の教育、兒童本位主義を唱へてゐながら教師本位である不徹底な教育を完膚なきまでに痛罵し更らにあらゆる近代的教育問題を捉へて俎上に載せてゐる（七十錢東京市麹町區四番町自由社）

趣味の令孃を訪ねて（四）

好きな曲はランゲなどの靜かなもの

ピアノに堪能な米岡滿沙子さん

楓町百七十五番地、米岡滿沙子さんの宅を訪ふ。本年三月神明高女の五年を卒業した當年十八歳のお孃さんだ。

▽▽丸顏△△ の快活な氣分の溢れた方で、少しもつくらない溫かさが初對面者の心をひく、お母さんが出て來られて「何も出來ないのですけど」と前置しての話。

「女學校に入學しましてからピアノを習はしましたが卒業しましてから今一週間に二度宛音樂學校に通つて居ります、バイオリンも以前沙河口に住んでゐました當時、小學校の先生で御上手な方がいらつしやいまして敎へていたゞいて居りましたが楓町へ移つてから止めて居ります」

▽▽お茶△△ を運んで來た滿沙子さんはおとなしく聞いてゐたが記者の問ひに

バイオリンは好きですけど難しいので駄目です、ピアノも趣味として習つてゐますだけどろくに彈けもしませんが曲目はランゲの靜かなものが好きです」と問はれるまゝにハキ〳〵と答へる。

「音樂を聽きにいらつしやるのはお好きですか」と問へば「協和會館に音樂會等あります時幾度でも參りたいのですけどさう度々母を引つ張つて行くのも氣の毒で思ふ通り參られません」と優しい心根が偲ばれる。傍からお母さんが口を出して「よく滿沙子から音樂會の度毎にせびられますが私がどうも出不精でして……

▽▽二度△△ に一度連れて行く位でございます」と見る目も羨ましい親しみのある親子である。

お父さんは滿鐵に勤めてゐられたが仲々の子煩惱で默つて娘のピアノを聽いてゐるのが一つのお樂みらしい。五人兄弟の內、滿沙子さんは一番上で中の三人共男の子だから學校を卒へた滿沙子さんはお母さんを手傳つて家事に忙しい。今隔日にミシンと裁縫を習つて大いに修養に努めてゐられる。

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

働けど樂にならぬ農民が租税延納の陳情

埼玉縣下の三十ヶ村代表者が上京して大藏省へ

【東京十日發電通】不景氣のため極度に疲弊困憊せる農村の救濟を求むる聲は各地に起りつゝある、これ等農民運動の皮切として埼玉縣北足立郡木崎村外三十ヶ村の代表者地主小作人約千名は粗末な木綿服長ゴム靴等のいでたちで大擧して十日朝大藏省に小川政務次官を訪ひ生活の窮狀を訴へ租税の延納を陳情した、なほ引續き井上藏相初め内務、農林兩省にも陳情するはずで代表者の一人佐々木辰次郎氏は語る

今の繭相場では我々はどうしても一貫目に二圓づゝ損をします胃物も一反歩二、三圓になるかならぬでそれも東京まで持出せば運賃は手出しで自動車も傭へぬ始末です、麥は一俵三圓三十錢に下り一反歩五俵のところへ肥料代が十圓もかゝる始末、これでどうして小作料や税金や拂へませう、我々は働けば働くだけ損すると云ふ有樣で金を借りやうにも土地は二重にも三重にも抵當に入つてゐるし二進も三進も行きません、謂はゞ萬年失業と云つて良い有樣ですからせめては働けば樂になるやうにして貰ひたい、國税、縣税の延納位ゐ許され度いと陳情したが政府はちつとも我々の生活に同情せず「仕方がない」を繰返すのみです、これでは我々も何とか考へねばならぬ

2A—1 勝運に惠れず八幡惜敗す

對滿倶第一回野球戰

八幡對滿倶第一回戰は十日午後四時五分より滿倶球場に於て、上原(球)源川(壘)兩氏審判の上に八幡先攻で開始されたが二A對一で滿倶先づ勝ち五時四十五分閉戰した

山口を投手板へ

滿倶一擧に敵を屠むらんとして主戰投手山口をプレートに送り八幡老巧稻垣監督自ら出馬して之に對し加藤、堅肩をこわして二壘に入る終始滿倶押され氣味で六回に於ける片岡二壘打の際の三壘失と九回に先頭中村の三壘打後正田の遊匍で一擧本壘を衝くの暴盜がなければ滿倶をひた押しに押して居たであらう

滿倶の健棒不振

器用な稻垣監督は滿倶の猛打を完全に封じて森川の救助をあふぐまでに僅かに二個の單打を許せしのみ、これに引換へ山口は餘りにすなほな球をなげ過ぎたため七本の安打を許す

八幡が先づ一點

第二回正田選球よく四球で出て大岡の投前犧バントに送られて二進續く花田一—一後ドロップをひつかけて出て左前單打となる高須好投せしも間に合はず先づ八幡一點を得第五回花田左前單打に出で山口のモーションをぬすんで二盜片岡暴投したため走者進みチャンスと見えたが成らず六回再び一死後走者二三壘に寄りしも成らず、終始チャンスを逸す同回加藤を三本間で挾撃せしも片岡餘りに追ひ過ぎたため生かし彼として稀に見る失をなした又正田一壘に坂戸三壘の際正田を殺さんとして投手一壘に投球正田一二間に挾撃に會ふ坂戸本壘につッこまずしてチャンスを逃し正田犬死す

片岡と敵失から

第六回滿倶の二點は片岡二壘打と三壘失に依つて得たるものあの際投手が三壘手をカバーすべきではなかつただらうか、第九回八幡先頭中村三壘打を放つたが正田の遊匍で一擧本壘を衝いて死すあの際本壘を衝かずして次打者まで待つて居たなら土俵際で滿倶軍を打つちやつて居たかも知れない、結局八幡軍は運にめぐまれずして押しながら敗れた

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
八幡	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
滿倶	0	0	0	0	0	2	0	0	A	2A

經過

▲第一回　八幡清德捕邪飛後加藤左前單打したが二者凡退▲滿倶吉野投飛後綠川二壘左に單打したが二盜に死し芥田高須四球に出たが片岡遊匍に高須を封殺

▲第二回　八幡正田四球大岡のバントに二進し小坂の遊飛後花田の左前安打に生還花田二盜したが稻垣三振八幡一點を先取▲滿倶上條投匍失に生たが投手牽制球に刺さる疋田二匍時任は投殺

▲第三回　八幡清德三直強襲單打加藤二盜したが成らず坂戸投匍▲滿倶三者凡退

▲第四回　八幡中村右邪飛正田二匍大岡投匍▲滿倶芥田高須三匍片岡遊匍

▲第五回　八幡小坂捕邪飛花田左前單打稻垣三振の時小坂二盜し捕手の惡投に一擧三進したが清德遊匍▲滿倶上條三匍失に生き疋田の右飛後時任の三遊間單打に二進山口の右飛後重盜成つて上條三壘時任二壘を占めたが吉野遊飛で空し

▲第六回　八幡加藤中堅右の單打坂戸のバント山口ファンブルして兩者生く中村のバントに走者二三進正田一度スクイズを失し加藤三本間に挾まれたが片岡三壘に走者を追ひすぎて生かず正田の投匍は加藤を本壘に刺し坂戸三進正田投手牽制球で一二間に挾まれて空し▲滿倶(八幡稻垣退き森川投手となる)綠川右翼線單打芥田の投前バントは綠川を封殺芥田二盜高須二飛後片岡右越二壘打して芥田生還し右翼からの送球を三壘手一度手にしながら逸して三壘に達した片岡も生還上條遊飛

▲第七回　八幡大岡中堅左單打し小坂の一壘バントに二進(荒牧PRとして大岡に代る)花田の遊匍で荒牧三進したが長友(森川に代る)三匍▲滿倶(八幡荒牧投手白木三壘に入り森川大岡退く)疋田一匍時任三匍山口中飛

▲第八回　八幡清德三振加藤投匍坂戸遊飛▲滿倶吉野遊匍綠川右翼線上の單打芥田三匍して綠川二匍進したが高須三匍

▲第九回　八幡中村第一球を右中間三壘打して色めいたが正田の遊匍でホームに暴進して刺さる白木三匍に正田二壘封殺小坂二匍

(滿倶)

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
5	吉野	4	0	0	0	0	0	0	1	2	0
9	綠川	4	0	3	0	0	0	0	1	0	0
8	芥田	3	1	0	0	1	0	1	1	0	0
7	高須	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2	片岡	3	1	1	0	0	0	0	6	2	1
6	上條	3	0	0	0	1	0	0	5	3	0
3	疋田	3	0	0	0	0	0	0	12	0	0
4	時任	3	0	1	0	1	0	0	1	3	0
1	山口	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1
	計	29	2	5	0	3	0	2	27	16	2

(八幡)

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
8	清德	4	0	1	0	0	1	0	1	0	0
4	加藤	4	0	2	0	0	0	0	2	2	0
6	坂戸	4	0	0	0	0	0	0	5	4	0
9	中村	3	0	1	1	0	0	0	2	0	0
3	正田	3	1	0	0	0	0	1	12	0	0
5	大岡	2	0	1	1	0	0	0	0	3	2
PR	荒牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	白木	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	小坂	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0
2	花田	3	0	2	0	2	0	0	0	0	0
1	稻垣	2	0	0	0	0	2	0	1	0	2
1	森川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	長友	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	30	1	7	3	2	3	1	24	11	4

▲三壘打　中村
▲二壘打　片岡
▲殘壘數　八幡(六)滿倶(四)
▲試合時間　一時間四十分

街路樹のお化粧
—きのふ大廣場にて—

在滿邦人の聲を實際に聞く

鮮滿各地を視察して小坂拓務次官の來連

小坂拓務次官は去る六月五日東京を出發し朝鮮及び南滿を經て洮昂鐵道に依りチチハルに出で哈爾賓長春、吉林を視察し途中湯崗子一泊の上十日午後八時三十分着列車で來連し星ケ浦ヤマトホテルに入つた、氏は車中語る

自分は大正七年に一度南滿には來たが、北滿は始めてである、洮昂鐵道に始めて乘つて見たが鐵道がある許りで沿線がさつぱり開發されてゐないのは一驚した、これはやはり鐵道の經營方針が惡いのと一つは培養線がない關係だらう支那側は近來奉海吉海鐵道を始め盛んに條約を無視した併行線を敷設して昨今圖に乘つた形だが困つたものだ、又滿鐵沿線に於ても日本人を附屬地外に一歩も入れまいとしてゐる、之等の事實は支那人が最近ロシア及び東鐵に對して味をしめたのでこの筆法で滿鐵に對しやうとしてゐることが看取されるが甚だ寒心すべき傾向である、各地の在住民から色々の要求があつたが地方的の小さい諸問題は別として到る所で聞いて一致した意見は日本が今少し強腰であれと云ふことである、實際邦人が附屬地外から却つて續々引上げて來ては狹い土地で共食ひをする結果は益々邦人間の不景氣を深刻化してゐる、一部の消極論者は現狀維持と云ふことを云ふが相手が進みつゝある時こちらが止まつてゐれば現狀維持ではない、滿洲は他の支那内地と異つて特殊の關係あることを考慮して對滿政策を樹て直すべきである、製鋼所問題については朝鮮及び滿洲から夫々委員が上京して猛運動をしてゐるやうだがあれ程の事業だから地方的の要求で左右されることもあるまい、自分は四十幾日外に出てゐるので判らないがまだ何れとも決定してゐないのが事實であらう【寫眞は大連驛貴賓室に於ける小坂次官】

時代に適はしい唱歌に改訂

尋常科用と幼稚園用の教科書を新らしく編纂

【東京特電十日發】現在全國小學校で使用してゐる尋常科唱歌教科書は十數年前に編纂されて以來少しの改訂も加へられず今日まで放任してかへり見なかつた爲歌詞歌曲とも時代に添はぬもの多く教育家から屢々改訂方に付き切實な希望があるので文部省でも毎年豫算を計上して來たが遂に目的を達しなかつたので日本教育音樂協會では文部省と協議の結果尋常科用及び幼稚園用唱歌教科書の編纂を二ケ年の豫定で完成する事となり同協會では東京音樂學校職員二十五名と東京市内の實際教育者十名計三十五名の專門家に依囑し尋常科部幼稚園部の二つの委員會を組織し七月中旬第一回總會を開き具體的の方針を定め直に編纂に着手する意向である、因に高等科用は本年五月に改訂された

飛行機で魚群搜査

靜岡縣で

【東京特電十日發】靜岡縣では航空局及び海防協議會後援の下に日本飛行學校に移囑し六月十日から同校所屬機三機を以て駿河灣の魚群搜査飛行を實施してゐるが、同月中二十日間の飛行回數十九回飛行時間三十二時間魚群發見五十六箇所、漁獲高キハダマグロ二百餘尾、メジマグロ三千三百餘尾この價格一萬二千餘圓に上り將來右飛行で漁船の無線通信設備等完備すれば一層效果を擧げる自信がついた

長良川鮎狩りに外交官を御接待

鴨獵と同樣に御催し

【東京特電十日發】畏きあたりでは昨年夏本邦駐箚外交官、同夫人、令孃等御接待の思召から長良川にて鮎漁を催され宮内省主獵課の鵜飼による鮎漁の拜觀を差し許された結果、外交官では日本の古典的な狩獵としてすばらしいものであるとの好評を得たのでいよ〳〵今年より從來の恒例の鴨獵御召に加へて新に御接待の一として夏期の候鮎漁をさし加へらるゝこととなり來る十七日午後七時半より岐阜長良川の御獵場で鵜船十艘を以て本邦駐箚の英、佛、獨初め大公使同家族等十九名を招待林式部長官以下竹井儀式課長等十九名が接伴に當る筈で今後毎年七月梅雨明けを以て恒例に行はせらることゝなつた

中等學生以上に柔道の講習

來る二十五日から一週間　滿鐵運動會の主催で

滿鐵運動會では左記規定に從ひ中等學校、專門學校以上の學生々徒のため柔道講習會を開催することになり、同講習生の希望者には特に黒石礁における滿鐵水泳部講師が水泳教授も行ふ由

▲期日、七月二十五日より三十一日まで午前九時三十分より十一時まで▲場所、大連滿鐵道場▲講師、山田行正、小谷澄之▲宿泊所、滿鐵道場(食事三食六十錢、宿泊料無料)收容人員六十名限り▲申込期限、七月二十二日まで▲申込場所、滿鐵本社學務課運動會石垣良際宛學校名參加學校生徒氏名明記の上申込みのこと▲講習料不要▲集合場所、二十四日午後五時までに大連道場に集合のこと

滿鐵沿線の傳染病

急激に増加

昨今の暑さで沿線各地における傳染病は急激に増加し六月中の累計は三百三十名を示し益々増加の傾向にある、殊に赤痢は六月中二百三十五名を出し同月中旬以來増加率は益々急激となり現在は一日十五名位づゝ新患者の發生を見てゐる、そのうちでも最も多いのは長春の六十七名、奉天の三十七名である、滿鐵衛生研究所では始めての試みとして經口免疫ワクチンを製造中であつたがいよ〳〵一兩日中に配給を開始する由であるから一般に野菜消毒、蠅の驅除保菌者の隔離等を行ひ、且つ右豫防液を用ひ萬全を期すべきである因に本年の赤痢は例年に比し死亡率も少なく平均十日内外で治癒するが罹病率は昨年よりはるかに高

上海のコレラまだ發生せぬ

極東に於るコレラ菌の病巣ともいふべき上海には毎年六月下旬からコレラ患者が發生し營口、大連等に浸入して滿洲人を驚かしてゐるが、本年は幸ひに未だ發生したとの報に接しない、このまゝ七月中に發生しなければ先づ滿洲は安全だらうと見做されてゐるが、支那内地動亂の結果交通杜絶し奧地の情況不明の爲めに表面に現はれないのだとすれば頗る危險だとあつて衛生當局は萬一に備へてゐる

いから注意が肝要である

滿鐵水泳部一哩の遠泳

滿鐵黒石礁水泳部では來る十三日午後一時から同所で遠泳大會を催すが、距離は一哩餘で選手は黒石礁から舟で星の家下の地點に赴き同地點から黒石礁までの競泳である、希望者は十三日正午までに黒石礁水泳部に申込んで貰ひたいと

職業紹介所

六月中の成績

大連市職業紹介所の六月中に於ける成績は求人五十九人に對し求職者百七十四人に達し内就職したもの四十五人で前年同期に比較すると時は求人は二割減に拘らず求職は三割増で就職は六割を増してゐる前年同期より求人が減り求職が増した事は不景氣が如何に深刻であるかを如實に物語るもので、また就職の多かつたのは大連市の發展に伴ふ各商店の販路擴張に因る確實なる店員を求めたのと家族の増加に伴ふ女中の就職が多かつたに因るものであると

太平洋横斷一番乘競爭

米國の二飛行家

【タコマ十日發電通】當地飛行場係員の發表によれば豫てタコマ東京間の太平洋横斷飛行計畫中のロバート、ワーク氏とハロルド、ブロムレイ中尉は共に萬端の準備完了し近く日を同じくして當地を出發、太平洋一番乘飛行競爭を爲すことゝなつた、ブロムレイ中尉は目下ロスアンゼルスにあり出發の日を待つてゐるが、ワーグ氏は長いコースを探る關係上中尉より數時間先出發の筈である

本壘打王にお灸

【東京特電十日發】先日仕合中生爪をはがした本壘打王ベーブルースは未だ傷がいゑぬので八日ベンチで仕合中球審の審判に文句をつけ大いに論をなし飛んだところで脾肉の嘆を洩した爲め三日間仕合出場禁止を受けた

ドイツ炭礦爆發の犧牲者百六十二名

【ドイツノイローデ十日發電通】九日突如起つた炭坑爆發は炭素瓦斯の漏洩によるもので、瓦斯爆發地點より二千九百メートルのところまで擴がりその結果死體發見八十一名、既に埋葬された者八十一名を加へ百六十二名を出した、尚救ひ出された者四十九名も大部分瀕死の瓦斯中毒で病院に擔ぎ込まれた

飲食店組合の蓄融會解散

大連警察署の慫慂で

飲食店組合の金融機關であつたところの蓄融會は飲食店分裂の結果組合から分離し全組合員の機關たる機能を發し得ぬことになつたので大連警察署側からの慫慂により解散することになつた

日活現代劇臺本より

この母を見よ

(五九)

崎面座同人構成

映畫キャスト

原作	エリイザ、オルゼシュコ「寡婦マルタ」より
脚色	八木保太郎
監督	田坂具隆
撮影	伊佐山三郎
父　桑木元	南部章三
母　倭子	瀧花久子
子　中子	松平千鶴子
街の女　群子	入江たか子
乾氏夫人	英百合子
おみつ	佐久間妙子
臼田夫人	津島ルイ子
娘瑠璃子	小西節子
婦人用品店主	常盤操子
よね	島村靜子
滿村　等	大原仁美
大村書店主	村田廣壽

中子——中子はどうしてゐる？

倭子は、身の危險を思ひながらも中子の事が案じられてならなかつた。轢車に等の言葉を信じた悔いも、そうしなければならなかつた、今の自分達の境遇を倭子は呪はずにはいられなかつた。

今さら落ち付きを見せてゐる等は煙草の煙を悠々と吹かして、時時彼特有の視線を倭子へ向けてゐた。

突然——等の走らせてゐる車の背後に警笛がなつた。振り返つた等の眼に、一臺の自動車が、自分らの車を追跡して來るのを見た。

等は、運轉手へ速力を出すやうにと命じながらも、狼狽の色をどうすることも出來なかつた。

追跡する車は、次第々々にその距離をせばめて來た。慌てゝきた等の顏に、ある決心の眼が倭子へ向いて光つた。と瞬間——倭子の體へおどりかゝるやうに、等は迫つて來た。

なにをなさるのです
いけません
はなして下さい
いけません
はなして下さい

倭子が、もがけばもがく程、等の腕力は、倭子の身を抱きすくめていつた。

その危機——後を追つてゐた一臺の自動車は、等の車を追ひ拔くと、前進をふせぐやうに停車した。

救はれた——倭子はほつとして、すぐ前に停つた車を見たとき、彼女の顏は、羞恥に火の出る思ひをしなければならなかつた。

あつ——
奥樣

自動車を降りて、早足にこちらへ來るのは、乾夫妻である、倭子は、まだしつこく手をかける等の腕をぬけて、車からころぶやうに出た。

倭子さん
まつて……

桑木さん
ちよつと……

乾夫妻が、こもごも呼びかける聲を背後に聞きながら、倭子はひた走りに街を走つてのがれて行くのだつた。

悔やしい、はづかしい……倭子は、あてもなく走りながら、涙の湧き出るのをどうすることも出來なかつた。

二人が生きる爲めに、しのばなければならない屈辱の數々——倭子は街の美しい飾りたてられたクリスマスのショーウインドの前を歩きながら、硝子に寫る自分の姿に、あまりにも不幸な運命にさいなまれる自分の影を見詰るのだつた。

木賃宿——倭子の一室では、中子が熱におかされて、母の歸りを待ちわびてゐる。

母さん
母さんてば
ちやうだいよ
お菓子……お菓子
母さんてば
聞こえないの

同僚の婦人に抱かれたまゝ、中子は、母に呼びかけてゐる。醫者や巡査や、同僚の男女がとりかこんで、中子を看護してゐる時、倭子の青ざめた顏が、薄暗い電燈の下に浮いたやうに歸つて來た。

おう——奥さん
御留守に孃ちやんが……

宿の主人が倭子へ聲をかけた。醫者は、聽診器を中子の胸にあてゝゐる。巡査は、巡査の顏を見る。巡査は、宿の主人を制して、倭子の耳に囁く。

倭子は——生死の境をさまよふ中子の身體をひしと抱くと、中子の顏へ自分の頰をすりつけながら泣くのだつた。

ゆるして……中ちやん
くるしいの
母さんは　お前におい
しい物を
食べさせたいばかりに
お前をひとり……
母さんと云つて……中
ちやん
母さんと呼んで……

倭子は狂つたやうに、中子を呼ぶのだつた。

大丈夫です奥さん
靜かに寢かせて下さい

醫者や、巡査や、同宿の人々になだめられる倭子は、宿の主人が差し出す處方箋——に金策をしなければならなかつた。

そうだ、私は泣いている場合ではない。中子に飮ます藥の代をどうしても作らなければならないのだ、どうしてでも藥の代を早く作らなければないのだ——倭子は唇を嚙んで、すゝけた木賃宿の天井へ凝と眼をすえて考へてゐた。

【寫眞　英百合子、三井泰三、大原仁美、瀧花久子】